

## 取扱説明書

床暖房機能付

フルオート（全自動）

家庭用ヒートポンプ給湯機



このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。  
でございます。

- 取扱説明書と床暖房パネルの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- ご使用前に「安全上のご注意」(4～7ページ)を必ずお読みください。
- 保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、取扱説明書、工事説明書とともに大切に保管してください。
- システム品番は、貯湯ユニットとヒートポンプユニットのセット品番です。各ユニットの品番は本体のネームプレート(8、9ページ)と本書の「仕様」(72ページ)でご確認ください。

### システム品番

一般地向け

■ 高圧力型  
床暖房機能付

● 屋外用

HE-D37FQS HE-D46FQS

● 屋内用

HE-D37FQMS HE-D46FQMS

■ 高圧力型

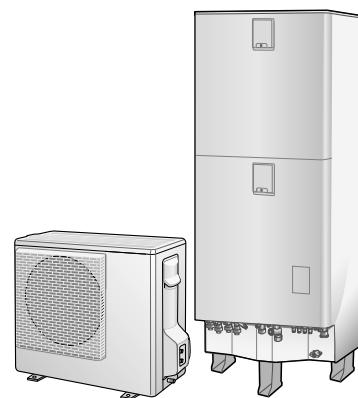
床暖房機能付・耐塩害仕様

● 屋外用

HE-D37FQES HE-D46FQES

● 屋内用

HE-D37FQFS HE-D46FQFS



機種により形状が異なります。

パナソニックの会員サイト「**CLUB Panasonic**」で「**商品登録**」をお願いします  
詳しくは裏表紙をご覧ください

保証書・工事説明書 別添付



# 使用上のお願い

## ご使用前にご確認ください

沸き上げ中はヒートポンプの運転音がします。

- ご近所の迷惑にならない場所に据え付けられているかご確認ください。

リモコンに「試運転ナビ」が表示される時は…

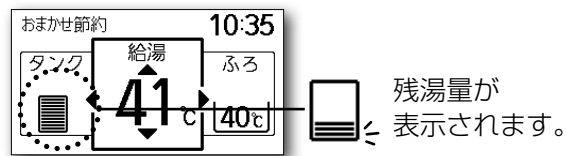
- お買い上げの販売店にご連絡ください。(試運転が未完了です)

タンクを満水にして空気抜きをし、水を沸き上げる必要があります。

- お買い上げの販売店（工事店）が実施していることをご確認ください。
- 実施されていない場合は「タンクのお湯（水）を抜いたとき」（P.56）に従って準備してください。

## 湯切れすることがあります！

お湯の使用量が多いときや、床暖房をたくさん使用したとき、長時間追いだきをしたときなど、お湯がなくなることがあります。残湯量表示を確認しながらお使いください。

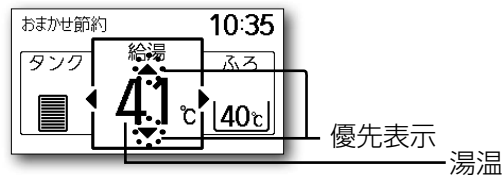


### ■湯切れを防ぐには…

- シャワーはこまめに止める。
- 多くのお湯を使うとき、不足しそうなときは「沸き増し」しておく。(P.38)
- 沸き上げモードを「おまかせ」にする。(P.40)

## 給湯温度の調節は、優先表示のリモコンで

優先表示の出ているリモコンで設定した温度は、台所と浴室の両方に反映されます。



### ■浴室で使うときは…

やけど防止のため、必ず



(優先を取り消すと台所リモコンで設定している温度に戻ります)

## 貯湯ユニットに、磁石(マグネット)を近づけないで！

お風呂への給湯ができなくなるなど、故障の原因になります。

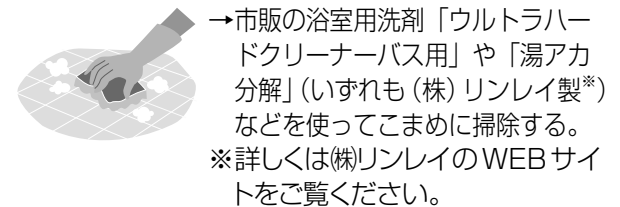
## 混合水栓は…

湯温調節を低めに合わせてからお使いください。

## 浴そうなどが青くなるのは…

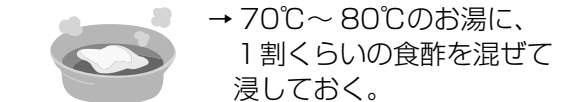
使用地域の水質や、給湯機の銅配管により薄くなる場合がありますが、水中に溶け出たわずかな銅イオンと、石鹸などに含まれる脂肪酸とが反応したもので、人体に害はありません。参考：(一社)日本銅センター発行「銅と衛生」

### ■浴そうやタイルは…



- 強くこすると浴そうを傷つけ、傷の中に青い色が入り込み、落ちにくくなる場合があります。
- ペーパータオルに原液を浸し、青い部分に貼り付けて、しばらく(数分~数十分)放置した後、ふき取ると効果的です。

### ■タオルは…



- くり返し行っていると、タオルが黄色味を帯びてくる場合があります。そのときは繊維の表示に従い、漂白剤などをご使用ください。

## 入浴剤について

### ■ご使用いただける入浴剤の例(推奨品)

- 「バブ」…にごりタイプ、パウダー配合タイプは除く(「バブ」は花王(株)の登録商標です)
- 「バスクリン」「きき湯」…にごりタイプは除く(「バスクリン」と「きき湯」は(株)バスクリンの登録商標です)
- 「バスロマン」…にごりタイプは除く(「バスロマン」はアース製薬(株)の登録商標です)
- ・入浴剤の使用説明書をよく読んでお使いください。
- ・機器故障の原因となるため、複数の入浴剤は同時に使わないでください。
- ・入浴剤をご使用のときは、自動配管洗浄を必ず「入」にしてください。(お買い上げ時の設定は「入」)

### ■次の入浴剤は使わないでください。(機器故障の原因)

- 推奨品以外の発泡系、バスバブル、石鹸(浴そう内)など
- 生薬など(葉、茎など固形のものなど)
- ミルク成分配合やとろみ系のものなど
- 硫黄、酸、アルカリ、塩分を含んだものなど

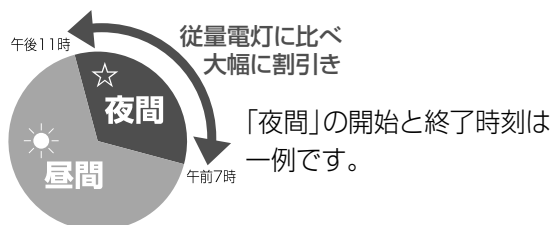
# もくじ



## ■電力料金契約について

この給湯機は申請によって、時間帯別電灯通電制御型、季節別時間帯別電灯通電制御型として料金割引が適用されます。

詳しくは、お買い上げの販売店または電力会社にご確認ください。



## 確認と準備

使用上のお願い	2
安全上のご注意	4
各部の名前と働き	8

- ヒートポンプユニット・貯湯ユニット・リモコン

## 使いかた

お湯を使う	16
• 給湯温度・給湯中表示・給湯量メーター・混合水栓	
お湯をはる	18
• ふろ自動・ふろ温度・ふろ湯量・ロック設定・ふろ予約・保温時間	
追いだきする	22
お湯や水を足す	23
• たし湯・高温たし湯・ぬるめ	
通話する <small>コミュニケーション</small> ・呼び出す <small>ボイス</small>	24
浴室の様子を聞く <small>コミュニケーション</small>	25
暖房運転する	26
暖房エリアを選ぶ	27
タイマー予約する	28
便利な停止の方法	31
「給湯ガイド」を見る	32
「暖房ガイド」を見る	36
沸き増しする	38
沸き上げモードを変える	40
• おまかせ節約・おまかせ	
昼間沸き上げを停止する	41
設定を変える	42
• リモコン設定・諸設定	

## お手入れと点検

お手入れする	48
• 浴そうフィルター・タンク・自動配管洗浄・洗浄運転	
点検する	52
• 漏電しゃ断器・逃し弁・定期点検	

## 必要なとき


一定期間使わないとき <small>(沸き上げ休止・水抜き)</small>	54
タンクのお湯(水)を抜いたとき	56
凍結のおそれがあるとき	58
断水したとき・停電したとき	60
故障かな?	62
こんな表示が出たら…	69
仕様	72
保証とアフターサービス	74
ご相談窓口	裏表紙


# 安全上のご注意

必ずお守りください


人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。


■誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

 **警告** 「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。

 **注意** 「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■お守りいただく内容を、次の図記号で説明しています。(次は図記号の例です)


 してはいけない内容 (禁止事項) です。

 実行しなければならない内容 (強制事項) です。


## やけどや感電などを防ぐために **警告**

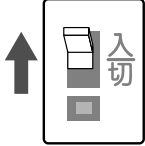


**漏電しゃ断器は、ぬれた手で操作しない**  
(感電の原因になります)


 **禁止**


**漏電しゃ断器は、作動することを定期的に確認する (P.52)**  
(感電の原因になります)  
作動しないときは、お買い上げの販売店にご連絡ください。

 **必ず守る**




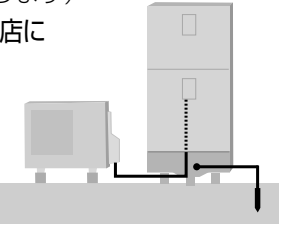
**近くにガス類の容器や引火物を置かない**  
(電気部品のスパークにより引火し、発火の原因になります)

 **禁止**



**アース工事がされていることを確認する**  
(感電の原因になります)  
お買い上げの販売店にご確認ください。

 **アース接続**




**貯湯ユニットの前板やヒートポンプユニットのカバーを開けない**  
(感電の原因になります)


 **禁止**



**絶対に、分解や修理・改造・移設をしない**  
(感電や火災の原因になります)  
修理・移設はお買い上げの販売店にご依頼ください。

 **禁止**

**異常・故障時には直ちに使用を中止し、漏電しゃ断器を「切」にする**  
(発煙・発火、感電、やけどのおそれがあります)


 **必ず守る**

**異常・故障例**

- 漏電しゃ断器が自動的に「切」になる。
- 使用中に、こげくさい臭いがしたり異常な音や振動音がする。
- 熱いお湯が出続ける。

すぐにお買い上げの販売店へ点検・修理をご依頼ください。

**冷媒系統の据え付け・移設・修理完了時には、販売店や専門業者に次のことを確認する**

 **必ず守る**

- 指定冷媒を使用していること。  
(指定以外の冷媒を使用すると機器の故障や破裂、けがなどの原因になります)

# 警告

## 熱湯や熱くなる部分に触れない

(やけどの原因になります)



禁止

- 給湯時は、給湯栓本体に触れない。
- 貯湯ユニットの排水時や逃し弁の点検時は、排水配管や排水口、逃し弁(レバー以外)に触れない。(P.49, 52)
- ヒートポンプユニット配管や給湯配管には触れない。(P.8, 9)
- 逃し弁の点検時やヒートポンプユニットの水抜き時、非常用取水栓の使用時は、お湯に触れない。(P.55, 61)



## お湯を使うときは、お湯の温度を確認する



必ず守る

(やけどの原因になります)

- 入浴時やシャワー使用時は、指先などで湯温を確認する。
- 給湯温度を変えるときは、他の人がお湯を使っていないことを確認する。

## 使い始めは、しばらくお湯に触れない



禁止

(空気の混じった熱いお湯が飛び散ることがあるため、やけどの原因になります)

特に朝の使い始めは、ご注意ください。

## 停電中および停電復旧後にお湯を使うときは、湯温を確認する



必ず守る

(湯温調節ができずに、高温のお湯が出るため、やけどの原因になります)



## ヒートポンプユニットは、誤った扱いをしない



禁止

- 吹出口に指や棒などを入れない。(ファンが高速回転しているため、けがの原因になります)
- 上に乗ったり、物を載せたりしない。(ベランダなど高い所に設置している場合、落下や転倒によるけがの原因になります)

## 入浴時には、次のことをしない



禁止

- 循環口は、手足やタオルでふさいだり、体を近づけたりしない。(熱いお湯が出るため、やけどの原因になります)

特に高温たし湯のときは、ご注意ください。

- 循環口のフィルターがゆるんだりはずれたりしたまま入浴しない。(髪の毛が吸い込まれ、事故の原因になります)
- 特にお子さまには、ご注意ください。



## お子さまを浴室内で遊ばせない

(やけどや思わぬ事故の原因になります)



禁止

- 特にお子さまだけで入浴させないでください。

## 低温やけどに注意する



必ず守る

- 床暖房パネルの上で就寝するなど、体の同じ箇所を長時間触れさせない。(比較的低い温度でも、低温やけどの原因になります)

次のような方は特に注意してください。

- 乳幼児やお子様、お年寄りなど、自分で操作できない方
- 病気の方、身体の不自由な方、皮膚の弱い方
- 疲労の激しい方
- 深酒や睡眠薬を使用された方
- 床面温度を上げ過ぎない。(低温やけどを起こす原因になります)

## 次のような方がお湯を使うとき、入浴されるときは、まわりの方がこまめに注意してあげることが必要です



必ず守る

(やけどや思わぬ事故の原因になります)

- 乳幼児、身体の不自由な方、高齢者、病人など、ご自身では危険回避のできない方
- 皮膚の弱い方
- 疲労の激しい方、お酒や睡眠薬を飲まれた方

# 安全上のご注意

必ずお守りください



けがや水漏れなどを防ぐために



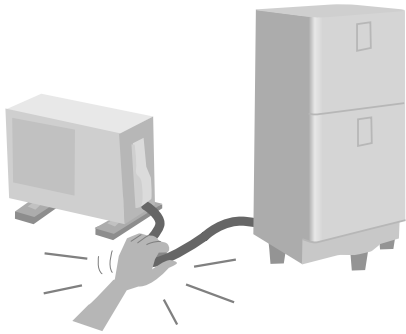
## 注意

### 配管に無理な力を加えない



禁止

(破損によるやけどや水漏れの原因になります)

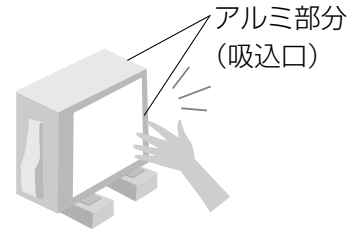


### ヒートポンプユニットのアルミ部分に触れない



禁止

(手を切る原因になります)

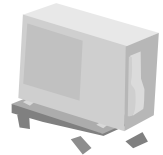


### ヒートポンプユニットの据付台が破損したまま放置しない



禁止

(落下や転倒による、けがの原因になります)



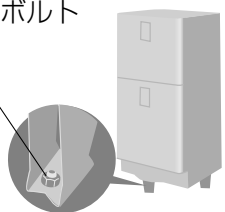
### 据え付け後は、次のことを確認する



必ず守る

- 貯湯ユニットの脚が床面に固定されていること。(転倒によるけがの原因になります) 固定されていない場合は、お買い上げの販売店にご依頼ください。

アンカーボルト  
(3か所)



- 貯湯ユニットが、防水処理・排水処理済みの床面に設置されていること。(水漏れすると、階下などに被害を及ぼす原因になります) お買い上げの販売店にご確認・ご依頼ください。
- 配管が凍結予防工事済みであること。(冬場など、凍って破損し、やけどや水漏れの原因になります) お買い上げの販売店にご確認・ご依頼ください。

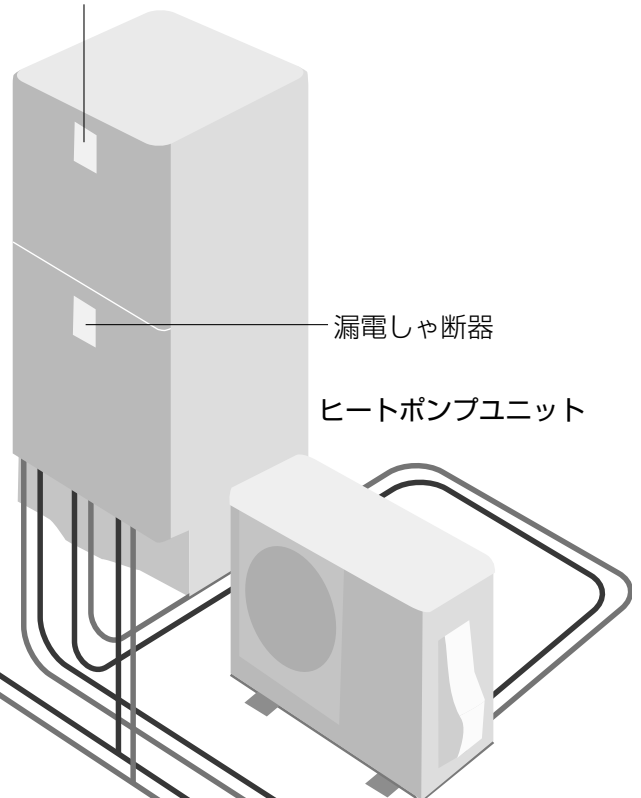
### 水洗いはしない



禁止

(漏電による火災や感電の原因になります)

逃し弁 貯湯ユニット



漏電しゃ断器

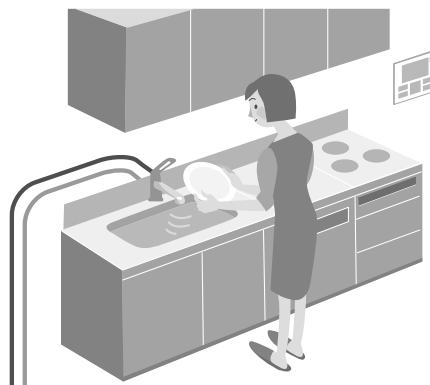
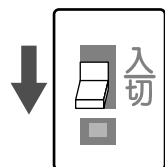
ヒートポンプユニット

# ⚠️ 注意

## お手入れ時や点検時は、次のことをする



- 漏電しゃ断器を「切」にする。  
(ヒートポンプユニットのファンが高速回転しているため、けがの原因になります)
- お手入れや点検の後は、漏電しゃ断器と逃し弁のふたを閉じる。  
(雨やごみが入ると、漏電や感電の原因になります)
- 逃し弁が作動することを定期的を確認する。(P.52)  
(逃し弁が正しく作動しないと、水漏れの原因になります)  
作動しないときは、お買い上げの販売店にご連絡ください。



## そのまま飲用しない



長期間のご使用によって貯湯ユニット内に水あかがたまったり、配管材料の劣化等によって水質が変わることがあります。飲用される場合は、下記の点に注意し、必ず一度、沸騰させてからにしてください。

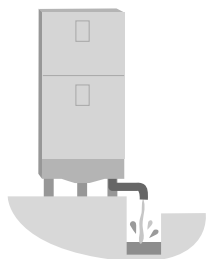
- 必ず水質基準に適合した水を使用してください。
- 熱いお湯が出てくるまでの水(配管内にたまっている水)は、雑用水としてお使いください。

固形物や変色、濁り、異臭があった場合には、飲用には使用せずに、直ちに点検の依頼を行ってください。

## 長期間使わないときは、貯湯ユニット・ヒートポンプユニットの水を抜く (P.55)



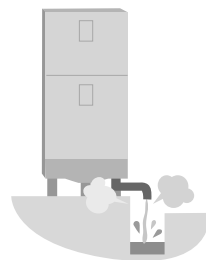
(水質変化により、飲用すると健康を害するおそれがあります)



## 貯湯ユニットの水抜き時は、熱湯を直接排水しない



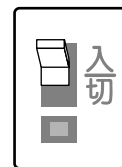
(やけどや排水配管の破損の原因になります)  
給湯栓よりお湯を出しきってから排水してください。(P.55)



## 凍結のおそれがあるときは漏電しゃ断器を切らない



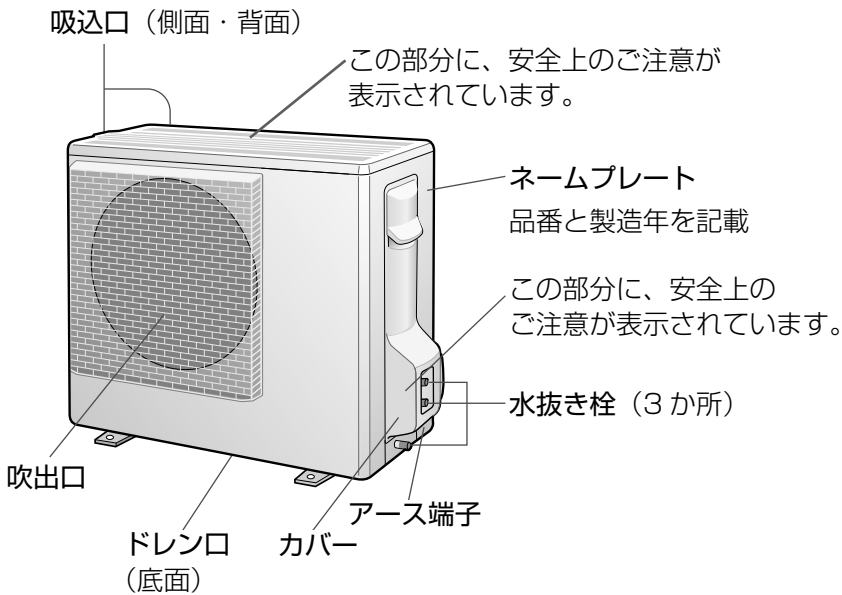
(配管などが凍結して破損することがあるため、水漏れの原因になります)  
漏電しゃ断器を切るときは、水抜きをしてください。(P.55)



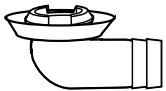
# 各部の名前と働き

ヒートポンプユニット・貯湯ユニット

## ヒートポンプユニット



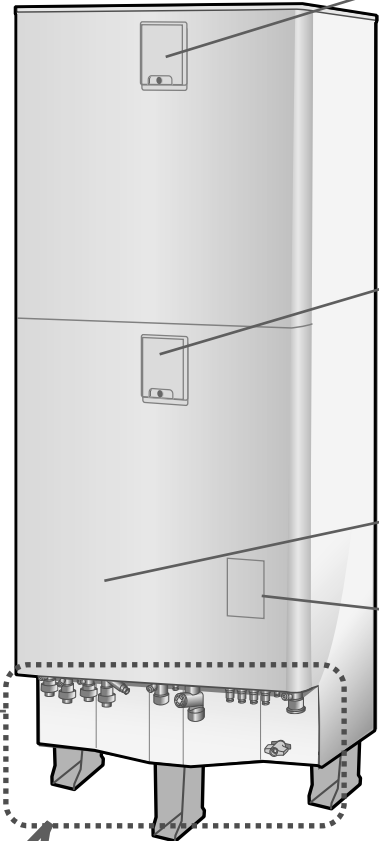
### ドレンエルボ（付属品）



ドレン口に接続し、ドレン水を排水するとき使用します。

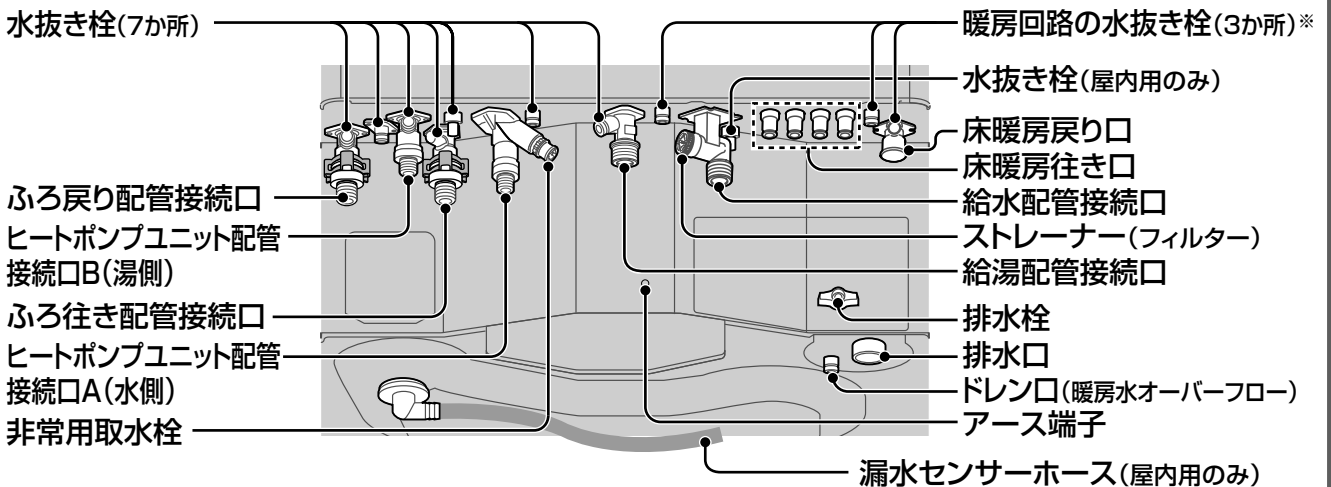
●配管の接続口などを隠したいとき  
脚部化粧カバー（別売品）を取り付けることができます。（P.48）

## 貯湯ユニット



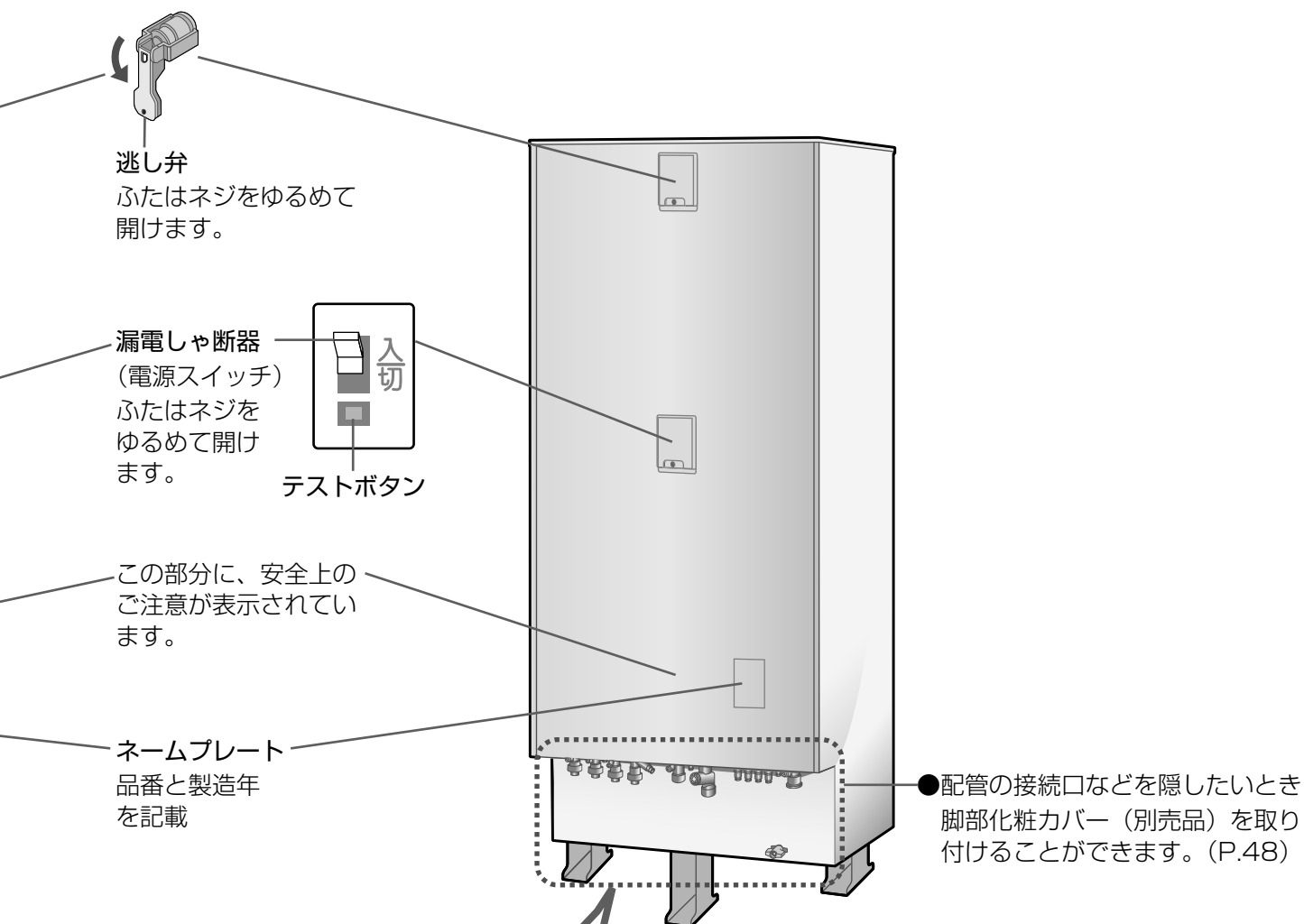
### 370L タイプ

●図は説明のため、配管やホースを省略しています。



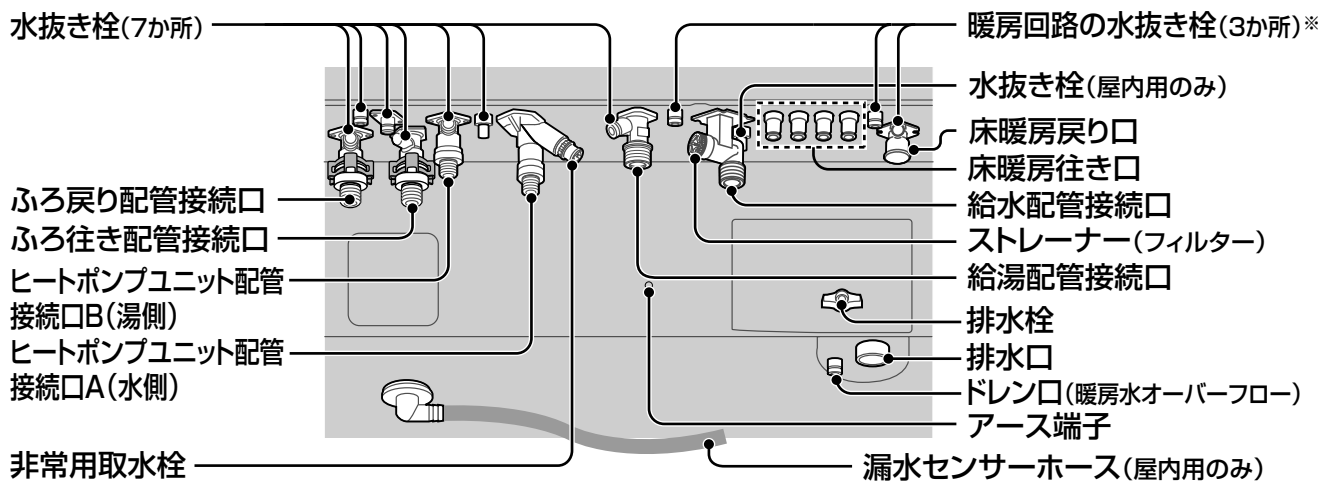
※ 暖房回路の循環液に不凍液をご使用の場合、暖房回路の水抜き栓（3か所）はゆるめないでください。循環液の種類は、貯湯ユニット前面のラベルをご確認ください。





460L タイプ

●図は説明のため、配管やホースを省略しています。



※ 暖房回路の循環液に不凍液をご使用の場合、暖房回路の水抜き栓 (3か所) はゆるめないでください。循環液の種類は、貯湯ユニット前面のラベルをご確認ください。

# 各部の名前と働き

台所・増設リモコン

## 画面表示部

- リモコンやお湯を使い始めてから約1分間は、バックライトが点灯します。(P.44)

スピーカー

## 台所リモコン銘板

(左側面に貼り付けています)

### コミュニケーションリモコンの場合 通話スイッチ

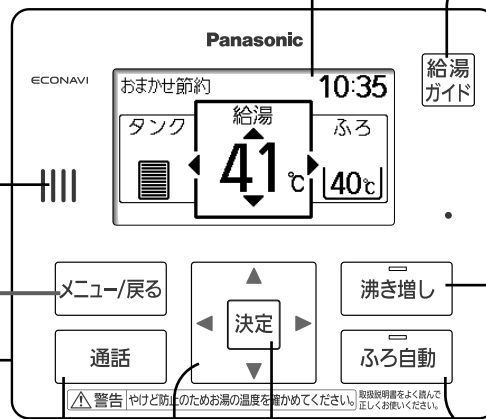
- 浴室側と通話します。(P.24)
- ・HE-CQFFMにはランプがあります。

### ボイスリモコンの場合 呼出スイッチ

- 浴室側を音声で呼び出します。(P.24)

増設リモコンの場合

- 通話、呼出の機能はありません。



## 給湯ガイドスイッチ

- 給湯や使いかたの情報を表示します。(P.32)

## 沸き増しスイッチ

- すぐにタンクのお湯を沸かし始めます。(P.38)

## 風呂自動スイッチ

- 設定した湯量と温度で浴そうにお湯をはります。(P.18)

## 決定スイッチ

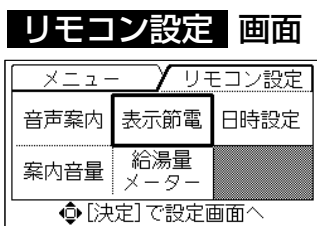
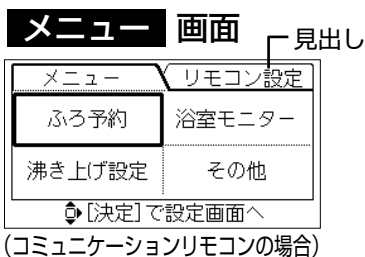
- 選んだ項目や設定を決定したり、開始や中止をします。

## 三角スイッチ

- 湯温 (P.16) や、設定内容を選ぶとき。
- 画面の切り替えや項目を選ぶとき。

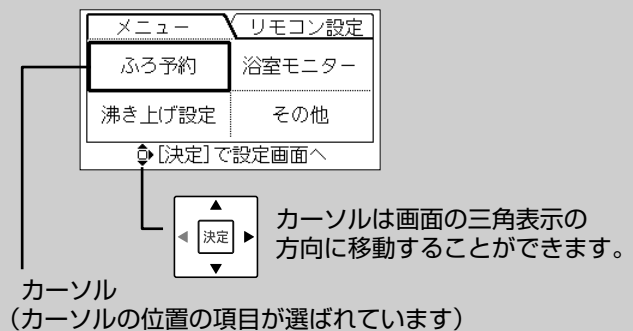
スイッチ操作の後に、操作手順や注意、確認などを音声でご案内します

## メニュースイッチ



## ■項目の選びかた

- 1 **メニュー/戻る** を押す
- 2 三角スイッチで項目を選び **決定**



## ■1つ前の画面に戻るとき

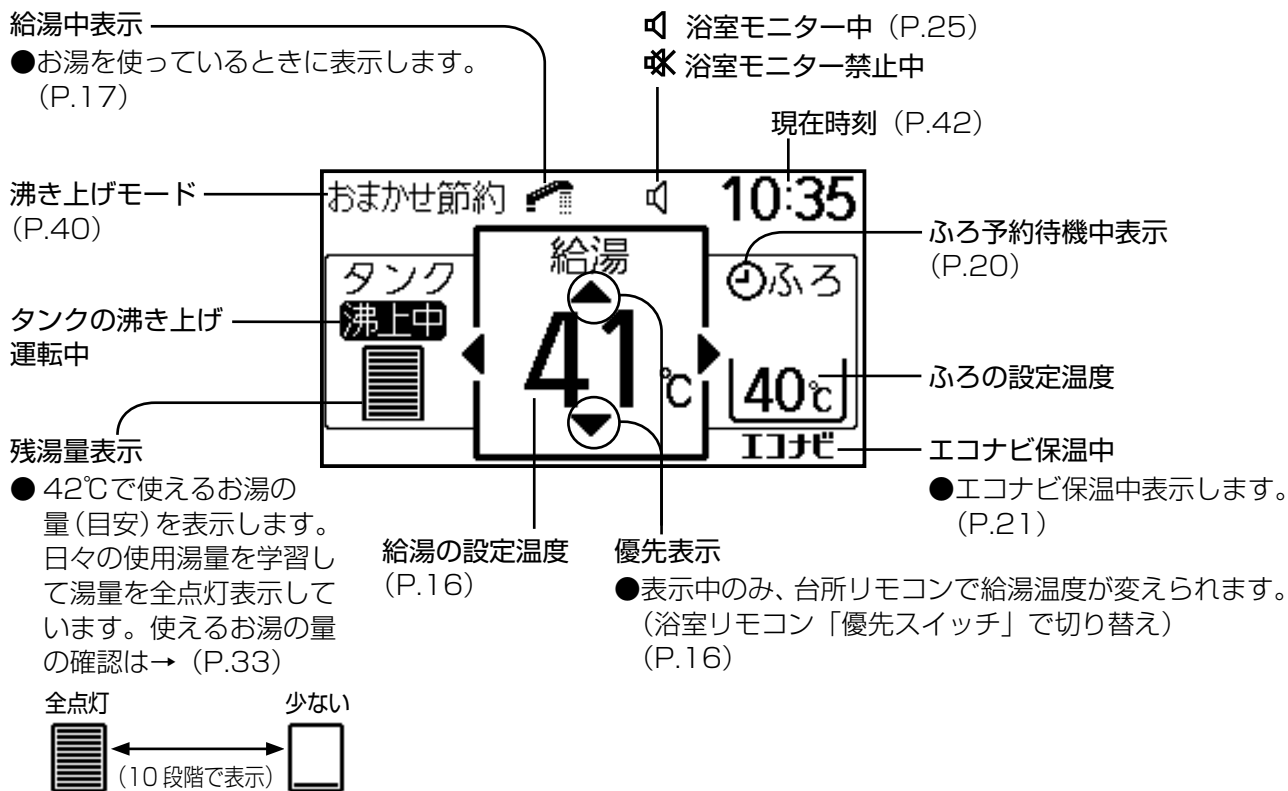
- **メニュー/戻る** を押すたびに1つ前の画面に戻ります。

台所リモコン 品番 HE-CQFFMC  
HE-CQFFM  
HE-CQVFM

増設リモコン 品番 HE-RQVFZC  
HE-RQVFZ

・品番は、台所リモコン銘板に記載しています。

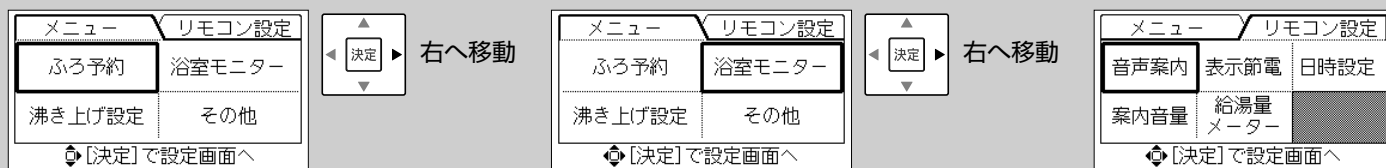
**画面表示部** 画面に表示される基本的な項目を記しています。



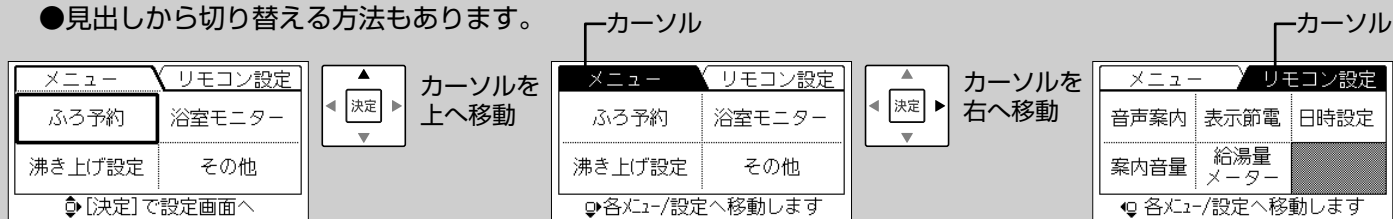
各部の名前と働き (台所・増設リモコン)

## ■画面の切り替えかた

●三角スイッチ◀▶で画面が切り替わります。



●見出しから切り替える方法もあります。



# 各部の名前と働き

## 浴室リモコン

### ひとセンサー

- 人（発熱体）の動きや温度変化から人がいることを検知します。

### 画面表示部

- 浴室に人がいることを検知するとバックライトが点灯します。（P.21、44）

### 優先スイッチ

- 浴室でシャワーや給湯栓のお湯の温度を変えられます。（P.16）

### エコナビランプ（緑）

- エコナビ保温中、ひとセンサーが人を検知している時に点灯します。

### 浴室リモコン銘板 （左側面に貼り付けています）

### スピーカー

### コミュニケーションリモコンの場合 通話スイッチ

- 台所側と通話します。（P.24）
- ・HE-CQFFS にはランプがあります。

### ボイスリモコンの場合 呼出スイッチ

- 台所側を音声で呼び出します。（P.24）

### 決定／ロックスイッチ

- 選んだ項目や設定を決定したり、開始や中止をします。
- 誤操作を防ぐためにロックできます。（P.19）

### 三角スイッチ

- 湯温（P.16）や、設定内容を選ぶとき。
- 画面の切り替えや項目を選ぶとき。

### 追いだきスイッチ

- 浴そうのお湯を熱くします。（P.22）

### ふる自動スイッチ

- 設定した湯量と温度で浴そうにお湯をはります。（P.18）

スイッチ操作の後に、操作手順や注意、確認などを音声でご案内します

## メニュースイッチ

### メニュー 画面

諸設定	メニュー	リモ設定
たし湯	高温 たし湯	ぬるめ
ふる湯量	タンク 沸き増し	給湯ガイド
[決定]で開始		

### 諸設定 画面

諸設定	メニュー	リモ設定
保温時間	自動 たし湯	手動 配管洗浄
洗浄運転	その他	
[決定]で設定画面へ		

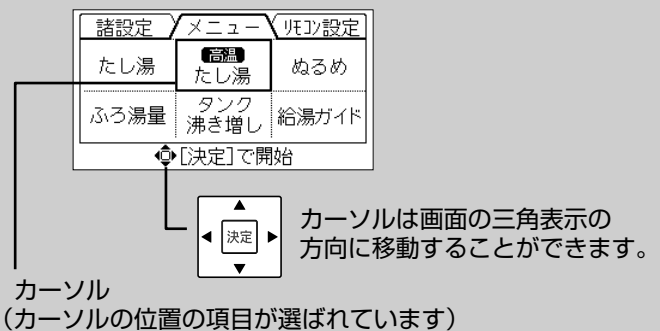
### リモコン設定 画面

諸設定	メニュー	リモ設定
音声案内	表示節電	浴室モニター 禁止
案内音量	給湯量 メーター	
[決定]で設定画面へ		

（コミュニケーションリモコンの場合）

## ■項目の選びかた

- 1 [メニュー/戻る] を押す
- 2 三角スイッチで項目を選び [決定]



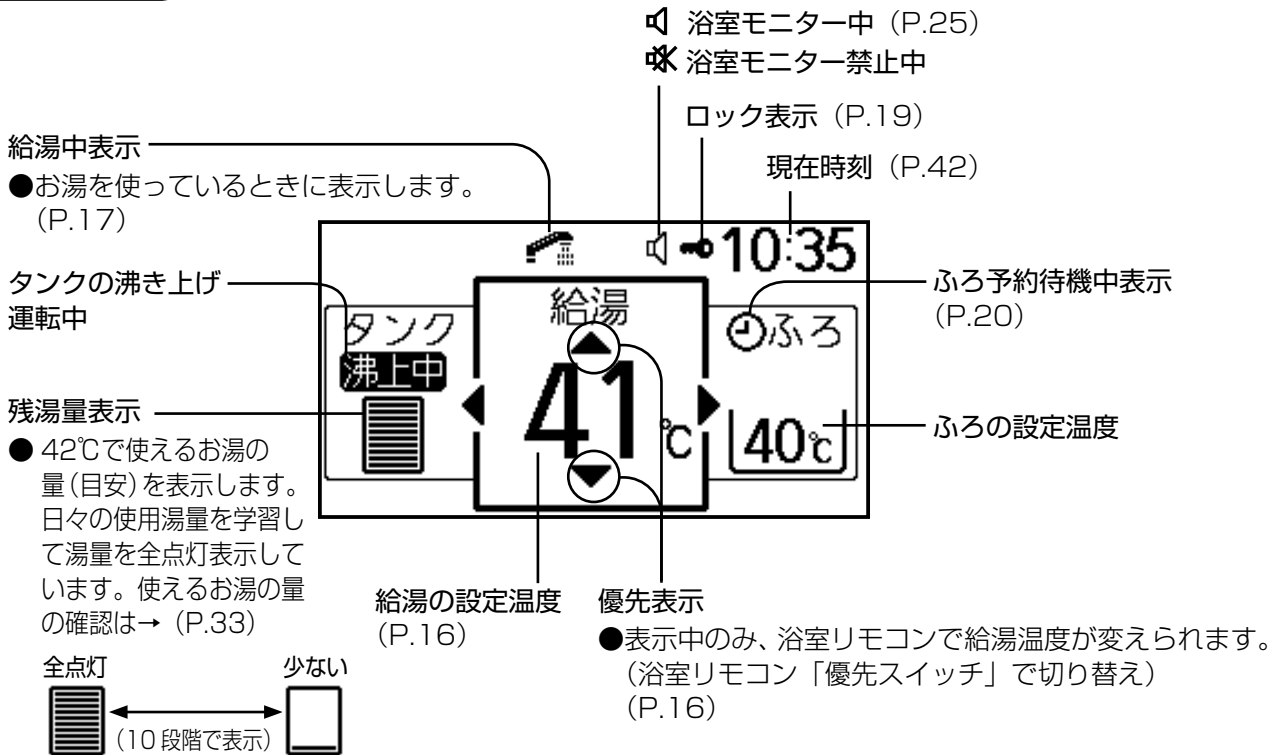
## ■1つ前の画面に戻るとき

- [メニュー/戻る] を押すたびに1つ前の画面に戻ります。

浴室リモコン 品番 HE-CQFFSC  
HE-CQFFS  
HE-CQVFS

・品番は、浴室リモコン銘板に記載しています。

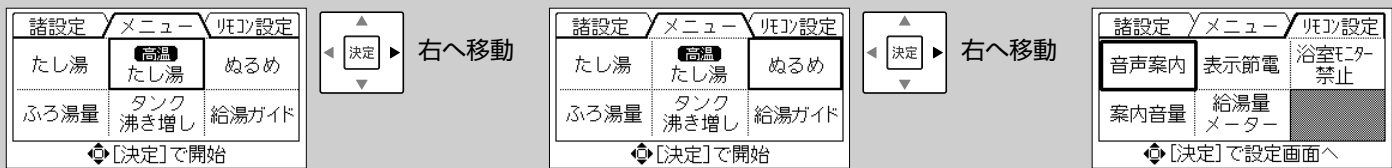
**画面表示部** 画面に表示される基本的な項目を記しています。



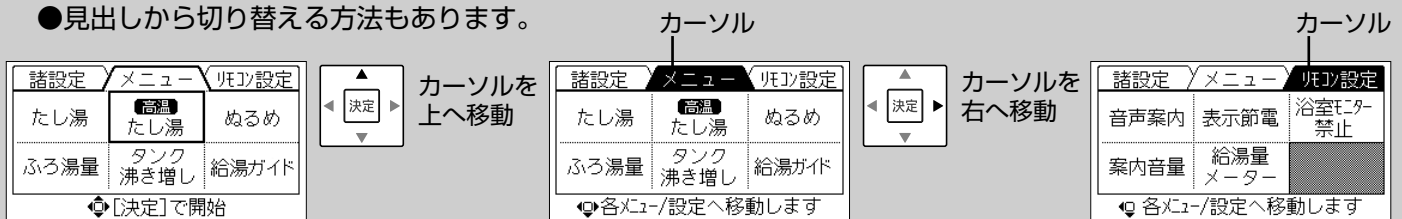
各部の名前と働き (浴室リモコン)

## ■画面の切り替えかた

●三角スイッチ◀▶で画面が切り替わります。



●見出しから切り替える方法もあります。



# 各部の名前と働き

## 床暖房リモコン

### 画面表示部

- リモコンを操作してから約 1 分間は、バックライトが点灯します。(P.44)
- 暖房「切」のときは、画面表示も消えます。(P.26)
- スイッチを操作すると画面が表示されます。(三角スイッチは除きます)

### スピーカー

スイッチ操作の後に、操作手順や注意、確認などを音声でご案内します

### 暖房ガイドスイッチ

- 床暖房についての便利な情報や、使いかたのアドバイスなどを表示します。(P.36)

### 床暖房リモコン銘板

(左側面に貼り付けています)

### 暖房切/入スイッチ

- 運転中はランプが点灯します。(P.26)

### 三角スイッチ

- 温度や、設定内容を選ぶとき。
- 画面の切り替えや項目を選ぶとき。

### タイマー予約スイッチ

- 運転入/切の時刻を予約します。
- 予約中はランプが点灯します。(P.28)

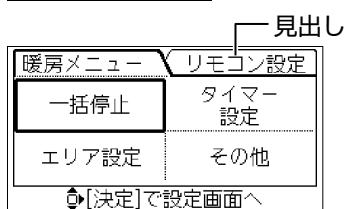
### 決定/ロックスイッチ

- 選んだ項目や設定を決定したり、開始や中止をします。
- 誤操作を防ぐためにロックできます。(P.15)

### メニュースイッチ

- 運転停止中はメニュースイッチを操作した後、約 16 秒の間に次の操作をしてください。操作がないと画面表示が消え、停止中に戻ります。(メニュースイッチをもう一度押せば、停止中に戻せます)

### 暖房メニュー 画面

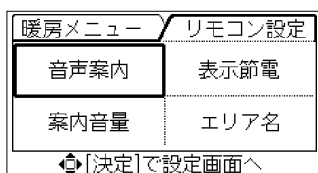


(暖房エリア分割ありの場合)



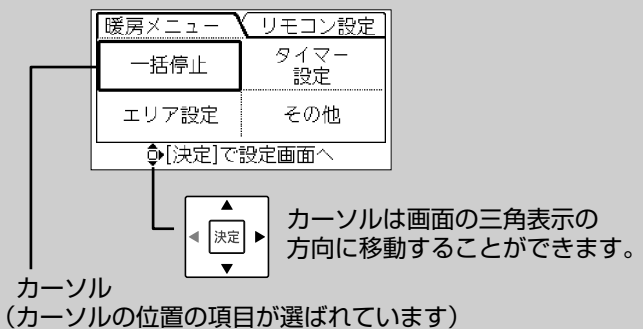
(暖房エリア分割なしの場合)

### リモコン設定 画面



### ■項目の選びかた

- 1 **メニュー/戻る** を押す
- 2 三角スイッチで項目を選び **決定**



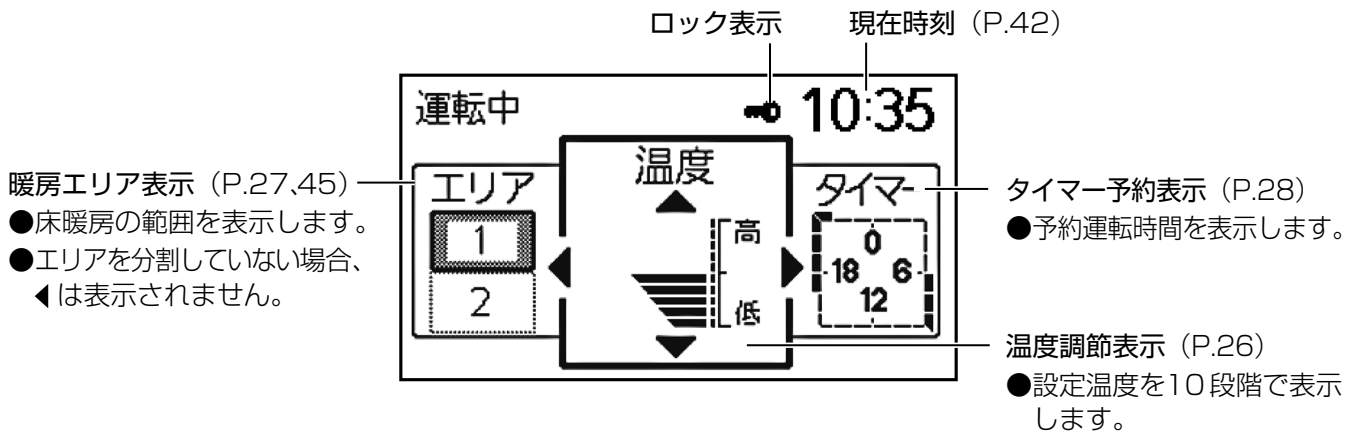
### ■ 1 つ前の画面に戻るとき

- **メニュー/戻る** を押すたびに 1 つ前の画面に戻ります。

床暖房リモコン 品番 HE-RUFC  
HE-RUF

・品番は、床暖房リモコン銘板に記載しています。

**画面表示部** 画面に表示される基本的な項目を記しています。



### 誤操作を防止する (ロック設定)

床暖房リモコンの誤操作を防止するためにロックできます。

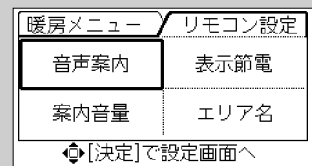
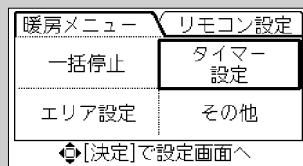
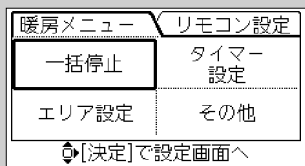


■取り消すとき→もう一度 **決定** を 3 秒間押す。

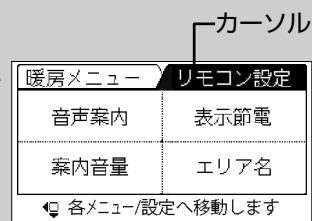
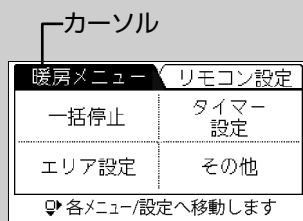
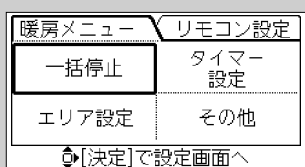
- 暖房切/入 が「切」でもロックできます。
- 停電したとき、ロックは取り消されます。
- 浴室リモコンのロック設定 → (P.19)

### 画面の切り替えかた

●三角スイッチ◀▶で画面が切り替わります。



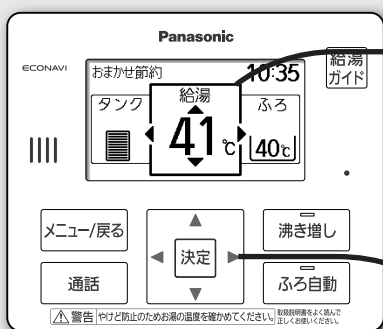
●見出しから切り替える方法もあります。



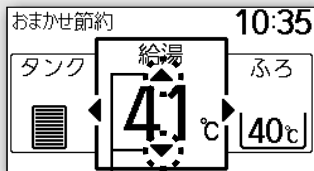
# お湯を使う

混合水栓やシャワーなど、台所や浴室などでお湯を使うための基本操作です。

## 台所リモコン

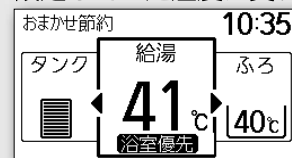


1 台所優先を確かめる

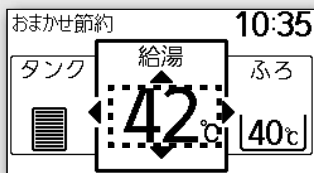


優先表示

- **浴室優先** を表示しているときは、浴室リモコンの「優先スイッチ」を押して、浴室優先を解除してください。台所で以前に設定していた温度に変わります。



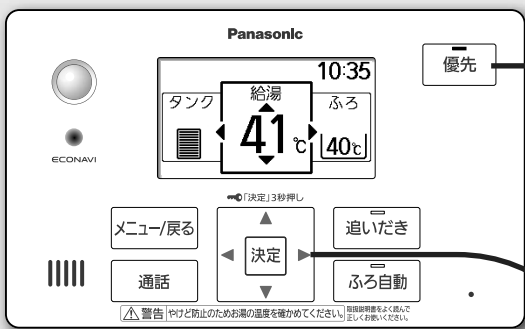
2 ▲▼で湯温を選ぶ



浴室リモコンでも同じ温度になります！

- 水、32、35、38～47、50、55、60℃に変えられます。▲を押し続けると、45℃でいったん止まり、さらに押しと、46、47、50、55、60℃に変わります。

## 浴室リモコン



1 必ず浴室優先にする



優先表示

- 給湯温度の上下に◆が表示されていないときは、台所優先になっています。(台所で熱いお湯に変更されると、浴室でも熱いお湯が出ます)

- 浴室優先にすると、浴室で以前に設定していた温度に変わります。

2 ▲▼で湯温を選ぶ

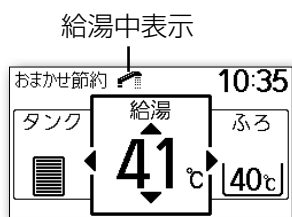


台所リモコンでも同じ温度になります！

- 水、32、35、38～47、50、55、60℃に変えられます。▲を押し続けると、45℃でいったん止まり、さらに押しと、46、47、50、55、60℃に変わります。



## ■「給湯中表示」について



台所や浴室でお湯を出しているときは、「給湯中表示」が出ます。

- 少ししかお湯を出していないときは水になり、「給湯中表示」は出ません。

## ■給湯量メーターについて

### お湯を使うと…

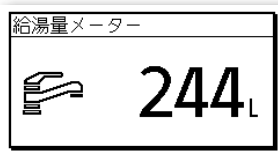
本日、使用した湯量を表示します。  
(約 5 秒間)



- 湯量は、42℃でお湯を使った場合の目安です。  
(タンク容量以上の数値になる場合があります)
- 混合水栓の水側から出た水量や、お風呂の追いだきや保温で使用した湯量は含みません。
- 給湯量メーターは 0 時 00 分から 23 時 59 分までに使用した数値です。(0 時 00 分に 0L になります)
- 給湯量メーターを表示しないようにできます。(P.45)

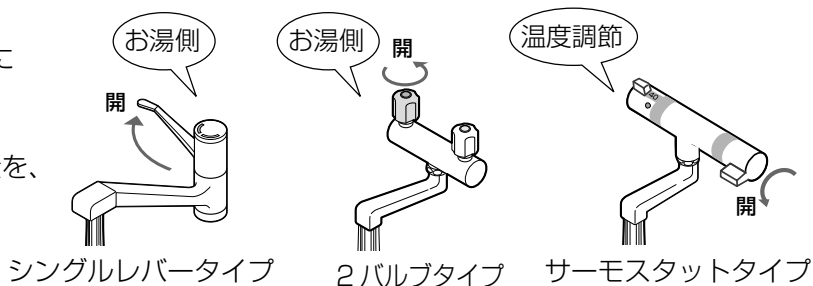
### お湯を止めると…

使用後の湯量を表示します。  
(約 5 秒間)



## ■混合水栓について

- お湯の出し方は混合水栓のタイプにより異なります。
- 浴室では、サーモスタットタイプ（自動温度調節機能付）の混合水栓をお使いください。



- 給湯温度の表示は目安です。
- 冬季など気温が低い場合、配管の放熱により、設定温度にならないことがあります。  
(お湯の設定温度を高めにしてください)
- 断水中は、お湯が使えません。(水道水の圧力を利用して給湯しているため)
- シャワーを確実に止めずに、再びシャワーを出したときは、水になることがあります。
- 沸き上げ中は、湯温が変動することがあります。
- お湯の温度は季節によって感じ方が異なります。お湯がぬるく感じるときは、リモコンの設定温度を変更してください。
- 給湯開始時、一時的にぬるくなる場合があります。
- タンク内の湯温が低いときは設定温度にならないことがあります。

### お願い

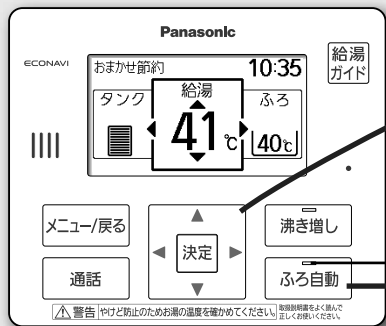
- サーモスタットタイプ（自動温度調節機能付）の混合水栓をご使用時、お湯がぬるく感じるときは、リモコンの設定温度を変更してください。たとえば混合水栓側を 40℃ に設定されるときは、リモコン側の湯温設定を約 10℃ 高い 50℃ にしてください。

# お湯をはる

## ふろ自動運転

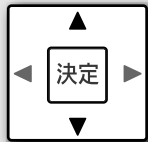
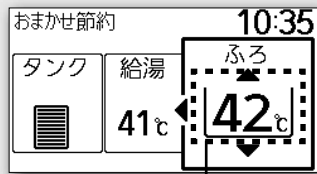
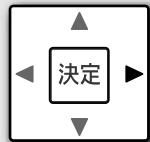
浴そうを空にして、栓とふたをしてください。設定した温度と湯量で自動でお湯をはり、完了後は保温とたし湯を自動で行います。

### 台所・浴室リモコン

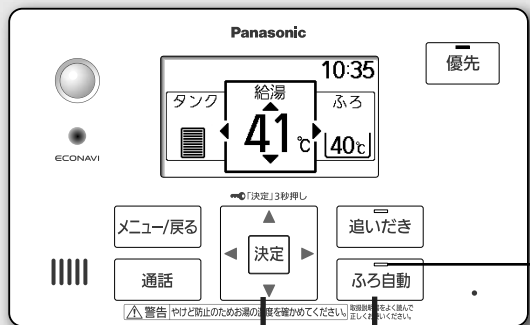


1

▶で「風呂」を選び、▲▼で風呂温度を変える

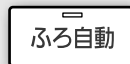


(水、36～45、46・47・48℃)



2

自動でお湯をはる

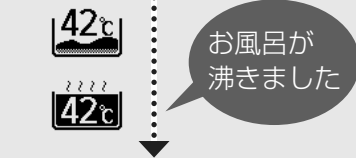


浴室リモコンの風呂自動ランプも点灯します



●お湯はりの湯量は浴室リモコンで変更することができます。(P.19)

1 2



●エコナビ保温・自動たし湯が始まります。(P.19)  
エコナビ保温・自動たし湯が不要なときは、お湯はり完了後に「風呂自動」をもう一度押して「切」にしてください。

- 風呂自動運転中の風呂温度の変更は、浴室リモコンで行ってください。
- 中止するとき  
→もう一度「風呂自動」
- 浴そうのお湯を排水するときや、保温を中止するときは、風呂自動運転を中止してください。

- 風呂温度、風呂湯量の表示は目安です。
- 次の場合は、正常なお湯はりができないことがあります。
  - ・お湯はり完了前に入浴したとき。
  - ・お湯はり中に、混合水栓やシャワーなどから浴そうに、お湯や水を足したとき。
  - ・お湯はり中に、浴そうからお湯をくみ出したとき。
- 風呂自動運転中は、浴そうの循環口から、熱いお湯が出ることがあるため、離れてください。
- 浴そうのお湯を排水するときは、必ず風呂自動運転を中止してください。お湯が自動で足されるため、ムダになります。
- 冬場など、外気温や水温が低いときは、お湯はり完了報知後も数分間、追いだきを行うことがあります。
- タンクの残湯量が少ないと、「タンク残り湯少」、「風呂自動待機中。」が表示され、残湯量が増えるまで待機します。
- 断水中は、風呂自動運転ができません。(水道水の圧力を利用して、お湯はりや保温をしているため)
- 風呂自動運転中はポンプが作動し、音がします。
- 浴そうのお湯が冷めている場合は、お湯はりに時間がかかります。(P.69)

タンクのお湯の温度が低く、浴そうにお湯が残っているため、風呂自動に1時間以上かかります。  
開始→[決定]  
中止→[風呂自動]

(浴室リモコン)  
お湯はりの湯量を変える  
ふろ湯量

自動でお湯をはるときの湯量を変更します。

1 **メニュー/戻る** を押して **決定** で操作

2 **メニュー** の **ふろ湯量** を選び、 **決定**



3 ▲▼で湯量を選び、 **決定**



(20L きざみで  
100L ~ 500L)

- ふろの最少湯量は、試運転時に循環口の位置に合わせて自動的に設定されます。循環口の位置が高かったり、浴そうが大きいときは、最少湯量の設定が100Lなど少なめにできないことがあります。(ふろ湯量の数値は目安です)

(浴室リモコン)  
誤操作を防止する  
(ロック設定)

浴室リモコンの誤操作を防止するためにロックできます。

1 **決定** を3秒間押す

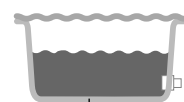


■取り消すとき  
→もう一度 **決定** 3秒間押す。

- ロック中でもふろ自動運転の中止や追いだきの中止、通話はできます。(P.18、22、24)
- 停電したときロックは取り消されます。
- 台所リモコンにはロック設定はありません。
- 床暖房リモコンのロック設定→(P.15)

■ふろ自動運転とは？

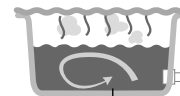
設定した温度、湯量でお湯をはり、完了後は保温とたし湯を自動で行います。



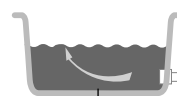
設定した温度と湯量でお湯をはります。

お湯はり完了!

※約3時間(保温時間)



お湯が冷めないよう「エコナビ保温」



お湯が減ると「自動たし湯」

※保温時間やたし湯の設定は変更できます。(P.20、46)

# お湯をはる

## ふろ自動運転

(つづき)

お湯はりを完了させたい時刻を予約して、自動でお湯はりをします。

(台所リモコン)  
予約して  
お湯を  
はる  
ふろ予約

1 **メニュー/戻る** を押して **決定** で操作

2 **メニュー** の **ふろ予約** を選び、**決定**

3 ▲▼で「時」を合わせて、**決定**

4 ▲▼で「分」を合わせて、**決定**

ふろ予約を設定します。決定スイッチを押してください。

▼▲を押し続けると早送りします。予約完了した時刻は次回予約まで記憶されます。

🕒が表示されます

- 予約の確認と変更 → 手順2の後、「予約 確認/変更」を選び、決定する。
- 予約の取り消し → 手順2の後、「予約 取消」を選び、決定する。
- お湯はり完了時刻は、浴そうに残り湯がある場合や水圧等の条件により、予約時刻から前後します。
- 次に予約をするときは、再度ふろ予約をしてください。予約時刻は前回の設定を記憶しています。
- ふろ自動運転中に予約をすると、ふろ自動運転が停止します。  
ふろ予約中にふろ自動運転をすると、ふろ予約は取り消されます。

お湯はり完了後のお風呂の保温時間を変えられます。

(浴室リモコン)  
お湯はり後の  
保温時間  
を変える  
保温時間

1 **メニュー/戻る** を押して **決定** で操作

2 **諸設定** の **保温時間** を選び、**決定**

3 ▲▼で保温時間を選び、**決定**

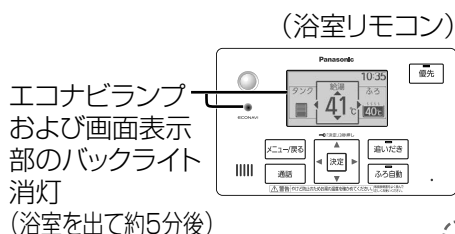
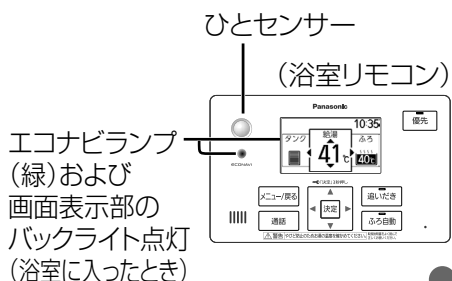
●お買い上げ時は、3 時間に設定されています。

●0～6時間まで設定できます。

●0時間にすると、お湯はり完了後、ふろ保温、自動たし湯を行いません。

## ■「エコナビ保温」とは？

ふろ自動運転中、ひとセンサーによって浴室内に人が「いる・いない」を検知して効率的な保温を行います。



- 浴室に入ったとき、ひとセンサーが人を検知して、すばやくお湯を温めます。(お湯が冷めていないときは、すぐには温めません)

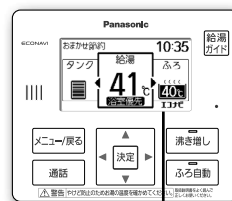
- 浴室に人がいるときは、15分ごとに湯温をチェックして設定したお湯の温度を保ちます。

- 浴室に人がいないときは保温間隔を長くします。保温間隔は浴そうの湯温の変化を学習して自動設定します。

- 省エネ効果は、季節・浴室や浴そう、入浴間隔によって異なります。
- 入浴が終われば、お湯が冷めないように浴そうのふたをしてください。
- エコナビ保温は、設定された保温時間内で行います。(P.20)
- 台所リモコンでは、お湯はりが完了すると、「エコナビ」を表示します。(エコナビ保温中、人がいないときも表示します)

- エコナビ保温を中止するとき→「エコナビ設定」を「切」にする。(P.47)

(台所リモコン)

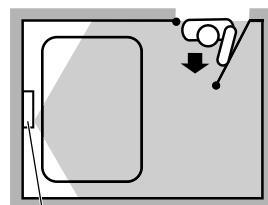


エコナビ

## ■ひとセンサーについて

- ひとセンサーは、人(発熱体)の動きや温度変化から、浴室に人がいることを検知します。  
ただし、次のような場合は、正しく検知されないことがあります。
  - ・浴室暖房、ミストサウナなどを使用している。
  - ・浴室内が30℃以上になっている。
  - ・センサーの表面が汚れている。
  - ・人が動かないでじっとしている。(約5分以上)
- 浴室に入ったとき、ひとセンサーが作動して浴室リモコンの画面表示部のバックライトが自動的に点灯することを確認してください。(浴室リモコンの取り付け位置によっては、すぐに点灯しないことがあります)
- 浴室から人が出て約5分経過すると、人がいないと判断し、浴室リモコンの画面表示部のバックライトを自動的に消灯します。(P.44)
- 扉を開けたままにしておくと、浴室の外の人を検知することがあります。

### センサー検知範囲



ひとセンサー

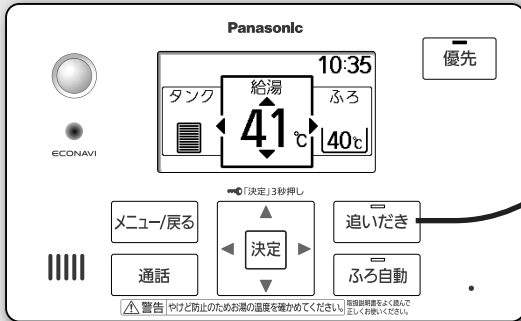
お願い

- ひとセンサー表面を強く押さないでください。(故障のおそれ)

# 追いだきする

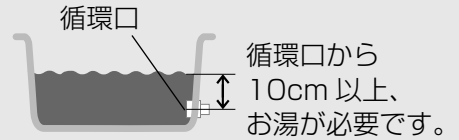
お湯はり後、浴そうのお湯を増やさず熱くすることができます。

## 浴室リモコン

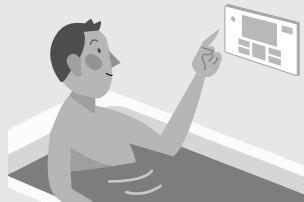


### 追いだきする

追いだき



- 「タンク残り湯少、」 「追いだき待機中。」 を表示するときは「沸き増し」してください。(P.38) 表示が何度も出るとき → (P.69)

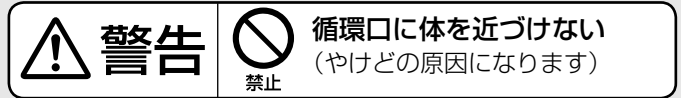


- 追いだき中は、循環口から離れてください。熱いお湯が出てきます。
- はじめは配管中のぬるいお湯や水が出る場合があります。
- 追いだき完了後や中止後も、約 20 秒間お湯や水が出ます。

### 追いだきって、どのくらい熱くなる？

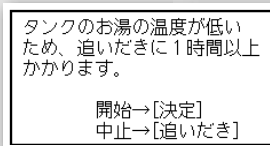
追いだきスイッチを押したとき、お湯の温度が…

- 設定より低いとき  
→ 設定温度まで熱く  
(もっと熱くしたいときは、もう一度押してください)
- 設定どおり、または設定より高いとき  
→ 設定温度より約 2℃ 熱く  
(もっと熱くしたいときは、風呂温度設定を上げてください)



### ■中止するとき

→もう一度 追いだき

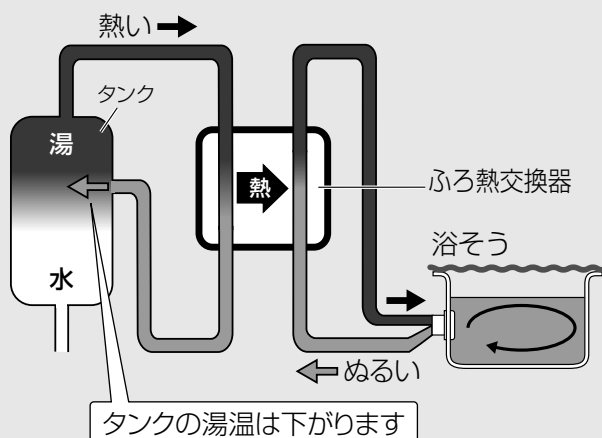


- タンクや浴そうのお湯が冷めている場合は、追いだきに時間がかかります。(P.69)

### お知らせ

- 追いだきすると、リモコンの残湯量表示の目盛が減ることがあります。

### ■追いだき・保温のしくみ (イメージ図)



追いだきやお風呂の保温 (P.19) は、新しいお湯を足さずに、タンクの熱いお湯で浴そうのぬるいお湯を温めます。

このため、タンク内の湯温が下がり、残湯量は減ります。

- 浴そうのお湯とタンクのお湯は混じりません。
- 追いだき中はポンプが作動し、音がします。
- 断水中は、追いだきできません。  
(水道水の圧力を利用して、お湯を循環しているため)

# お湯や水を足す

お湯はり後、お湯や水を足して、湯量やお湯の温度を調節することができます。

1 **メニュー/戻る** を押して **決定** で操作

2 **メニュー** の **たし湯**、**高温たし湯**、**ぬるめ** を選び、**決定**

## ■たし湯

設定温度 (P.18) のお湯を、約 20L 足します。

諸設定	メニュー	残り設定
たし湯	高温 たし湯	ぬるめ
ふる湯量	タンク 沸き増し	給湯ガイド
[決定]で開始		

たし湯中	
	約 42℃ 約 20L お湯を足しています。
[決定]で中止	

- たし湯完了後や中止後も、約10秒間お湯が出る場合があります。
- 設定温度が「水」のときは、水を約20L足します。
- はじめはぬるいお湯や水が出る場合があります。

## ■高温たし湯

約 60℃のお湯を、約 20L 足します。

諸設定	メニュー	残り設定
たし湯	高温 たし湯	ぬるめ
ふる湯量	タンク 沸き増し	給湯ガイド
[決定]で開始		

高温たし湯中	
	高温 60℃
[決定]で中止	

お風呂に熱いお湯が出ます  
ご注意ください

	<b>警告</b>		<b>循環口に体を近づけない</b> (やけどの原因になります)
禁止			

- 浴そうのお湯が少ない場合、お湯が出るまで1分間程度かかる場合があります。

浴そうの湯量が少ないため、高温たし湯はできません。

- 浴そうにお湯がない場合や循環口から10cm以上、お湯がない場合は、高温たし湯できません。左の表示が出ます。

- 高温たし湯完了後や中止後も、約20秒間お湯が出る場合があります。
- タンク内の湯温が低いときは、60℃より低い温度のお湯が出ます。
- はじめはぬるいお湯や水が出る場合があります。
- 停電復旧後は、浴そうのお湯の量が多くても高温のお湯が出るまで1分間程度必要です。

## ■ぬるめ

水を、約 10L 足します。

諸設定	メニュー	残り設定
たし湯	高温 たし湯	ぬるめ
ふる湯量	タンク 沸き増し	給湯ガイド
[決定]で開始		

ぬるめ中	
	約 10L 水を足しています。
[決定]で中止	

- ぬるめ完了後や中止後も、約20秒間水が出る場合があります。
- ふる保温中のときは、ぬるめ完了後、約30分間はふる保温を行いません。

■中止するとき→ **決定**



(浴室リモコン)  
お湯 / 水を  
足す

たし湯

高温たし湯

ぬるめ

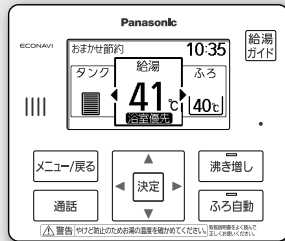
追  
い  
だ  
き  
す  
る  
／  
お  
湯  
や  
水  
を  
足  
す

# 通話する

## コミュニケーションリモコンのみ

コミュニケーションリモコンでは、台所と浴室で、30 秒間交互に会話ができます。  
ボイスリモコンでは会話はできません。

### 台所・浴室リモコン

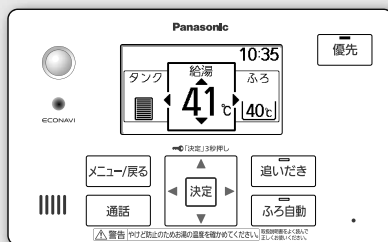
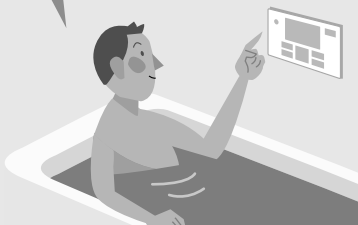


#### 1 通話を始める



▲▼で音量を変えられます。

♪ピンポンパンポン♪  
…の音の後  
30 秒間、交互に  
会話できます。  
(同時に話せません)



#### 2 通話を終わる



●約 30 秒後、自動的に  
通話は終了します。

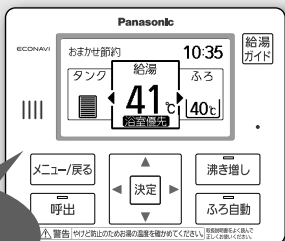
- 相手の話が終わってもシャワーやテレビなどの音が聞こえて通話ができないときは **通話** を押しながら話をしてください。
- 声が途切れる、声が小さいなど、うまく通話ができないときは
  1. 同時に話さない
  2. リモコンに近づいて話す (30cm 以内)
  3. シャワーは止めておく
  - 4.ハウリング (キーンなどの大きな音) を起こす場合は音量を下げる…等をお試しください。
- リモコンから 20cm 以内に物を置かないでください。(通話が途切れることがあります)

# 呼び出す

## ボイスリモコンのみ

ボイスリモコンでは、台所から浴室を、浴室から台所を音声で呼び出すことができます。

### 台所・浴室リモコン



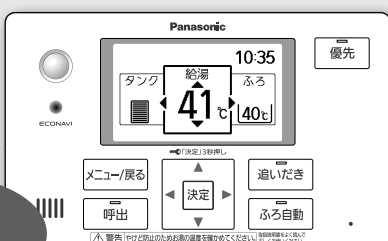
#### 1 浴室から呼び出す

(例) 浴室から台所を呼び出す



●台所リモコンから  
「お風呂で呼んで  
います」と音声  
が流れます。

♪ピンポンパンポン♪  
…の音の後  
お風呂で  
呼んでいます



■台所で返事をするとき



●約 1 分以内  
(ランプ点灯中)  
に押しと、浴室リ  
モコンから「返事  
がありました」と  
音声流れます。

●台所からも同様に呼び出すことができます。




# 浴室の様子を聞く

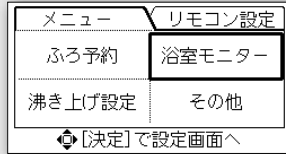
コミュニケーションリモコンのみ

(台所リモコン)  
浴室の  
様子を見る  
浴室モニター

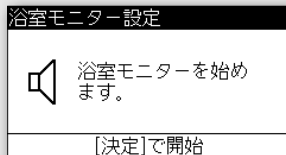
台所から浴室の音を聞いて様子を確認することができます。



1 メニュー/戻る を押して  で操作

2 メニュー の 浴室モニター を選び、 



3 



- 台所と浴室のリモコンに  が表示されます。
- 浴室モニター設定が禁止のときは  が表示されます。
- 約 60 分後、自動的に終了します。

■中止するとき

→手順 2 の後、「浴室モニター停止」を選び、決定する。


■音量を変えるとき


→手順 2 の後、「モニター音量変更」を選び、決定する。

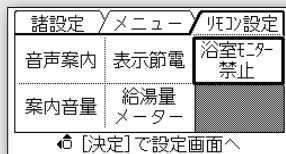
▼▲で音量を変え、決定する。


(浴室リモコン)  
浴室の  
様子を見  
聞かせない  
ようにする  
浴室モニター禁止

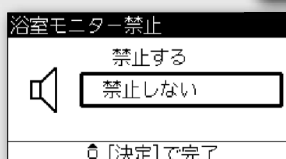
浴室の音を台所から聞かれないようにすることができます。


1 メニュー/戻る を押して  で操作

2 リモコン設定 の 浴室モニター禁止 を選び、 



3 ▲▼で「禁止する」を選び、 



- 台所と浴室のリモコンに  が表示されます。

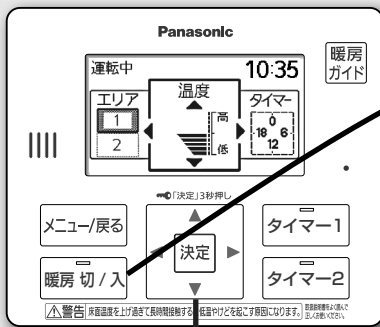
- モニター禁止中でも通話はできます。(P.24)

通話する／呼び出す／浴室の様子を聞く

# 暖房運転する

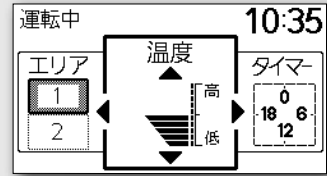
床暖房パネルをお好みの温度で暖めます。

## 床暖房リモコン

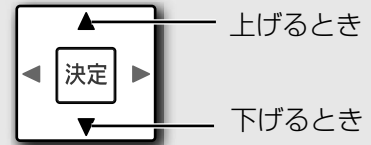


### 1 運転する

暖房 切/入



### 2 ▲▼で床面温度を調節する



## 警告



### 低温やけどに注意する

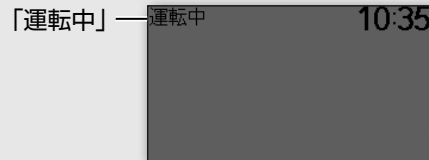
必ず守る

- 床暖房パネルの上で就寝するなど、体の同じ箇所を長時間触れさせない。  
(比較的低い温度でも低温やけどの原因)
- 床面温度を上げ過ぎない。  
(低温やけどを起こす原因)

- お買い上げ時は ▲「5」に設定されていて、10段階の調節ができます。
- 押すと1目盛ずつ変わり、押し続けると早送ります。
- 床面温度は、外気温度や床暖房パネルの種類などによって異なります。

### ■停止するとき

→もう一度 暖房 切/入



- 暖房「切」でも、他の床暖房リモコンで運転しているときは、「運転中」を画面に表示します。

- 床暖房を長時間お使いになると、湯切れするおそれがあります。  
(ご使用条件や施工条件により異なります)
- 床暖房の運転時間は、1日8時間程度(最大16時間以内)を目安としてください。
- 窓やドアを常時開けたまま、使用しないでください。タンクのお湯が減りやすくなります。
- リモコンの表示部に「床暖房運転待機中。」を表示しているときは、タンク内の残湯が少ないため、床暖房運転できません。
- お湯を使用していなくても、床暖房を使用すると、台所リモコンと浴室リモコンの残湯量表示は減っていきます。
- 外気が3℃以下になると、床暖房配管内の凍結予防のため、自動で循環します。
- 床暖房運転時間によっては、昼間の沸き上げ時間が長くなります。
- 床暖房運転のときは湯切れ防止のために沸き上げ能力を上げます。このため、ヒートポンプユニットの運転音が大きくなる場合があります。(370Lタイプの場合)

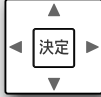
- 床暖房使用時は、沸き上げモードを「おまかせ」にすることをおすすめします。(P.40)
- 「おまかせ節約」の場合は、右の表示が出ます。


沸き上げモードは「おまかせ」がおすすめです。台所リモコンで変更することができます。

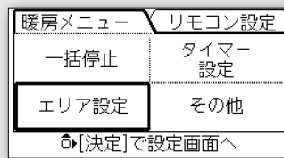
# 暖房エリアを選ぶ

床暖房パネルを2つの暖房エリアに分割しているとき、暖房エリアをリモコンで選ぶことができます。


リモコンで暖房エリアの名前を「1」と「2」に設定している場合を例に説明しています。  
(P.45)

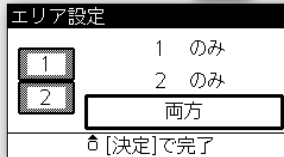
1 メニュー/戻る を押して  で操作

2 暖房メニュー の エリア設定 を選び、 



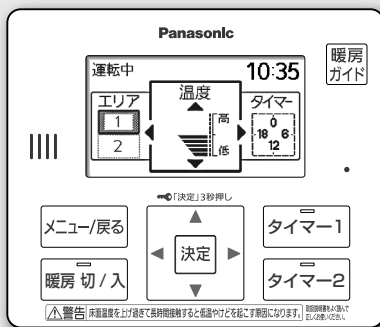
●暖房エリアを分割していない場合、「エリア設定」は表示されません。(暖房エリアを選ぶ操作はできません)

3 ▲▼で「項目」を選び、 

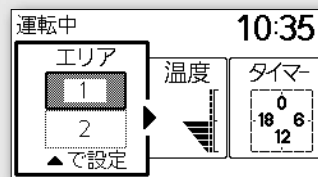
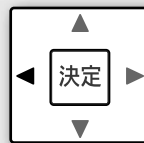



## 床暖房リモコン

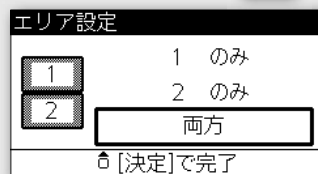
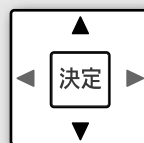
床暖房運転中とタイマー予約中は、「エリア画面」からも暖房エリアを選ぶことができます。



1 ◀で「エリア」を選ぶ



2 ▲でエリア設定画面を表示して、次に▲▼で項目を選び、 



●暖房エリアを分割していない場合は、暖房エリアを選ぶ操作はできません。

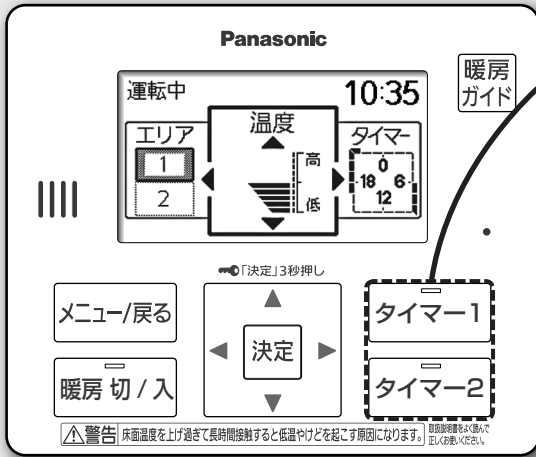
### お知らせ

●暖房エリアの分割や設定は、貯湯ユニットの据え付け時に行われています。  
くわしくはお買い上げの販売店にお問い合わせください。

# タイマー予約する

タイマー予約をすると、設定した時刻に自動で暖房運転の「入」と「切」を行います。設定時刻を確認してください。  
(P.29)

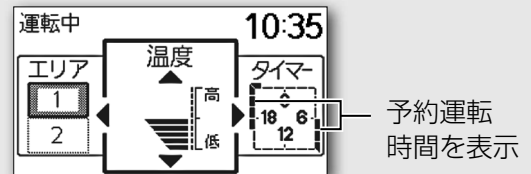
## 床暖房リモコン



1

### タイマー予約する

タイマー1 または タイマー2 ●ランプ点灯(橙)



●タイマー予約の後、「入時刻」になると  
暖房切/入 が点灯(緑)して運転を開始、  
「切時刻」になると 暖房切/入 が消灯して  
運転を停止します。

### ■タイマー予約を取り消すとき

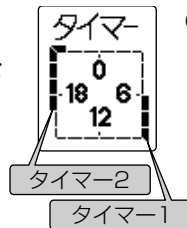
→もう一度 タイマー1 または タイマー2

### お知らせ

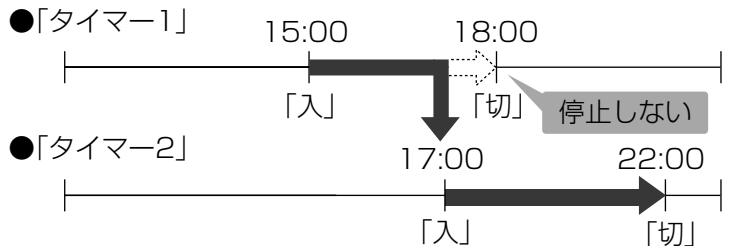
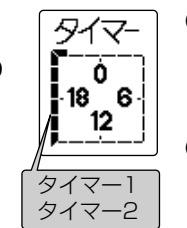
●「入時刻」と「切時刻」を同じ時刻に設定した場合、「入」と「切」の時間が「0」となるため予約運転時間は表示されません。「切時刻」の予約が「入時刻」より優先されるため、暖房運転中に「切時刻」になると、運転を停止します。

### 〈運転例〉

■「タイマー1」と「タイマー2」を予約



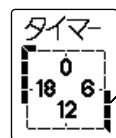
■「タイマー1」と「タイマー2」の予約時間が重なった場合



■予約時間中に、タイマー予約スイッチを押すと次のようになります。

#### ●運転しない例

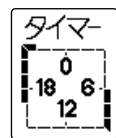
停止中に、入時刻を過ぎてからタイマーを予約しても、すぐに運転は開始しません。



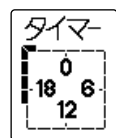
7時にタイマー時刻(06:00~09:00)を予約  
翌日の予約時刻に運転します

#### ●停止しない例

タイマー運転中に予約を取り消すと、表示は消えますが運転は継続されます。



タイマー予約で6時に運転を開始



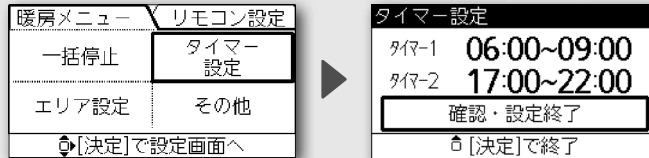
7時にタイマー時刻(06:00~09:00)の予約を取り消し  
「切時刻」が取り消されるため、9時を過ぎても運転を続けます

# タイマー設定

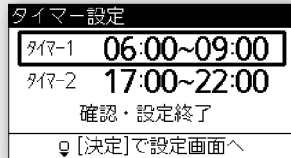
タイマーは1日に2つの時間帯を設定することができ、一度設定すると、毎日くり返して運転します。設定の前に、現在時刻が合っていることを確認し、運転したい暖房エリアをあらかじめ選んでください。(P.27)

1 **メニュー/戻る** を押して **決定** で操作

2 **暖房メニュー** の **タイマー設定** を選び、 **決定**



3 ▲▼で、「タイマー1」または「タイマー2」を選び、 **決定**

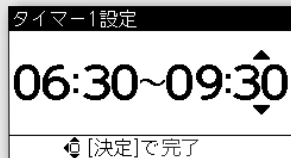


4 ▲▼で「入時刻」を合わせて、 **決定**



- 押すたびに30分単位で変わり、押し続けると早送りできます。(夜の12時は「00:00」)

5 ▲▼で「切時刻」を合わせて、 **決定**



6 ▼で「確認・設定終了」を選び、 **決定**



■ 予約時刻の確認→手順1、2で確認、6で終了。

## お知らせ

- 運転中やタイマー予約中 (P.28) にも「入時刻」と「切時刻」を変更できます。
- タイマー予約の時刻設定は、床暖房リモコンの「タイマー」画面からも設定できます。(P.30)

  
(床暖房リモコン)  
予約時刻を  
設定・確認する  
**タイマー設定**

# タイマー予約する

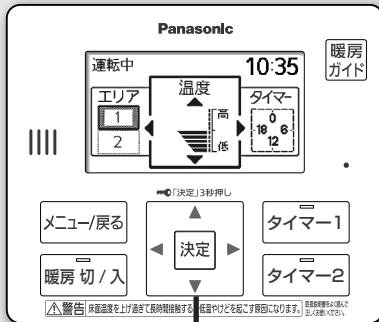
## タイマー設定

(つづき)

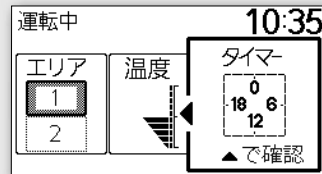
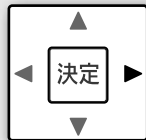
「タイマー」画面でも暖房運転のタイマー予約の時刻設定ができます。

### 床暖房リモコン

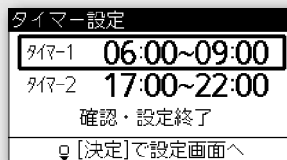
床暖房運転中とタイマー予約中は、「タイマー」画面からも予約時刻の確認と設定ができます。



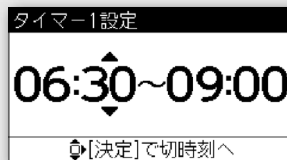
1 ▶で「タイマー」を選ぶ



2 ▲でタイマー設定画面を表示する。  
▲▼で「タイマー 1」または「タイマー 2」を選び、決定

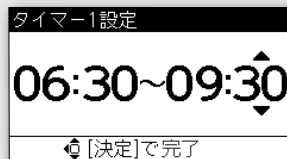


3 ▲▼で「入時刻」を合わせて、決定

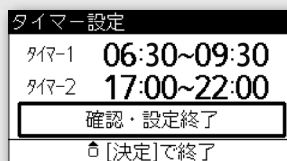


●押すたびに30分単位で変わり、押し続けると早送りできます。(夜の12時は「00:00」)

4 ▲▼で「切時刻」を合わせて、決定



5 ▼で「確認・設定終了」を選び、決定



■予約時刻の確認は

→手順①、②で確認、⑤で終了。

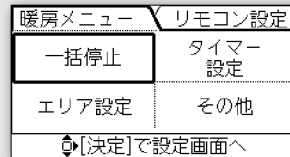
●タイマー予約→(P.28)

# 便利な停止の方法

1 台の床暖房リモコンの一括停止操作で、すべての床暖房リモコンの運転を一斉に停止することができます。

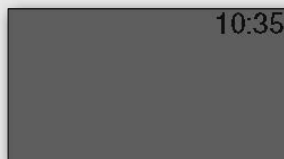
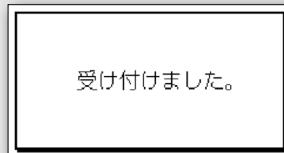
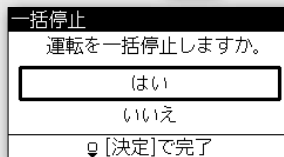
1 **メニュー/戻る** を押して **決定** で操作

2 **暖房メニュー** の **一括停止** を選び、 **決定**



(暖房エリア分割ありの場合)

3 ▲▼で「はい」を選び、 **決定**



■中止するとき→手順3で「いいえ」を選び、 **決定**

- リモコンが1台の場合でも一括停止できます。
- リモコンロック中でも、他のリモコンで一括停止すると運転は停止します。
- タイマー予約やメニューの設定は取り消されません。



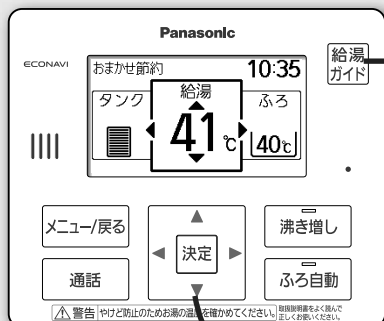
(床暖房リモコン)  
まとめて運転を  
停止する

一括停止

# 「給湯ガイド」を見る

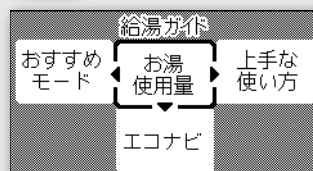
給湯についての便利な情報や、使いかたのアドバイスなどを表示します。

## 台所リモコン

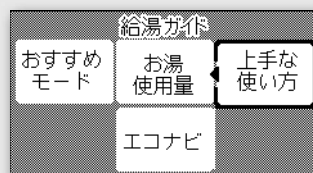


1 給湯ガイドを表示する

給湯ガイド



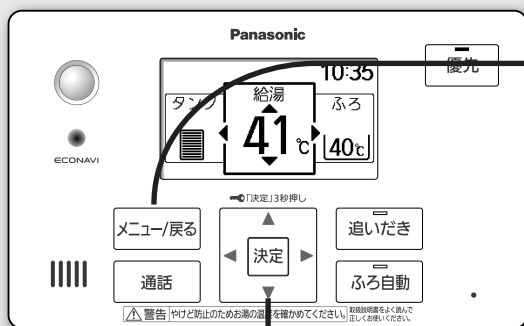
2 ▲▼◀▶で確認したいガイドを選び、決定



■ 1つ前の画面に戻るとき

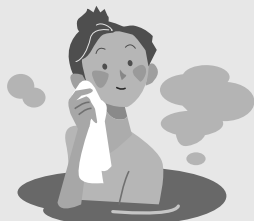
→ メニュー/戻る を押すたびに 1つ前の画面に戻ります。

## 浴室リモコン

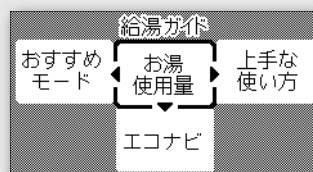


1 メニュー/戻る を押して ▲▼ で操作

2 メニューの 給湯ガイド を選び、決定



3 ▲▼◀▶で確認したいガイドを選び、決定



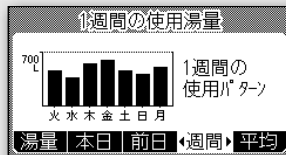
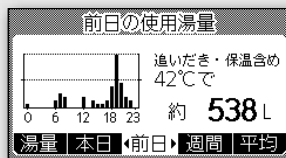
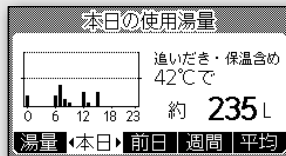
■ 1つ前の画面に戻るとき

→ メニュー/戻る を押すたびに 1つ前の画面に戻ります。



使える湯量や使った湯量の目安を表示します。

- 1 給湯ガイドを表示させ、**お湯使用量**を選び、**決定** (P.32)
- 2 ◀▶で項目を選ぶ

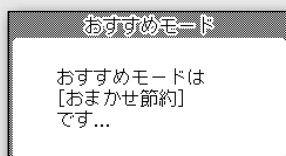


- 表示される数値は目安です。
- 使用可能湯量が多くても、ふろ自動や追いだきに時間のかかることがあります。(P.18、22)
- 床暖房ご使用の場合、使用可能湯量が早く減ることがあります。
- 使用湯量には、追いだきや保温にお湯を使った分も含まれます。
- 自動配管洗浄 (P.50) や凍結予防 (P.58) でもお湯を使います。
- 混合水栓の「水側」やお湯側でも湯温を「水」で使用した分、「ぬるめ」運転で使用した分は使用湯量に含まれません。
- 使用湯量は、0時00分から23時59分までの数値です。(0時00分に0Lになります)

- お湯の使用量は42℃に換算した湯量で表示します。このため、表示がタンクの容量を超える場合があります。

日常のお湯の使用量を学習して、“我が家”に合った最適な沸き上げモードを表示します。

- 1 給湯ガイドを表示させ、**おすすめモード**を選び、**決定** (P.32)



- ガイドに従って沸き上げモードを設定できます。(P.40)
- 床暖房をご使用の場合は「おまかせ」にしてください。

- 使用開始から7日間は、「現在、学習中です…」と表示が出ます。学習が完了するまで、そのままお使いください。湯切れしそうな場合は、早めに沸き増しをしてお使いください。(P.38)

お湯使用量  
使える  
お湯の量  
・  
使った  
お湯の量

おすすめ  
モード

# 「給湯ガイド」を見る (つづき)

## エコナビ

エコナビによるおふろの保温（追いだき）の節約回数を目安として表示します。

1 給湯ガイドを表示させ、**エコナビ** を選び、**決定** (P.32)

2 ◀▶で項目を選ぶ



●停電したときは、節約回数が少なく表示される場合があります。



●「週間」には昨日までの1週間の節約回数を表示します。

●累計表示には当日の節約回数を含みます。

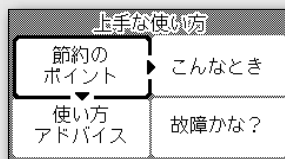
●累計表示は99999回を超えると0回に戻ります。

## 上手な使いかた

節約のポイントやお手入れの方法など、よくあるお問い合わせの内容をリモコンで見ることができます。

1 給湯ガイドを表示させ、**上手な使いかた** を選び、**決定** (P.32)

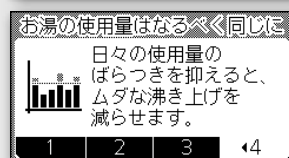
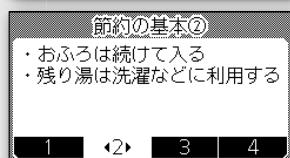
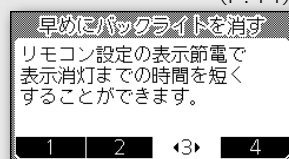
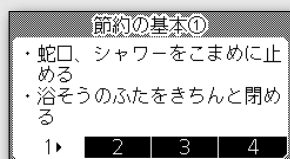
2 ▲▼◀▶で確認したい「上手な使いかた」を選び、**決定**



3 ◀▶で項目を選ぶ

■節約のポイント

(P.44)



上手な  
使いかた  
(つづき)

■使いかたアドバイス  
(P.48)

**浴そうフィルターのお手入れ**

こまめに水洗いしてください。追いだきが正しく動作しない原因になります。

1▶ 2 3 4 5

(P.2)

**浴そうやタイルが青くなった**

銅イオンによるものです。人体に害はありません。こまめにお掃除をしていただくと付着しにくくなります。

1 ▶2▶ 3 4 5

(P.17)

**お湯の温度が低い**

温度設定できる蛇口をお使いの場合は、リモコンの温度を高め設定してください。

1 2 ▶3▶ 4 5

(P.41)

**昼間の沸き上げを停止する**

このあとお湯を使わないときは「昼間沸き上げなし」に設定することで、23時までの沸き上げを停止できます。

1 2 3 ▶4▶ 5

(P.22)

**追いだきに時間がかかる**

お風呂のお湯の温度が低いときは、追いだきするより、お風呂のお湯をはりなおすほうがはやく入れます。

1 2 3 4 ▶5

■こんなとき  
(P.60)

**断水したとき①**

給水元栓を閉じてください。復旧後、蛇口(水側)から透明になるまで水を出し、その後、給水元栓を開けてください。

1▶ 2 3 4 5 6 7 8

(P.61)

**断水したとき②**

タンクの水を生活用水に使用できます。取り出し方法はタンクの前面と取扱説明書に記載しています。飲用はさけてください。

1▶2▶ 3 4 5 6 7 8

(P.54)

**一定期間使わないとき**

1~15日間は、台所リモコンで沸き上げ休止が設定できます。1か月以上使わないときは取扱説明書をお読みください。

1 2 ▶3▶ 4 5 6 7 8

(P.60)

**停電のとき**

タンク内のお湯は使えます。高温のお湯が出ることもあるため、必ず湯温を確かめてご使用ください。

1 2 3 ▶4▶ 5 6 7 8

(P.58)

**凍結のおそれがあるとき①**

給水・給湯配管の凍結を予防するには、リモコンで湯温を「水」に設定し、給湯栓を少し開けておいてください。

1 2 3 4 ▶5▶ 6 7 8

(P.58)

**凍結のおそれがあるとき②**

お湯を浴そうの循環口より上に10cm以上残してください。ふろ配管の凍結予防運転を自動で行います。

1 2 3 4 5 ▶6▶ 7 8

(P.70)

**追いだきでどピーと鳴ったとき**

タンクの残湯量が多いときは浴そうのお湯を抜いてふろ自動を行うと、追いだきよりはやくお風呂に入れます。

1 2 3 4 5 6 ▶7▶ 8

(P.70)

**H表示、F表示が出たとき**

お買い上げの販売店へご連絡ください。

1 2 3 4 5 6 7 ▶8

■故障かな？  
(P.50、58)

**浴そうに勝手に湯・水が出る**

凍結予防運転や、自動配管洗浄運転のためにお湯や水が出てくることがあります。

1▶ 2 3 4 5 6 7 8 9

(P.50)

**自動配管洗浄をしない**

浴そうの循環口付近までお湯が減っていると、すでに動作していることがあります。【配管洗浄完了】と表示します。

1▶2▶ 3 4 5 6 7 8 9

(P.48)

**追いだきしても熱くならない①**

浴そうフィルターが目詰まりしていると、熱くありません。こまめにお掃除してください。

1 2 ▶3▶ 4 5 6 7 8 9

(P.22、38)

**追いだきしても熱くならない②**

追いだきに使う熱いお湯が少なくなっています。前もってタンクの沸き増しをおすすめします。

1 2 3 ▶4▶ 5 6 7 8 9

(P.52)

**タンクや室外機から水が出る**※

沸き上げ中は、タンクの水が膨張し水が出ます。室外機からは結露水が出ます。

1 2 3 4 ▶5▶ 6 7 8 9

(P.40)

**昼間に沸き上げる**

タンクにお湯が残っていてもこのあと使うお湯を確保するために沸き上げることがあります。

1 2 3 4 5 ▶6▶ 7 8 9

(P.16)

**水圧が低い**

この給湯機は、水圧を一定に調節しています。HJで温度を高く設定し、蛇口で温度調節をして使用すると勢いが増します。

1 2 3 4 5 6 ▶7▶ 8 9

(P.17)

**お湯を出したいのに水が出る**

出湯量が少なく水になります。左の表示が出るまで蛇口を開けてください。

1 2 3 4 5 6 7 ▶8▶ 9

(P.33)

**使用湯量表示が実際と異なる**

使用湯量は、42℃で換算しています。保温や追いだき、ふろ凍結予防などに利用したお湯も含まれます。

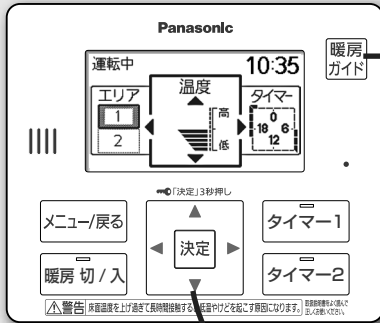
1 2 3 4 5 6 7 8 ▶9

※ヒートポンプユニット (P.8) を「室外機」と表示します。

# 「暖房ガイド」を見る

床暖房についての便利な情報や、使いかたのアドバイスなどを表示します。

## 床暖房リモコン



1

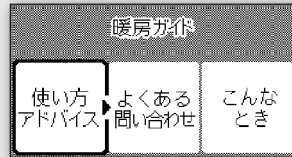
暖房ガイドを表示する

暖房  
ガイド



2

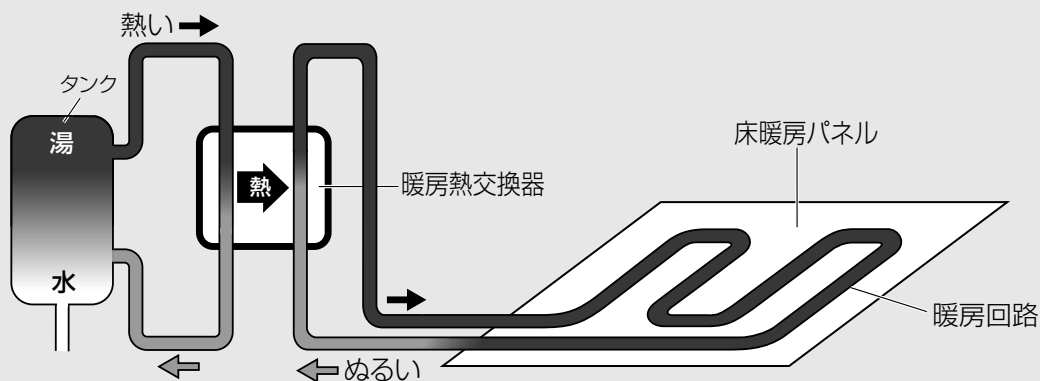
◀▶で確認したいガイドを選び、決定



### ■ 1つ前の画面に戻るとき

→ メニュー/戻る を押すたびに 1つ前の画面に戻ります。

### ■ 床暖房のしくみ (イメージ図)



タンクの熱いお湯で床暖房パネルを温めます。このため、タンク内の湯温が下がり、残湯量は減ります。

- 暖房回路のお湯とタンクのお湯は混じりません。
- 床暖房運転中はポンプが作動し、音がします。
- 断水中は、床暖房の運転ができない場合があります。

■使いかたアドバイス (P.28)

**タイマーを上手に使う**  
 タイマーをご使用の30分前にセットしておけば、使うときにはすでに暖か。自動で切れるため消し忘れも防止できます。  
 1▶ 2 3 4 5

**すぐにお部屋を暖めたい**  
 床暖房の開始時は暖まるまで時間がかかります。エアコンなど他の暖房機器を併用することをおすすめします。  
 1 ▶ 2▶ 3 4 5

**余熱を上手に利用**  
 床暖房は運転の停止後も余熱でしばらく暖かさを保ちます。そのため、早めの停止がお得です。  
 1 2 ▶ 3▶ 4 5

**快適に使うには**  
 運転の入切を繰り返さない方が床暖房の温度は安定します。  
 1 2 3 ▶ 4▶ 5

**低温やけどに注意**  
 低い温度(約40℃)のものでも、長時間皮膚の同じ部分に触れていると低温やけどのおそれがあります。  
 1 2 3 4 ▶ 5

■よくある問い合わせ (P.40)

**昼間に沸き上げる**  
 床暖房を使うとタンク内のお湯の温度が低くなるので、事前にお湯を十分確保するため昼間に沸き上げます。  
 1▶ 2 3 4 5 6 7 8 9 10

**満タンでも沸き上げる**  
 床暖房を使うと、お湯を確保するために、常にタンクを満タンにするように沸き上げます。  
 1▶ 2▶ 3 4 5 6 7 8 9 10

**床暖房時タンクのお湯が減る**  
 床暖房はタンク内のお湯の熱を使って行きます。そのためタンク内のお湯の温度は低くなり、お湯が減ります。  
 1 2 ▶ 3▶ 4 5 6 7 8 9 10

**タンクに循環水は混じるの?**  
 タンク内のお湯から床暖房の循環水に熱は伝えますが、回路が別々ですので循環水は混じりません。  
 1 2 3 ▶ 4▶ 5 6 7 8 9 10

**おまかせ節約で床暖房できる?**  
 床暖房はできますが、多量にお湯を使うと湯切れのおそれがあります。「おまかせ」に変更することをおすすめします。  
 1 2 3 4 ▶ 5▶ 6 7 8 9 10

**低温やけどについて**  
 低い温度(約40℃)のものでも、長時間皮膚の同じ部分に触れていると低温やけどのおそれがあります。  
 1 2 3 4 5 ▶ 6▶ 7 8 9 10

**床暖房の上で寝てもいい?**  
 床暖房パネルの上でおやすみにならないでください。低温やけどのおそれがあります。  
 1 2 3 4 5 6 ▶ 7▶ 8 9 10

**座布団などを敷いてもいい?**  
 床暖房の上に座布団などは敷けますが、取り除いた直後にふれると熱いのでご注意ください。  
 1 2 3 4 5 6 7 ▶ 8▶ 9 10

**床暖房の水抜きは?**  
 床暖房を使わない季節になっても水抜きは不要です。長期間留守にされる場合は取扱説明書をご覧ください。  
 1 2 3 4 5 6 7 8 ▶ 9▶ 10

■こんなとき (P.28)

**なかなか暖かにならない**  
 床暖房は運転を開始してもすぐには暖まりません。タイマーなどで前もって暖めることをおすすめします。  
 1▶ 2 3 4 5 6

**床暖房をつける音がする**  
 ポンプでお湯を循環して暖めるので運転音がします。沸き上げの運転音がすることもあります。  
 1 ▶ 2▶ 3 4 5 6

**暖房運転待機中が出る①**  
 タンクのお湯が足りません。沸き上げモードを「おまかせ」にしてください。(「おまかせ節約」時)  
 1 2 ▶ 3▶ 4 5 6

**暖房運転待機中が出る②**  
 湯はりやシャワーで多量にお湯を使ったときは、お湯が増えるまでしばらくお待ちください。  
 1 2 3 ▶ 4▶ 5 6

**暖房運転待機中が出る③**  
 沸き上げ休止や昼停止をしているときは設定を取り消してください。  
 1 2 3 4 ▶ 5▶ 6

**H表示、F表示が出たとき**  
 お買い上げの販売店へご連絡ください。  
 1 2 3 4 5 ▶ 6

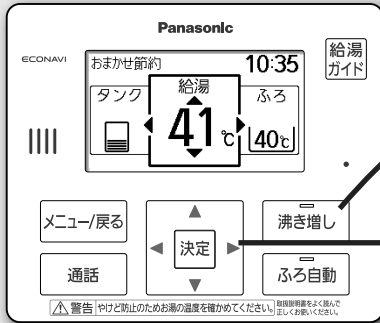
**循環水のメンテナンスは?**  
 循環水が水の場合は不要です。不凍液の場合は定期的な交換が必要です。詳しくは販売店にご相談ください。  
 1 2 3 4 5 6 7 8 9 ▶ 10

# 沸き増しする

タンクのお湯を手動で沸かすことができます。

## 台所リモコン

急な来客などで、ふだん以上にお湯を使うようなときは、手動でタンクのお湯を沸き増しできます。すぐには沸き上がらないため、早めに沸き増しすることをおすすめします。

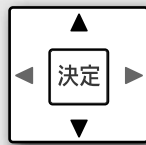


### 1 沸き増しする

沸き増し

### 2 沸き増し湯量を変更するときは、湯量を選び、

決定



100L沸き増しするのに約1時間かかります(条件により時間が長くなる場合があります)



(100L、200L、300L、400L、500L、全量)

- 沸き増し湯量は42°Cでお湯を使うときの目安です。
- お買い上げ時は、500Lに設定されています。
- 下記のお湯の使用量の目安を参考に設定してください。

- 100L～500L設定時は、設定湯量沸き増し後、自動解除します。条件により設定した湯量まで沸き増しせず、自動解除することがあります。(P.65)
- 「全量」設定時は、24時間後、自動解除します。条件によりタンクいっぱいまで沸かさず、沸き上げ停止することがあります。(P.65)
- 沸き増し湯量を選択後、**決定**が押されなかったときは、前回の設定湯量で沸き増しをします。

### ■中止するとき

→もう一度 **沸き増し**

### ■お湯の使用量の目安



- 洗面と台所  
約20L～30L/家族1人当たり



- シャワー  
約50L～80L/回



- お湯はり  
約180L/回  
浴そうの大きさや使いかたによって変わります。

### お知らせ

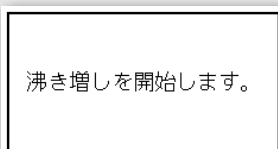
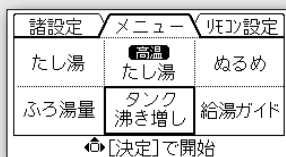
次の場合でも、タンクのお湯を利用します。

- 保温 約40L～60L/時間  
(湯量180L、ふたをしなくて1時間に2人が入浴時)
- 追いだき 約60L～90L/回  
(湯量180L、37°Cから42°Cにしたとき)

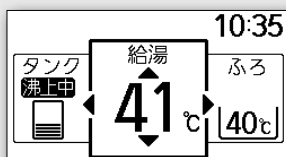
浴室リモコンでもタンクのお湯を沸き増しできます。

1 **メニュー/戻る** を押して **決定** で操作

2 **メニュー** の **タンク沸き増し** を選び、 **決定**



●沸き増し湯量は台所リモコンで設定した湯量になります。



●沸き増し中は、台所リモコンの沸き増しスイッチのランプも点灯します。



(浴室リモコン)  
沸き増しする

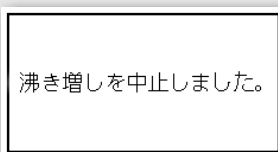
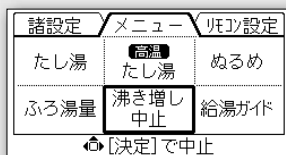
タンク沸き増し

沸き増し中止

浴室リモコンでタンク沸き増しをやめるとき。

1 **メニュー/戻る** を押して **決定** で操作

2 **メニュー** の **沸き増し中止** を選び、 **決定**



沸き増しする


# 沸き上げモードを変える

タンクのお湯の沸かしかたには「おまかせ節約」と「おまかせ」の2通りの沸き上げモードがあります。  
お買い上げ時には、「おまかせ節約」に設定されています。  
床暖房をする場合はお湯の使用量が増えるため、「おまかせ」にしてください。

**お湯は、夜に沸かすのが基本** **足りないときは昼間も沸かす**

## おまかせ 節約

**■省エネ推奨モード**




実際に使ったお湯の量を学習し、「我が家」に合わせた最適なお湯の量を、自動で沸かします。

夏場など、お湯の使用量が少ないとき、タンクいっぱいまで沸かさないことがあります。

- お湯がなくなりそうになったとき。
- 夕方、お風呂などに使うお湯が足りないと予測したとき。  
(午後5時以降)


## おまかせ

**■「おまかせ節約」ではお湯が足りない場合**



実際に使ったお湯の量を学習し、「おまかせ節約」より多めに、最適なお湯の量を自動で沸かします。

- 1日に使うお湯が足りないと予測したとき。
- お湯を一番使う時間帯に足りないと予測したとき。
- お湯がなくなりそうになったとき。
- 床暖房ご使用時。



(台所リモコン)

## 沸き上げ モードを 変える

沸き上げモード

**1** メニュー/戻る を押して 決定 で操作

**2** メニュー の 沸き上げ設定 を選び、決定

メニュー / リモコン設定	
ふろ予約	浴室モニター
沸き上げ設定	その他
↑ [決定] で設定画面へ	

**3** ▲▼で「沸き上げモード」を選び、決定

沸き上げ設定	
沸き上げモード	
休止設定	
昼間停止設定	
↓ [決定] で設定画面へ	

ただ今学習中です。  
湯切れするときは変更をお願いします。

**4** ▲▼で「おまかせ節約」または「おまかせ」を選び、決定

沸き上げモード	
おまかせ節約	
おまかせ	
↑ [決定] で完了	

→

おまかせ		
タンク	給湯	10:35
41℃	40℃	ふろ

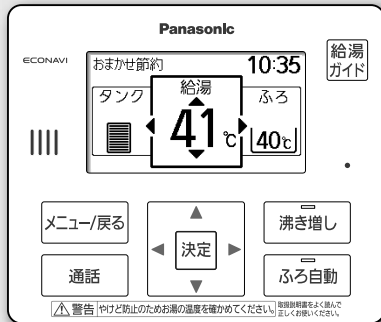
沸き上げモードを表示



# 昼間沸き上げを停止する

お湯があまりそうなときは、当日 23 時までの沸き上げを停止することができます。

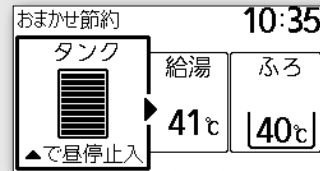
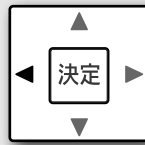
## 台所・浴室リモコン



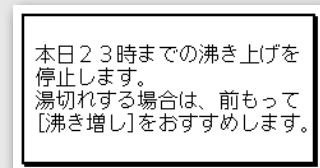
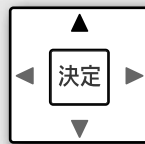
(台所リモコン)

●浴室リモコンでも操作できます。

1 ◀で「タンク」を選ぶ



2 ▲で昼間の沸き上げを停止する



■「昼停止」を取り消すとき

→手順2で、▼で「昼停止切」を選び決定する。

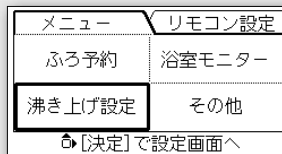
「昼停止」を確認してください。



台所リモコンでは、メニューからも設定することができます。

1 メニュー/戻るを押して ◀決定▶ で操作

2 メニューの 沸き上げ設定 を選び、決定



3 ▲▼で「昼間停止設定」を選び、決定  
「昼間沸き上げなし」を選び、決定

■中止するとき

→手順3で、「昼間停止設定」を選び、決定する。  
「昼間沸き上げあり」を選び、決定する。

(台所リモコン)  
昼間沸き上げを停止する  
昼間停止設定

- 当日 23 時までの沸き上げを停止します。(23 時に自動解除します)
- 昼間沸き上げ停止中でも、沸き増しはできます。(P.38) 沸き増しが終了すると、「昼停止」に戻ります。
- 次のときは「昼停止」の設定ができません。
  - ・沸き増しスイッチで沸き増し中
  - ・当日 23 時～翌朝 7 時
  - ・沸き上げ休止中 (P.54)

沸き上げモードを変える / 昼間沸き上げを停止する

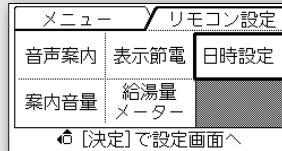
# 設定を変える

## リモコン設定

時刻表示がずれているときは合わせてください。(思わぬ電気料金がかかることがあります)

1 **メニュー/戻る** を押して **決定** で操作

2 **リモコン設定** の **日時設定** を選び、 **決定**



3 ▲▼で「年」を合わせて、 **決定**



4 ▲▼で「月」を合わせて、 **決定**



5 ▲▼で「日」を合わせて、 **決定**



6 ▲▼で「時」を合わせて、 **決定**



夜の12時は「0:00」です。  
▲または▼を押し続けると  
早送りできます。

7 ▲▼で「分」を合わせて、 **決定**



▲または▼を押し続けると  
早送りできます。

- 正しく日時を合わせても大幅にずれる場合は、お買い上げ先にご相談ください。
- 設定した時刻は、浴室リモコンや床暖房リモコンにも同時に反映されます。



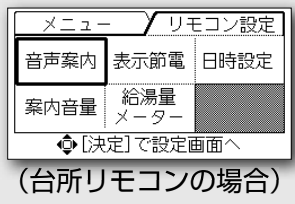
(台所リモコン)  
日時を  
合わせる

日時設定

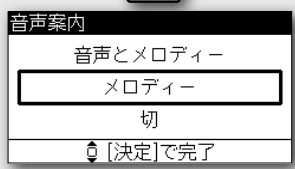
音声案内の設定を変えられます。

1 **メニュー/戻る** を押して **決定** で操作

2 **リモコン設定** の **音声案内** を選び、 **決定**



3 ▲▼で設定を選び、 **決定**



- ※音声とメロディー：音声とメロディーで案内します。
- メロディー：メロディーのみで案内します。
- 切：音声案内しません。

- (台所リモコン)
- (浴室リモコン)
- (床暖房リモコン)

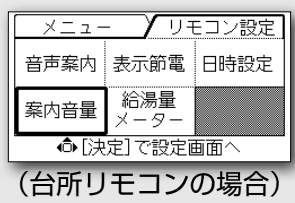
音声の設定を変える

- 音声案内
- 案内音量

案内の音量を変えることができます。

1 **メニュー/戻る** を押して **決定** で操作

2 **リモコン設定** の **案内音量** を選び、 **決定**



3 ▲▼で設定を選び、 **決定**



- 4段階に音量が変更されます。(リモコンごとに設定できます)
- ※音量：2

※は、お買い上げ時の設定

# 設定を変える

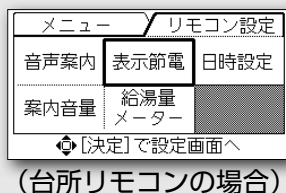
## リモコン設定

(つづき)

リモコンやお湯を使っていないときに、画面表示部のバックライトが消灯します。

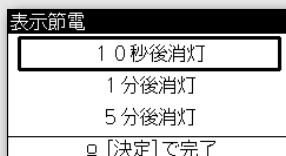
1 **メニュー/戻る** を押して **決定** で操作

2 **リモコン設定** の **表示節電** を選び、 **決定**

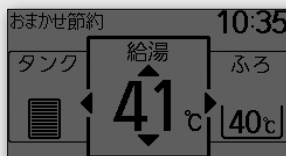


3 ▲▼で設定を選び、 **決定**

### ■台所リモコン・床暖房リモコンの場合

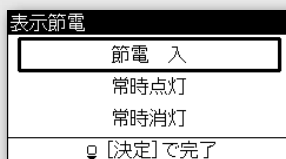


- 10秒後消灯
- ※ 1分後消灯
- 5分後消灯
- 15分後消灯
- 30分後消灯
- 常時点灯
- 常時消灯



- 設定した時間が過ぎると画面表示部のバックライトが消灯します。

### ■浴室リモコンの場合



- ※ 節電入
- 常時点灯
- 常時消灯

- 節電入のとき、浴室から人が出て約5分経過すると、画面表示部のバックライトが消灯します。(P.21)

- 常時消灯時でも、50℃以上で給湯する場合は、安全のためバックライトが点灯します。
- 台所リモコン、浴室リモコンでは、画面表示部で「タンク」「ふろ」の画面を選んでいるときは、バックライトの自動消灯はしません。
- 床暖房リモコンでは、「エリア」「タイマー」の画面を選んでいるときは、バックライトの自動消灯はしません。

※は、お買い上げ時の設定



(台所リモコン)



(浴室リモコン)



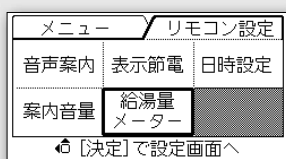
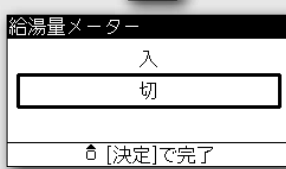
(床暖房リモコン)

バックライト  
を消して  
節電する

表示節電

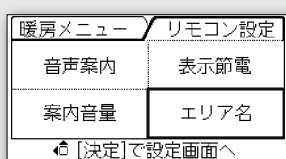
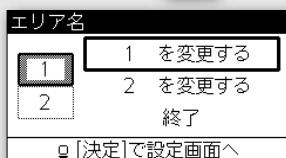
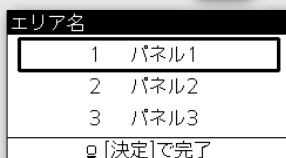
(台所リモコン)  
(浴室リモコン)  
給湯表示の  
設定を  
変える  
給湯量メーター

給湯量メーターを表示させない設定に変えられます。

- 1 **メニュー/戻る** を押して **決定** で操作
- 2 **リモコン設定** の **給湯量メーター** を選び、 **決定**  
 (台所リモコンの場合)
- 3 ▲▼で設定を選び、 **決定**  

  - 入：給湯栓の開閉時に、当日の使用湯量を表示します。コミュニケーションリモコンで通話中は表示しません。
  - 切：表示しません。

(床暖房リモコン)  
リモコンの  
表示を  
変更する  
エリア名

リモコンに表示する暖房エリアの名前を変更することができます。

- 1 **メニュー/戻る** を押して **決定** で操作
  - 2 **リモコン設定** の **エリア名** を選び、 **決定**  

  - 3 ▲▼でエリアを選び、 **決定**  

    - 暖房エリアが分割されていない場合、この操作はありません。
  - 4 ▲▼でエリア名を選び、 **決定**  

    - 1 パネル1
    - 2 パネル2
    - 3 パネル3
    - 4 パネル4
    - L1 リビング1
    - L2 リビング2
    - D ダイニング
    - K キッチン
    - 寝室 寝室
    - 洋1 洋室1
    - 洋2 洋室2
    - 洋3 洋室3
    - 和1 和室1
    - 和2 和室2
    - 洗面 洗面所
- 続けてエリア名を選ぶとき→手順3、4をくり返す  
 ■終了するとき →手順3で「終了」を選び、 **決定**

※は、お買い上げ時の設定

# 設定を変える

## 諸設定

ふる自動運転 (P.18) の設定など、ふる機能に関する設定を変えられます。

(浴室リモコン)  
たし湯の  
設定を変える

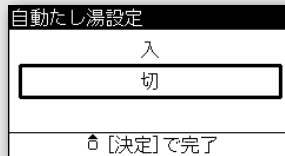
自動たし湯設定

1 **メニュー/戻る** を押して **決定** で操作

2 **諸設定** の **自動たし湯** を選び、 **決定**



3 ▲▼で設定を選び、 **決定**  
■お湯はり後の自動たし湯をやめるとき  
「切」を選ぶ



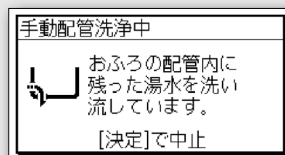
- ※入：お湯はり後、自動でたし湯します。(ふる保温中)
- 切：自動でたし湯しません。お湯はり後、「保温のみ」が表示されます。

- ジェットバスなどの気泡ふるのご使用で、水位が検知されにくい場合は自動たし湯の設定を「切」にしてお使いください。

設定温度のお湯を約 10L 流し、ふる配管に残った湯水を洗い流します。  
浴そうにお湯がないときに行ってください。

1 **メニュー/戻る** を押して **決定** で操作

2 **諸設定** の **手動配管洗浄** を選び、 **決定**



■中止するとき→ **決定**

(浴室リモコン)  
手動で配管  
洗浄する

手動配管洗浄

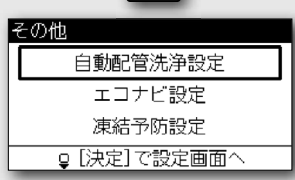
※は、お買い上げ時の設定

1 **メニュー/戻る** を押して **決定** で操作

2 **諸設定** の **その他** を選び、**決定**



3 ▲▼で設定を選び、**決定**

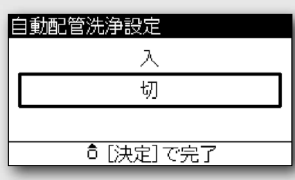


- 自動配管洗浄設定
- エコナビ設定
- 凍結予防設定

(浴室リモコン)  
エコナビ  
などの  
設定を変える

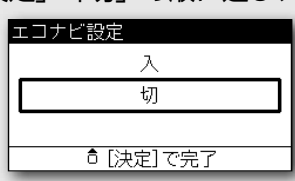
- 自動配管洗浄設定
- エコナビ設定
- 凍結予防設定

■自動配管洗浄 (P.50) 設定をやめるとき  
(ふる配管を清潔に保つため、自動配管洗浄「入」でのご使用をおすすめします)  
「自動配管洗浄設定」・「切」の順に選び、決定



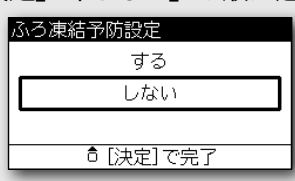
- ※入：浴そうの排水後に、自動で配管洗浄を行います。
- 切：行いません。

■エコナビ (エコナビ保温 P.21) 設定をやめるとき  
「エコナビ設定」・「切」の順に選び、決定



- ※入：人がいないとき、浴そうの湯温変化を学習して最適な間隔で保温します。
- 切：15分ごとに湯温チェックを行い保温します。

■ふる配管の凍結予防運転 (P.58) をやめるとき  
「凍結予防設定」・「しない」の順に選び、決定



- ※する：自動でふる凍結予防運転を行います。
- しない：“しない”に設定しても貯湯ユニットが凍結する温度になると、ポンプが作動することがあります。

●「凍結予防設定」を選んだときの画面は  
**ふる凍結予防設定** と表示されます。

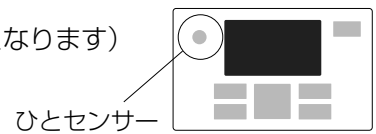
※は、お買い上げ時の設定

# お手入れする

## リモコン（日常）

### ■からぶきまたは水ぶきする

- ひどい汚れは台所用（中性）洗剤を薄めて布に含ませ、ふいてください。
- ベンジン、シンナーなどの溶剤は使わないでください。（変形・変色の原因となります）
- 直接、水をかけないでください。
- ひとセンサーを強くこすらないでください。

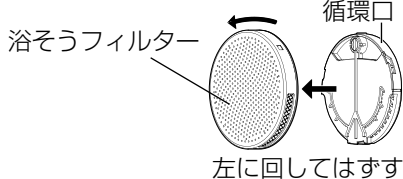


## 浴そうフィルター（日常）

### ■取りはずして水洗いする

目詰まりすると、追いだきをしなくてもお湯が熱くなりません。  
浴そうフィルターと循環口はこまめに掃除してください。

#### 取りはずし方



#### 取り付け方

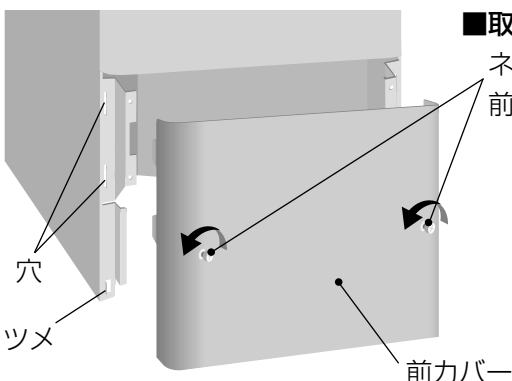


- 浴そうフィルターの前面（穴部）と側面（メッシュ部）の裏表に付いている汚れを、歯ブラシなどを使って洗ってください。
- 浴そうフィルターをはずした内側の循環口に付いている汚れは、シャワーなどを使って洗い流してください。
- 掃除後の浴そうフィルターは確実に取り付けてください。

### ■脚部化粧カバー（別売品）を取り付けている場合

- お手入れや点検、水抜きをするとき（P.55）などは前カバーをはずさないといけない場合があります。次の要領で前カバーを取りはずしてから行ってください。

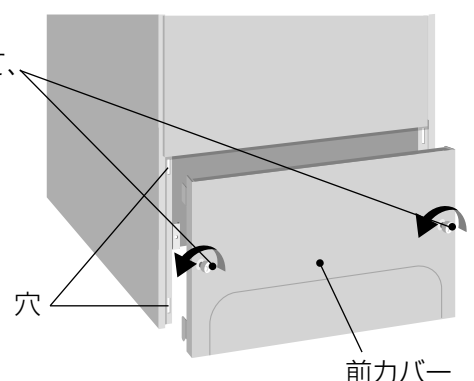
（370L タイプ）



#### ■取りはずしは

ネジ（左右各 1 本）をゆるめて、  
前カバーを手前に引く。

（460L タイプ）



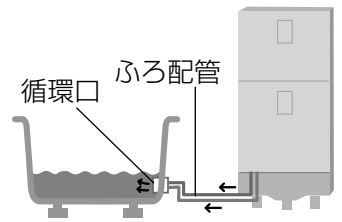
#### ■取り付けは

前カバーの両側にあるツメまたは穴を互いに対向する位置に差し込んで、ネジを締め付ける。  
始めに下側から位置合わせをすると、ネジ穴が合わせやすく締め付けができます。  
（図のように、370L と 460L でツメと穴の数が異なります）




お願い

- 給湯機の使い始めや一定期間使わなかった後にお湯はりすると、ふる配管に付着した汚れが循環口から出てくる場合があります。また、長く使ってタンクや部品の接水部が汚れてくると、循環口からその汚れが出てくる場合もありますが、いずれも異常ではありません。
- 長くお使いいただくために、「タンク（貯湯ユニット内）（年に2～3回）」（下記）、「洗浄剤によるふる配管洗浄（6か月に1回）」（P.51）、「逃し弁（作動点検）」（P.52）を行ってください。
- ふる配管のお湯・水はタンク内で給湯用のお湯と混ざることはありませんのでご安心ください。

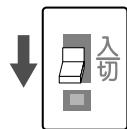


## タンク（貯湯ユニット内）（年に2～3回）

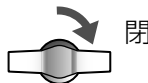
### ■排水して、底の湯あかを押し流す

- 残湯量の表示目盛りが1つ以上減っているときに行ってください。（リモコン表示 ）  
（表示目盛りが全点灯のときは排水しないでください）
- 脚部化粧カバー（別売品）を取り付けている場合は、前カバーを取りはずしてから行ってください。（P.48）

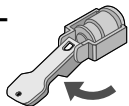
1 漏電しゃ断器を「切」にする



2 給水元栓を閉じる



3 逃し弁レバーを上げる

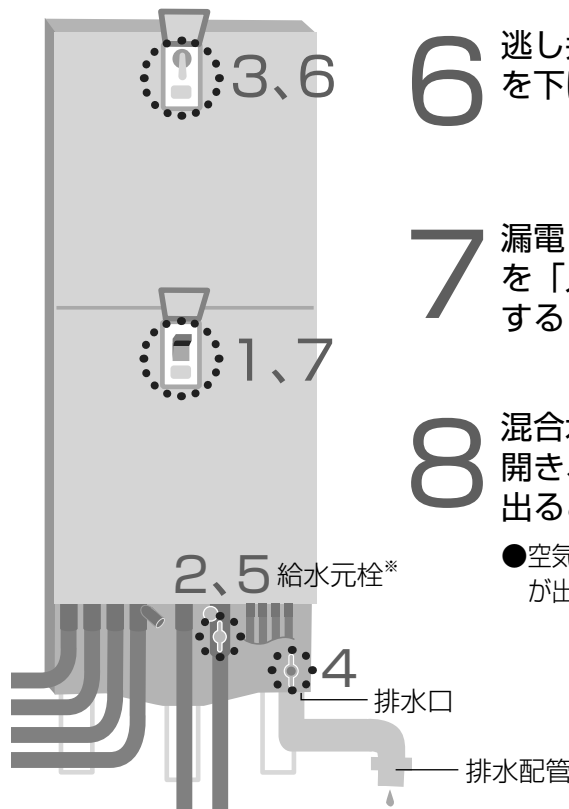


4 排水栓を開き、約2分間排水後、閉じる

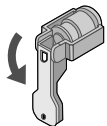


- 熱いお湯が出ることがあります。
- 排水中は逃し弁レバーを下げないでください。

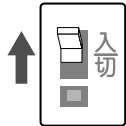
5 給水元栓を開けて、タンクを満水にする  
（排水配管から水が出始めたら満水）



6 逃し弁レバーを下げる

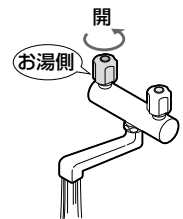


7 漏電しゃ断器を「入」にする



8 混合水栓のお湯側を開き、水（お湯）が出ることを確認する

- 空気の混じった水（お湯）が出ることがあります。



### 警告



排水口や排水配管から出るお湯に触れない  
（やけどの原因になります）

※給水元栓が図の位置に取り付けられていない場合はお買い上げ先にご確認ください。  
（配管工事により、取付位置が異なる場合があります）

# お手入れする (つづき)

## ふろ配管 (自動配管洗浄)

浴そうのお湯を排水するたびに自動で配管を洗浄します。ふろ配管を清潔に保つため、自動配管洗浄「入」でのご使用をおすすめします。

お買い上げ時、「自動配管洗浄設定」は「入」になっています。「自動配管洗浄設定」を「切」にしたいとき。(P.47)

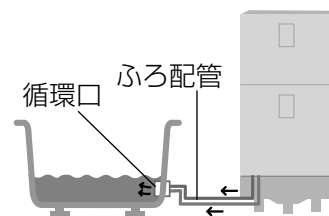
### ■自動配管洗浄 (浴そうのお湯を排水するたびに)

ふろ自動運転の後に、浴そうのお湯を排水すると、ふろ配管に残った湯水を流して自動洗浄します。

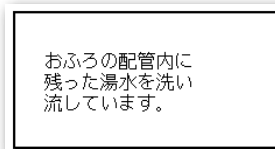
- 循環口の上付近までお湯が減ると、約2分後に約10Lのお湯を流して自動洗浄します。
- 浴そうのお湯を排水するときは、必ず **ふろ自動** が「切」になっていること (ランプ消灯) を確認してください。お湯が自動で足されるため、ムダになります。ふろ自動運転中に排水したとき、混合水栓からお湯はりを行ったとき、停電復旧後は、自動配管洗浄しません。

### ■自動配管洗浄が完了すると…

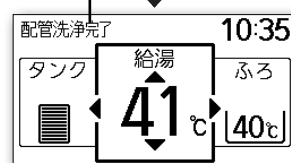
- 自動配管洗浄が完了すると「配管洗浄完了」を表示します。
- 「配管洗浄完了」表示は24時間後、自動的に消えます。ふろ自動運転・追いだき・高温たし湯・たし湯・ぬるめ・洗浄運転・手動配管洗浄を行うときや停電復旧後も表示は消えます。



(浴室リモコンの表示)

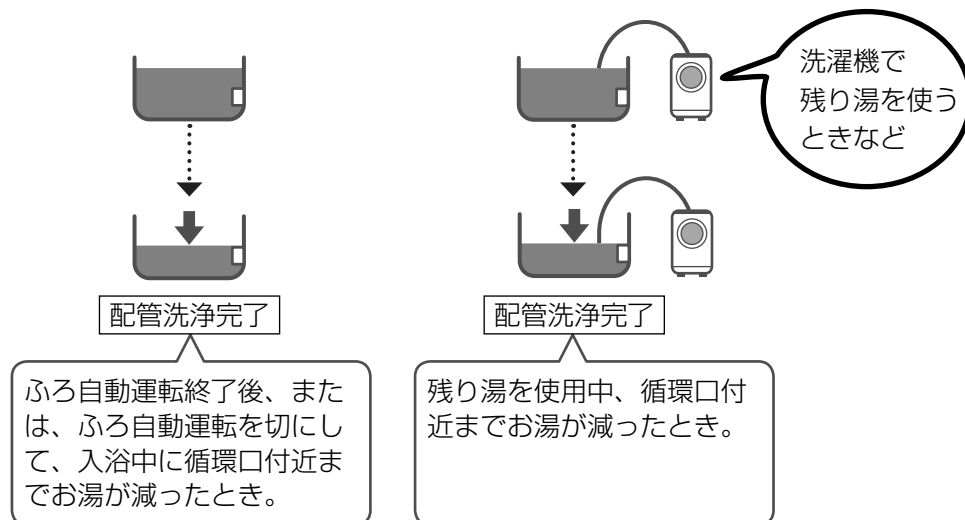


「配管洗浄完了」



### ■排水時に自動配管洗浄しない?

- 浴そうの排水までに自動配管洗浄が完了している場合があります。「配管洗浄完了」が表示されます。



- 循環口付近までお湯が減った状態で、ふろ自動運転が終了したときは、自動配管洗浄しません。「配管洗浄完了」は表示されません。

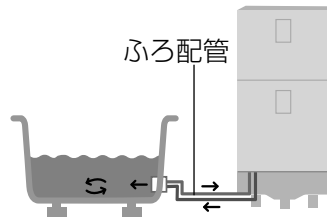
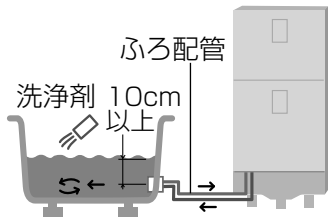
### ■手動配管洗浄

- 配管の洗浄は手動でも行えます。(P.46) 手動で行う場合は、浴そうにお湯がないときに行ってください。

## ふろ配管（洗浄運転）

### ■洗浄剤によるふろ配管洗浄（6 か月に 1 回）

- 別売品の「ふろ循環回路洗浄剤」（品番：AD-3755A-2AH）をおすすめします。
- 市販の給湯機用ふろ釜洗い洗剤（1 つ穴用）もご使用いただけます。



#### 1. 配管を洗う

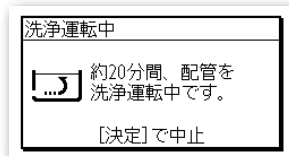
- 準備：①浴そうに十分お湯があるか確認する。  
（循環口から 10cm 以上）  
●残り湯も利用できます。  
②浴そうに洗浄剤を入れる。



（浴室リモコンのみ）

1 **メニュー/戻る** を押して **決定** で操作

2 **諸設定** の **洗浄運転** を選び、 **決定**



（約 20 分で自動的に完了します）

- 中止するとき  
→もう一度 **決定**

#### 2. 配管をすすぐ

- 準備：①浴そうの水をすべて抜く。  
②再び、浴そうに水を貯める。  
（循環口から 10cm 以上）

1 「1. 配管を洗う」の手順 1、2 を行う

2 浴そうの水を抜き、浴そうと浴そうフィルターを掃除する

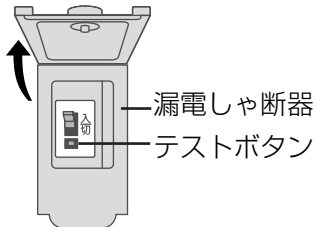
- 汚れがひどい場合は、くり返し洗浄運転を行ってください。

# 点検する

安心してお使いいただくために、年に2～3回の点検を行ってください。

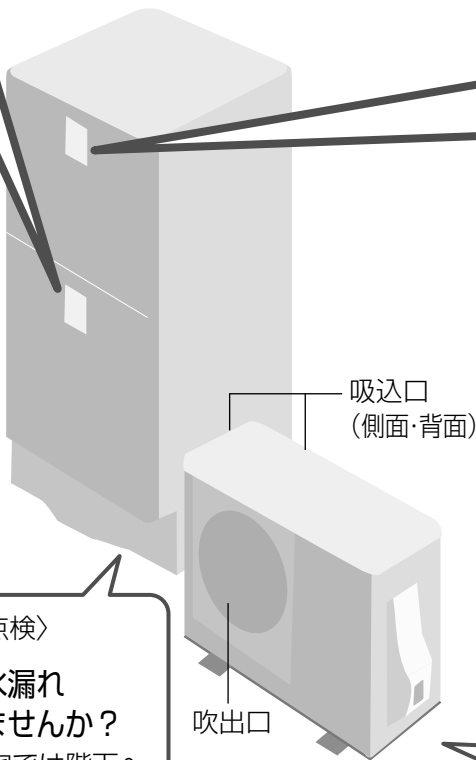
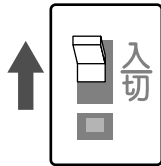
## 漏電しゃ断器（作動点検）

1 通電中に漏電しゃ断器のふたを開けて、テストボタンを押す



2 漏電しゃ断器が「切」になるか確認する

3 漏電しゃ断器を「入」にし、ふたを閉じる



〈日常の点検〉

床面に水漏れしていませんか？  
(集合住宅では階下へ被害が及ぶおそれ)

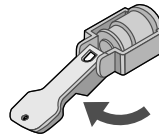
〈日常の点検〉

吸込口や吹出口をふさいでいませんか？  
(能力低下や故障の原因)

## 逃し弁（作動点検）

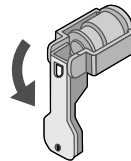
●脚部化粧カバー（別売品）を取り付けている場合は、前カバーを取りはずしてから、点検してください。(P.48)

1 ふたを開け、逃し弁レバーを上げる

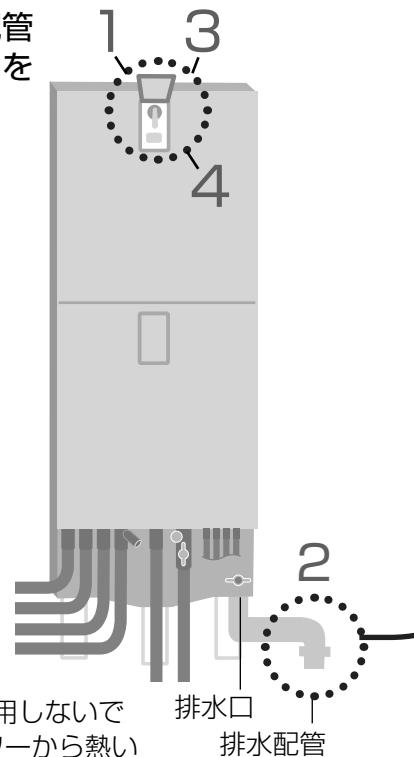


2 排水口または排水配管からお湯が出ることを確認する  
(約10秒間)

3 逃し弁レバーを下げ、お湯が止まることを確認する



4 ふたを閉じる



お願い

●逃し弁の点検中は、お湯を使用しないでください。(混合水栓やシャワーから熱いお湯が出る場合があります)

お知らせ

●沸き上げ運転中は、逃し弁レバーが下がっていても、水からお湯になるときの膨張水が、排水口や排水配管から排水されます。(故障ではありません)

〈日常の点検〉

ドレンホースや排水経路が、ごみ、凍結などで詰まっていますか？  
(ヒートポンプユニットからの水漏れの原因)

**警告**

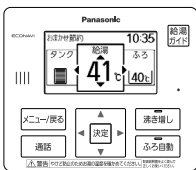


近くにガス類の容器や引火物を置かない

(電気部品のスパークにより引火し、発火の原因になります)

## (水漏れ点検)

### 1 リモコンに「沸上中」と表示されていないことを確認する



### 2 排水口または排水配管からお湯が出ていないか確認する

- お湯が出ているときは…  
→逃し弁レバーを数回上下に動かし、お湯が止まるかを確認する。

**警告**

排水口や排水配管から出るお湯に触れない  
禁止 (やけどの原因になります)

#### お願い

- 上記の点検により作動不具合や水漏れするときは、お買い上げの販売店にご連絡ください。

## 定期点検が必要です



家庭用ヒートポンプ給湯機を長期間にわたり、安全で快適にご使用いただくために、逃し弁、減圧弁など3年に1回程度、専門技術者による定期点検整備を行ってください。

なお、給水用具（逆流防止装置）に関しては（公社）日本水道協会発行の「給水用具の維持管理指針」に示されている定期点検を実施してください。期間は3年に1回程度をおすすめします。お買い上げの販売店または工事店にご相談ください。

逃し弁、減圧弁など、設置条件、使用条件、特殊環境によっては劣化しやすい消耗部品があり、定期的な点検が必要です。

また、お湯の逆流を防止するための逆流防止装置が正常に機能していることを確認する必要があります。

長期間（10年程度）使用されている場合は、毎年「定期点検」をお受けください。ただし補修用性能部品の保有期間は製造打ち切り後10年となっており、部品によってはご用意できない場合がありますので、ご容赦願います。

### ■ 定期点検整備契約の実施について

- お申込み先 —— お買い上げの販売店
- 点検整備内容 —— 安全性の点検整備・システム機能の点検整備（配管など）・消耗・劣化しやすい部品の交換

### ■ 定期点検整備の主な内容

項目	点検整備の内容
据付状態の点検	● 配管接続部の水漏れ確認 ● 電気絶縁チェック ● 配管保温材の確認 ● 設置面の確認
機能部品の点検	● 逃し弁の水漏れ確認 ● ポンプの点検 ● 減圧弁の点検 ● 逆流防止装置の動作確認 ● 給水しゃ断弁の点検（屋内用のみ） ● 電気部品（配線、導通）動作の確認
清掃・整備	● タンク下部のスケール沈殿物の排出 ● ストレーナー（フィルター）の清掃 ● 機能部品の清掃 ● ドレンの清掃

### ■ 不凍液ご使用の場合、定期交換が必要です

暖房回路の循環液として不凍液をご使用の場合は、3年に1度の定期的な交換が必要です。

お買い上げの販売店または工事店にご相談ください。

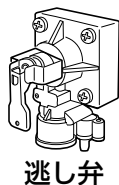
- 暖房回路の循環液の種類は、貯湯ユニット前板にラベルで表示しています。

## 消耗部品について

逃し弁、減圧弁は消耗部品です。使用水質によっては、3年程度で消耗・劣化しやすい部品があります。点検の結果、部品交換が必要な場合、お買い上げの販売店または工事店にご相談ください。

#### 逃し弁

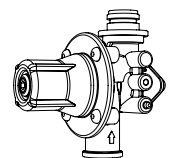
使用水質によっては、弁摺動部にスケールが付着したり、弁座シート部が磨耗して水漏れの原因になりますので交換が必要です。



逃し弁

#### 減圧弁

使用水質によっては、減圧弁のダイヤフラム（ゴム製）や弁摺動部にスケールが付着したり、弁座シート部が磨耗して水漏れの原因になりますので交換が必要です。




減圧弁

# 一定期間使わないとき

旅行などで長期間使わないときは、沸き上げを休止できます。

## 1 ~ 15 日使わないとき

使わない期間が 30 日以内で、水抜きをしない場合は、電源を切らずに 15 日間の休止設定をしてください。


(台所リモコン) **沸き上げを休止する** 休止設定

**1** メニュー/戻る を押して 決定 で操作

**2** メニュー の 沸き上げ設定 を選び、決定

メニュー		リモコン設定	
ふろ予約	浴室モニター	沸き上げ設定	その他
↑ [決定] で設定画面へ			

**3** ▲▼で「休止設定」を選び、決定

沸き上げ設定	
沸き上げモード	<span style="border: 1px solid black; padding: 2px 5px;">休止設定</span>
昼間停止設定	
↑ [決定] で設定画面へ	

**4** 決定

- 休止期間は 1 ~ 15 日間の設定ができます。

沸き上げ休止	
タンクの沸き上げ休止を設定します。	
[決定] で開始	

**5** ▲▼で休止期間を合わせて、決定

- 次回使用日の前夜から沸き上げを再開します。

沸き上げ休止	
次回使用	8月10日
休止期間	2 日間
↑ [決定] で完了	

おまかせ節約		10:35
タンク (休止中)	給湯 41℃	ふろ 40℃

- 1 日間に設定すると、当日 23 時まで沸き上げを休止します。時刻は電力契約により異なります。
- 休止期間を変えるとき  
→ 手順 3 の後、「期間変更」を選び決定する。休止期間を変更して、決定する。
- 中止するとき  
→ 手順 3 の後、「休止取消」を選び決定する。

沸き上げ休止中ですが、凍結予防のため、沸き上げました。  
[決定] を押して下さい。

- 休止中でも外気温が低い場合は、ヒートポンプ給湯機の凍結予防のため沸き上げ運転をします。

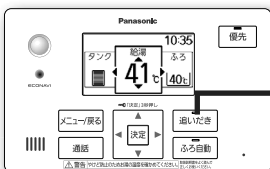
## 1 か月 (31 日) 以上使わないとき、一定期間電源を切っておくとき

1 か月以上使わないときや一定期間電源を切る場合は、給湯機の水抜きをしてください。ヒートポンプユニットやタンク、配管の凍結破損、水漏れを防ぐとともにタンク内を清潔に保ちます。電源を切った状態でタンク内のお湯を長く放置すると、故障の原因になります。

水抜きは、0℃以下の環境下では排水中に凍結するおそれがあるため、0℃を超える環境下で実施してください。脚部化粧カバー（別売品）を取り付けている場合は、前カバーを取りはずしてから行ってください。(P.48)

### ふろ配管の水抜きをする

**1** 浴そうを空にしてふろ配管に残った水を抜く (浴室リモコン)



循環口から水が出なくなったら…

追いだき …………… 追いだき を押して停止

- ポンプが作動し、配管に残っている水を浴そうに排水します。



水抜きの手順を動画で  
ご覧いただけます。  
内容は予告無く変更される  
場合があります。

## 貯湯ユニット・ヒートポンプユニットの水抜きをする

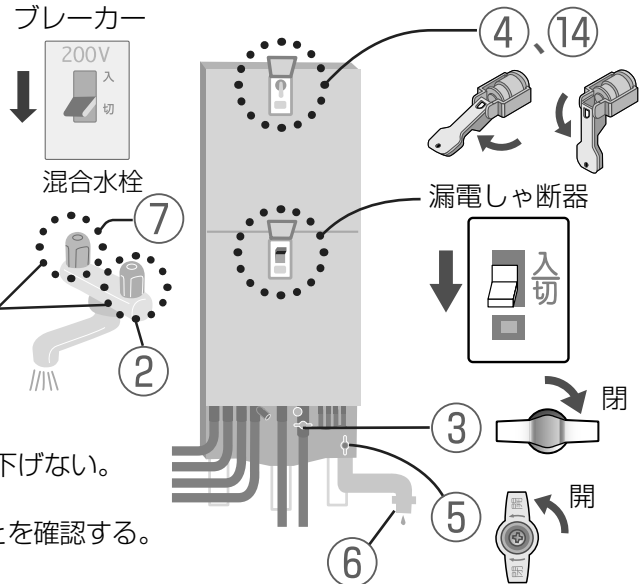
2  
3

配線用しゃ断器（ブレーカー）  
と漏電しゃ断器を「切」にする

貯湯ユニット内のお湯をすべて  
排水する

- ① 混合水栓のお湯側と水側を開き、お湯が  
出なくなるまで出す。必ず水を混ぜて  
ぬるめのお湯にしてから排水して  
ください。（タンク内を水にする）
- ② 混合水栓の水側を閉じる。
- ③ 給水元栓※を閉じる。
- ④ 逃し弁レバーを上げる。
- ⑤ 排水栓を開く。排水中は逃し弁レバーを下げない。  
（タンク破損のおそれ）
- ⑥ 排水配管から、水が流れ出なくなったことを確認する。  
（約 80 分かかります）
- ⑦ 混合水栓のお湯側を閉じる。

※給水元栓が図の位置に取り付けられていない  
場合はお買い上げ先にご確認ください。  
（配管工事により、取付位置が異なる場合があります）

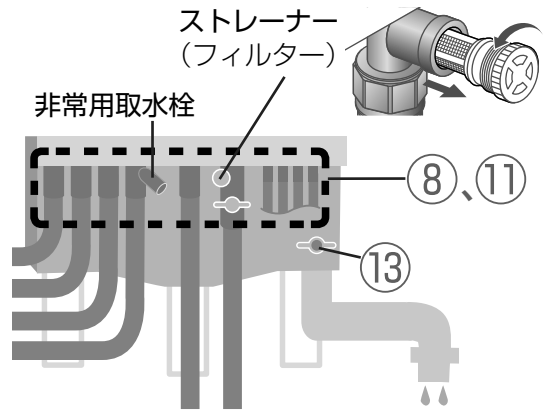


**お湯に触れない**  
（熱いお湯が出たとき、  
やけどの原因になり  
ます）

4

配管などに残った水を抜く

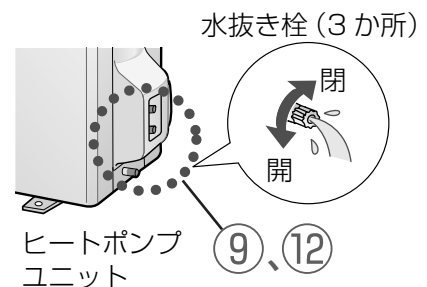
- すべての栓から水が出るため、周囲に防水処置  
をしてください。
- ⑧ 貯湯ユニットのすべての水抜き栓と非常用取水栓  
を左に回してゆるめ、ストレーナーははずす。  
（右図参照）暖房回路の水抜き栓（3か所）は  
手順 6 でゆるめてください。（P.56）
- ⑨ ヒートポンプユニットの水抜き栓（3か所）を  
ゆるめる。（水抜き栓ははずさないでください）
  - 配管途中に水抜きバルブが取り付けられてい  
るときは、すべて開いてください。
  - 水抜きバルブは、工事により取付位置が異なり  
ます。不明なときはお買い上げ先にご確認くだ  
さい。
- ⑩ 上記⑤⑧⑨の栓をすべて開いたまま、  
水が出なくなるまで放置する。（約 1 時間）
  - 水が出ないからといって栓を閉じると、他の栓の  
水が出なくなり、冬場の凍結による破損の原因になり  
ます。



5

排水口や排水配管から水が出なくなったら

- ⑪ 貯湯ユニットのすべての水抜き栓と非常用取水栓を閉じ、  
ストレーナーを取り付ける。（右上図参照）
- ⑫ ヒートポンプユニットの水抜き栓（3か所）を閉じる。  
●配管途中の水抜きバルブを開いたときは、閉じてください。
- ⑬ 排水栓を最後に閉じる。（故障の防止）
- ⑭ 逃し弁レバーを下げる。  
●凍結予防ヒーターを取り付けている場合は、凍結予防ヒー  
ターの電源プラグを抜いてください。（P.59）



一定期間使わないとき

●再びご使用になるときは、「タンクのお湯（水）を抜いたとき」（P.56）に従ってください。

# 一定期間使わないとき (つづき)

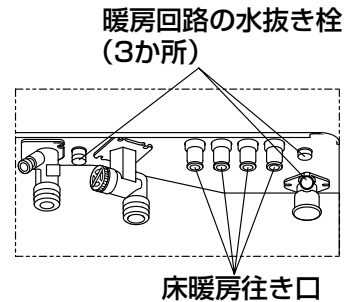
1 か月 (31 日) 以上使わないとき、一定期間電源を切っておくとき

暖房回路の循環液が不凍液の場合は暖房回路の水抜きをしないでください。  
(循環液の種類は貯湯ユニット前板にラベルで表示しています)  
暖房回路がない場合は、この操作はありません。

暖房回路の  
水抜きをする

6 暖房回路の水抜き栓 (3 か所)  
を開ける

7 暖房回路の水抜き栓から水が出なくなったら  
暖房回路の水抜き栓 (3 か所) を閉じる



● 床暖房配管の接続を外さないでください。

# タンクのお湯 (水) を抜いたとき

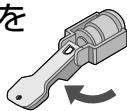
タンクのお湯 (水) を抜いたときは、タンクを満水にして配管内の空気抜きの後、水を沸き上げる必要があります。  
タンクを満水にしないと故障の原因となり、使用できません。脚部化粧カバー (別売品) を取り付けている場合は、  
前カバーを取りはずしてから行ってください。(P.48)

## 1. タンクを満水にする

1 排水栓が  
閉じている  
ことを確認する



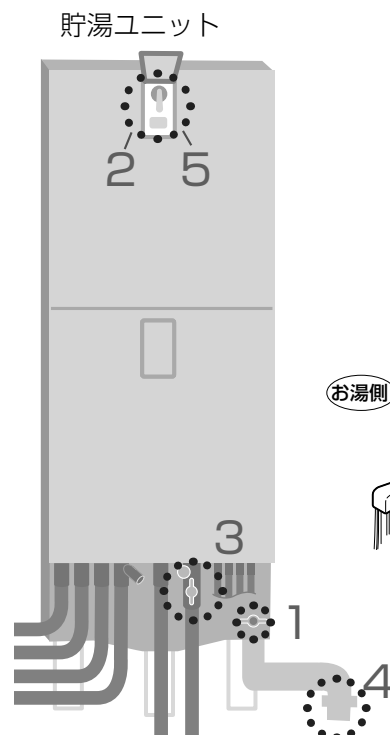
2 逃し弁レバーを  
上げる



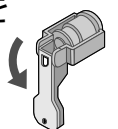
3 給水元栓※を  
開ける



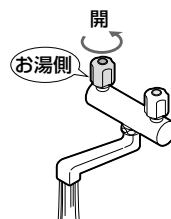
4 排水口または排水  
配管から、水が出る  
ことを確認する  
(連続で水が出始めたら満水。  
約 30 ~ 40 分かかります)



5 逃し弁レバーを  
下げる



6 混合水栓のお湯側を  
開く。空気まじりの  
水が出なくなり、  
連続的に水が出始め  
たら閉じる

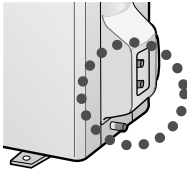


● お湯の出し方は混合水  
栓のタイプで異なりま  
す。(P.17)

※ 給水元栓が図の位置に取り付け  
られていない場合はお買い上げ  
先にご確認ください。(配管工事  
により、取付位置が異なる場合  
があります)



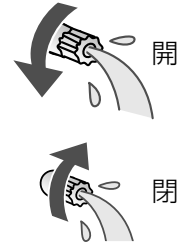
## 2. ヒートポンプユニットの空気を抜く



ヒートポンプ  
ユニット

1 水抜き栓（3か所）を開く。空気まじりの水が出なくなり、連続的に水が出始めたら、水抜き栓（3か所）を閉じる

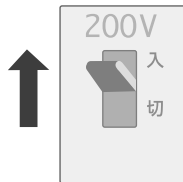
- 1回転以上回して、1分以上水が出ることを確認してください。水抜き栓は抜かないでください。



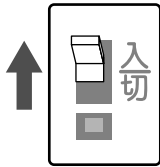
## 3. 電源を入れる

1 配線用しゃ断器（ブレーカー）を「入」にする

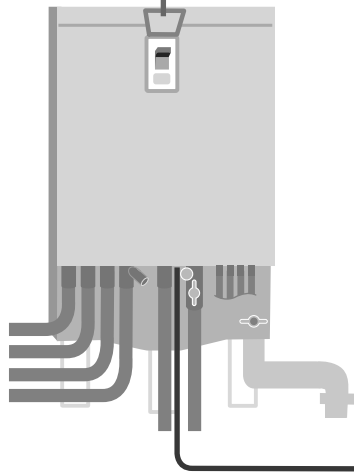
配線用しゃ断器（ブレーカー）



2 漏電しゃ断器を「入」にする



貯湯ユニット



### お願い

- 必ず、タンクを満水にしてください。ヒートポンプユニットの空気抜きが完了していることを確認してから電源を入れてください。

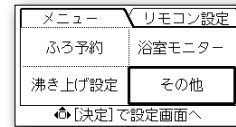
## 4. 配管内の空気を抜く



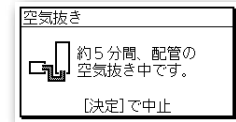
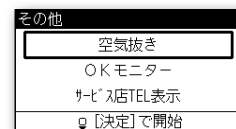
（台所リモコン）

1 メニュー/戻る を押して ◀ 決定 ▶ で操作

2 **メニュー** の **その他** を選び、**決定**

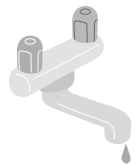


3 ▲▼で「空気抜き」を選び、**決定**



（約5分で終了します）

4 お湯側を開く。空気まじりの水が出なくなり、連続的に水が出始めたら閉じる



- 配管内の「空気抜き」をしないと、ヒートポンプ給湯機が故障する原因となります。

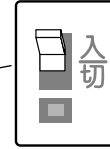
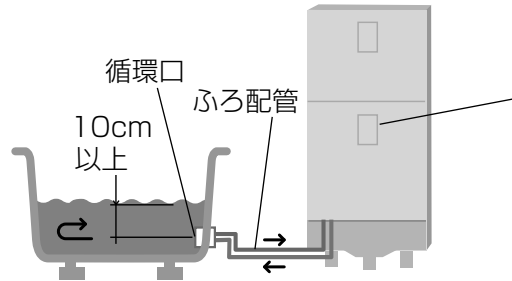
- タンク全量沸き上がるのは翌朝です。
- すぐに使いたいときは、手順1～4の後、**沸き増し** を押してタンクにお湯が貯まるのをお待ちください。（P.38）
- 床暖房運転すると床暖房配管内に自動給水します。

# 凍結のおそれがあるとき

外気温が0℃以下になると、ふろ配管が凍結するおそれがあるため、浴そうにお湯を残しておいてください。ふろ配管の凍結予防運転を自動で行います。

浴そうに、お湯(水)を残しておく、ふろ配管の凍結予防を自動で行います。

## 1 浴そうにお湯や水をはったままにする



●漏電しゃ断器は切らないでください。

- 入浴後排水をせず、お風呂にお湯を残しておきます。(循環口から10cm以上)
- お湯や水がない場合は、水をはってください。(水がないと循環口から水が出たり、30分おきに作動音がします)

ふろ配管の凍結予防をする

外気温が約3℃より低くなると、自動的にポンプが作動し、ふろ配管に浴そうのお湯(水)を循環させます。さらに外気温が低くなると、タンク内のお湯を使用して凍結予防します。このため使用湯量が増えます。(P.33)

凍結予防のため、おふろのポンプを動かしています。

- ふろ凍結予防運転中は、浴室リモコンの画面に表示が出ます。
- ふろ自動運転中も、ふろ凍結予防運転をすることがあります。

- ふろ凍結予防運転中はポンプが作動し、音がします。

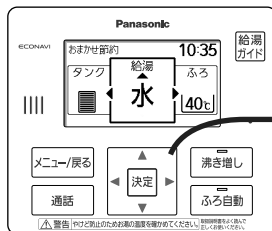
### ■ふろ凍結予防運転が自動で働くのを止めるとき

→「凍結予防設定」を「しない」にする。(P.47)

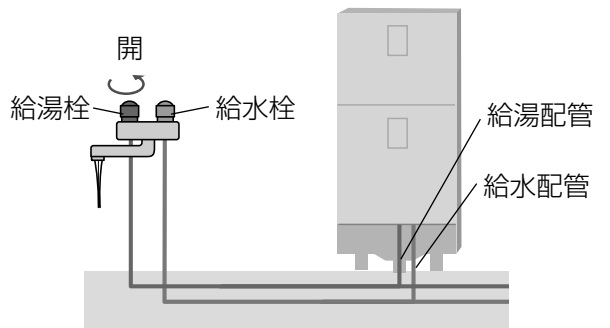
- ふろ凍結予防設定を「しない」にしても、0℃以下になるとポンプが作動して、浴そうに水が出てくる場合があります。

### ■給水・給湯配管の凍結防止

外気温が0℃以下になると、凍結予防の工事を行っていても、配管が凍結することがあります。このようなときは、リモコンで湯温を「水」に設定して給湯栓を少し開けておいてください。



▼で湯温を「水」に設定する。(P.16)



- 1分間に200cc程度出るように給湯栓を開けてください。

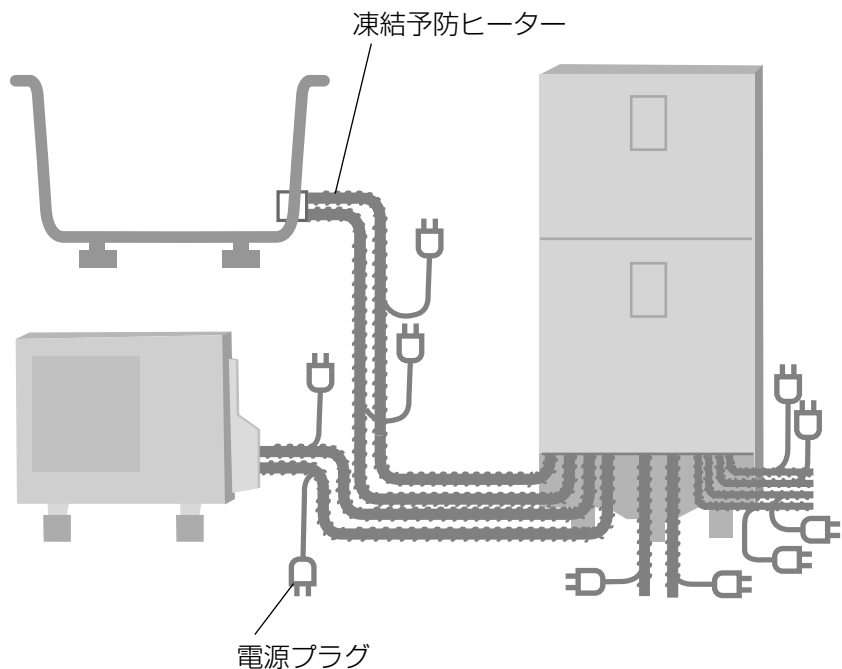
### ■ヒートポンプ給湯機・床暖房の凍結予防運転(自動で行います)

- 外気温が約3℃より低くなるとヒートポンプ給湯機の配管の凍結予防のため、ポンプを作動させます。ポンプが作動しても配管温度が上がらないときは自動的に沸き上げ運転を行い、凍結予防します。
- 床暖房配管の凍結による破損防止のため、停止中でもポンプを作動させたり、暖房運転する場合があります。
- 貯湯タンク本体の漏電しゃ断器は切らないでください。

冬季に外気温が0℃以下になる地域では、配管に断熱工事が施工されていても凍結します。各配管に市販の凍結予防ヒーターを巻いて、配管を加温することで凍結を予防してください。凍結するおそれのない場合は、ヒーターは巻かれていません。不明なときはお買い上げ先にご確認ください。

## 1 すべてのヒーターの電源プラグをコンセントに差し込む

凍結予防  
ヒーターを  
使う



電源プラグ  
●プラグの数やコンセントの位置は工事により異なります。

- 外気温が低くなると自動的に凍結予防ヒーターに通電して配管の凍結を予防します。
- 凍結のおそれがあるときは、すべての凍結予防ヒーターに通電してください。
- 停電中、凍結したときは停電復旧後、凍結予防ヒーターに通電して解凍します。
- 凍結するおそれのない季節は、電源プラグを抜いてください。
- 長期不在などで水抜きをしたときは、電源プラグを抜いてください。

凍結のおそれがあるとき

### お願い

- 配管は断熱材で覆われています。断熱材が破損していると凍結するおそれがあります。破損している場合や、配管が断熱材から露出している場合は、お買い上げ先にご連絡ください。

**注意**



禁止

凍結のおそれがあるときは漏電しゃ断器を切らない  
(配管などが凍結して破損することがあるため、水漏れの原因になります)  
漏電しゃ断器を切るときは、水抜きをしてください。  
(P.55)

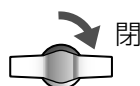
# 断水したとき・停電したとき

断水したときは、給水元栓を閉じてください。復旧後はお湯を使う前に、汚れた水を出してください。

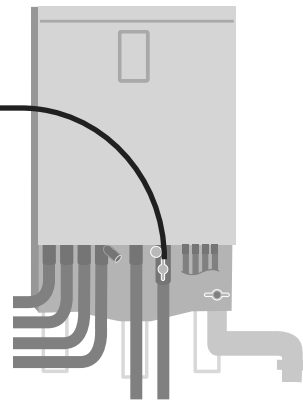
## 断水したときは

脚部化粧カバー（別売品）を取り付けている場合は、前カバーを取りはずしてから行ってください。（P.48）

### 1 給水元栓を閉じる



給水元栓が図の位置に取り付けられていない場合はお買い上げ先にご確認ください。（配管工事により、取り付け位置が異なる場合があります）



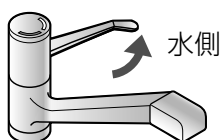
- 断水中は、給湯やお湯はり、追いだきはできません。
- 給水元栓を閉じないと、タンクのお湯や水が濁る場合があります。断水復旧後にお湯や水の出る勢いが小さくなる場合があります。

## 復旧したときは

復旧後は、お湯を使う前に、断水中に配管にたまった汚れた水を出してください。

### 1 混合水栓の水側を開けて、水を十分出す

- 汚れた水が出なくなれば、閉じてください。



### 2 給水元栓を開ける

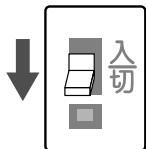
## 停電したときは

- タンクのお湯は使えますが、温度調節できません。必ず湯温を確かめてからご使用ください。
  - ・ 飲用する場合は、一度沸騰させてください。
  - ・ 高温のお湯が出る場合があります。冬場など水温の低いときは、湯温が低くなる場合があります。
  - ・ タンクのお湯がなくなった後は水が出ます。
- お湯はりや保温などはできません。
- 停電が15日間以上続く場合は、「1か月（31日）以上使わないとき、一定期間電源を切っておくとき」（P.54、55）に従って水抜きをしてください。タンク内を清潔に保ち、給湯機が故障する原因を取り除きます。

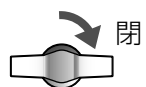
断水中は、市販のホースを接続して、タンクの水を生活用水として使えます。(飲用は避けてください)

脚部化粧カバー（別売品）を取り付けている場合は、前カバーを取りはずしてから行ってください。(P.48)

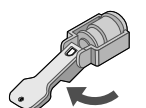
1 漏電しゃ断器を「切」にする



2 給水元栓を閉じる

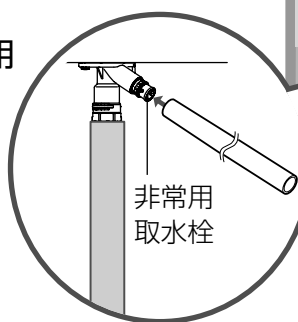


3 逃し弁レバーを上げる

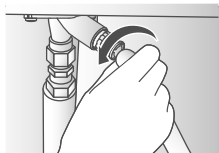


4 市販のホースを非常用取水栓に差し込む

- 推奨品：  
網入り水道用ホース  
(内径15mmまたは  
17mm)



5 お湯(水)を出す



ホース差し込み部を持ち、左に回す。  
(熱湯を直接排出しないでください)

- お湯(水)を出している間は逃し弁レバーを下げないでください。



**警告**



お湯に触れない

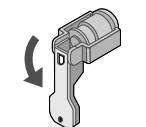
(熱いお湯が出たとき、やけどの原因になります)

■使用後は…

6 お湯(水)を止める

ホース差し込み部を持ち、右に回す。

7 逃し弁レバーを下げる



- 凍結のおそれがある場合は、漏電しゃ断器を「入」に戻してください。

■断水が復旧したときは…

「タンクのお湯(水)を抜いたとき」(P.56)に従ってタンクを満水にしてください。

タンクの水を  
生活用水に  
使う

断水したとき・停電したとき

# 故障かな？

## こんなときは

## ここをご確認ください

### 給湯

お湯が出ない

- 給水元栓が閉じていませんか？→開いてください。(P.56)
- 断水していませんか？→復旧したら処置をしてください。(P.60)
- 給水配管が凍結していませんか？  
→凍結が解消するまでお待ちください。

お湯の出が悪い

- ガス(石油)給湯機と比べると、若干お湯の出が弱くなります。  
→水道の圧力を減圧して一定の水圧に調整しています。
- リモコンの給湯温度を60℃に設定し、水と混ぜてご使用ください。(P.16)  
混合水栓のタイプによっては、蛇口を全開にしてもお湯の出が悪いことがあります。
- ふる自動運転中など、給湯以外でお湯を使用中は、蛇口やシャワーから出るお湯の量が少なくなることがあります。
- 貯湯ユニットの給水口のストレーナー(フィルター)にごみなどが詰まっていますか？  
→次の手順で掃除を行ってください。
  1. 漏電しゃ断器を「切」にして、給水元栓を閉じ、逃し弁レバーを上げる。
  2. ストレーナーをはずし(水が最大200ml程度出ます)、網を掃除する。
  3. ストレーナーを取り付け、給水元栓を開ける。
  4. 排水口または排水配管から水が出ることを確認し、逃し弁レバーを下げる。
  5. 漏電しゃ断器を「入」にする。
- 掃除後もお湯の出がよくなるらない場合は、お買い上げの販売店にご連絡ください。

### お湯の温度

お湯がぬるい  
(設定した温度にならない)

給湯・シャワーの  
湯温が上がらない

- 給湯温度の表示は目安です。  
・配管の放熱により、設定温度よりも低くなる場合があります。  
・タンク内の湯温が低いときは設定温度にならない場合があります。
- 配管内に残っている水が出てくる場合があります。  
→お湯が出るまで、しばらくお待ちください。
- サーモスタットタイプの混合水栓使用時に混合水栓側の設定温度まで上がらないときは、リモコン側の給湯温度を約10℃高めに設定してください。  
それでも上がらないときは、混合水栓のメーカーにお問い合わせください。
- 1か所のみのお湯温がおかしいときは、混合水栓の故障の可能性があります。  
お買い上げの販売店にご相談ください。
- 混合水栓で湯側の量が少ないとき  
→リモコンに「給湯中表示」が出ていることを確認してください。

湯温が上下したり  
水になったりする

- 次の場合が考えられます。
  - ・お湯はりやたし湯、高温たし湯・ミスト運転と給湯を同時に行ったとき
  - ・お湯の出したり止めたりをくり返したとき
  - ・2か所以上でお湯を使用したとき
  - ・シャワーを確実に止めずに、再びシャワーを出したとき
  - ・沸き上げ中にお湯を使用したとき
  - ・水道の圧力が変動しているとき
  - ・台所などで少ししかお湯を出していないとき。(水になります)  
→リモコンに「給湯中表示」が出ていることを確認してください。  
→「給湯中表示」が出たり消えたりしているときは湯温が上下します。
  - ・リモコンで温度設定を高温にしたとき。(安全のため一時的にぬるいお湯が出ます)

## こんなときは

ふろ湯量を  
少なめに設定できない

「タンク残り湯少、」／  
「タンク湯切れ、」と  
「ふろ自動待機中、」／  
「追いだき待機中、」  
を交互に表示する

お湯はり中、浴そうへお湯が  
入ったり、止まったりする

お湯はり完了時刻が  
予約した時刻とずれる

ふろ温度や湯量が  
設定とずれる

ふろ湯量が  
いつもと違う

お湯はり（ふろ自動運転）が  
勝手に中止された

追いだきしても熱くならない

追いだきやふろ保温に  
時間がかかる

## ここをご確認ください

●浴そうが大きい場合や循環口の位置が高い場合、最少湯量を100L  
など少なめに設定できないことがあります。(P.19)

●タンクのお湯が足りないため、ふろ自動や追いだき運転が  
いったん停止しています。  
→自動で沸き上げを開始しますが、この後もお湯をたくさん使うとき  
は沸き増しスイッチを押してください。  
昼間沸き上げを停止する設定にしているときは、自動で沸き上げ  
を開始しません。(P.41)

●沸き上げモードを「おまかせ節約」に設定している場合は、  
「おまかせ」にしてください。(P.40)

●故障ではありません。  
湯温や湯量をチェックしながら、お湯はりします。

●予約時刻より早くお湯はり完了するようになっていますが、浴そう  
の残り湯の状態や水圧等の条件により前後します。

●設定したふろ温度、湯量の表示は目安です。浴そう内の温度は、  
配管の放熱や浴そうに冷やされて低くなる場合があります。

●お湯はり中に「ふろ自動」を入／切したとき、たし湯・高温たし湯・  
ぬるめをしたときは、ふろ温度が低くなったり、ふろ湯量が多くなったり  
することがあります。

●残り湯が循環口より低い水位のとき、ふろ湯量が多くなったり、  
あふれたりすることがあります。

●お湯はり完了前に入浴すると設定した湯温や湯量にならないことがあります。

●残り湯がある状態でお湯はりすると、ふろ湯量が多くなったり、  
あふれたりすることがあります。

●浴そうの栓がゆるんでいたたり、お湯はり開始の後で浴そうの栓を  
すると、ふろ湯量が少なくなることがあります。

●リフォームなどで浴そうを入れ替えたときは、湯量が変わることが  
あります。ふろ試運転が必要です。

●再度「ふろ自動」を押して、運転を再開してください。(P.18)  
停電が約30分以上続くと、ふろ自動運転が中止されることがあります。

●もっと熱くしたいときは、もう一度押してください。(P.22)  
お湯の温度が設定温度よりも低いときは、追いだきスイッチを押し  
ても、設定温度以上に熱くなりません。

●浴そうフィルターを掃除してください。(P.48)

●タンクのお湯が多くても、お湯が熱くないと追いだきに時間がかかります。  
「沸き増し」をしてください。(P.38)

●タンクのお湯が熱くないと追いだきやふろ保温に時間がかかります。  
「沸き増し」をしてください。(P.38)

# 故障かな？ (つづき)

## こんなときは

## ここをご確認ください

ふろ  
(お湯はり)

追いだきが  
短時間で止まる

●浴そうフィルターの掃除をしてください。(P.48)

●お湯が循環口から10cm以上ない場合、追いだきできません。  
約7分後に追いだきランプが消灯します。(P.22)  
●断水、給水元栓が閉じている、給水配管が凍結している場合などは、  
追いだきできません。(P.56、58、60)  
復旧後は、たし湯をしてから追いだきしてください。

追いだきやふろ自動開始時に、  
「〇時間以上かかります」の表示  
が出たり出なかったりする

●タンクの残湯量や浴そう残り湯の量、温度などにより、表示が出たり、  
出なかったりします。

自動たし湯しない

●お湯が減ってもすぐに自動たし湯しないことがあります。  
●「ふろ保温時間」を「0 時間」に設定していませんか？(P.20)  
お湯はり完了後、ふろ自動運転は停止し、たし湯も行いません。

高温たし湯できない

●「自動たし湯設定」を「切」にしていませんか？(P.46)

高温たし湯をしても  
熱い湯が出ない

●循環口から10cm以上お湯がないと高温たし湯できません。(P.23)

●タンク内の湯温が低いときは、高温のお湯が出ません。(P.23)

循環口から冷たい水が出る

●開始後しばらくは、配管内に残っている水が出てくる場合があります。  
(追いだきやたし湯、ふろ保温中)  
●外気温が低いとき、ポンプが作動して冷たい水が出てくる場合があります。  
(凍結予防運転中)(P.58)

人がいないのに保温している  
(エコナビ保温中)

●浴室内に人がいないときでも、浴そうの湯温が約1℃以上、下がると、  
保温します。

お湯の出が悪い  
(お湯はり時)

●浴そうフィルターが目詰まりしていませんか？→水洗いしてください。(P.48)  
●貯湯ユニットの給水口のストレーナー(フィルター)にごみなどが詰まっていますか？  
→「お湯の出が悪い」(P.62)の手順で掃除を行ってください。

お湯が出ない

●ふろ配管が凍結していませんか？  
→凍結が解消するまでお待ちください。

自動配管洗浄しない  
(浴室リモコン画面に  
「配管洗浄完了」表示なし)

●自動配管洗浄設定が「切」になっていませんか？(P.47)  
●混合水栓からお湯はりを行ったときは、自動配管洗浄はしません。(P.50)  
●停電復旧後は、自動配管洗浄しません。(P.50)  
●ふろ自動運転中は、自動たし湯設定が「切」の場合、入浴中に浴そう  
のお湯を使い浴そうの循環口付近までお湯が減ると、排水しても自動  
配管洗浄が動作しない場合があります。  
●ふろ自動運転中に浴そうのお湯を排水すると自動配管洗浄が動作しない  
場合があります。(P.50)

自動配管洗浄しない  
(浴室リモコン画面に  
「配管洗浄完了」表示あり)

●残り湯を洗濯などに使用して、浴そうの循環口付近までお湯が減って  
いると、すでに自動配管洗浄している場合があります。(P.50)  
一度動作すると、その後は排水しても自動配管洗浄を行いません。

ふろ自動「切」なのに  
勝手にお湯が足される

●浴そうの循環口付近までお湯が減ると、自動配管洗浄のため、お湯が出て  
きます。(P.50)(浴室リモコン画面に「配管洗浄完了」を表示します)

配管洗浄



## こんなときは

お湯がなくなった、なくなりそう

沸き増し湯量の設定を変更しても増えない(減らない)

設定した湯量まで沸き増しせず自動解除する

沸き増ししてもタンクいっぱいまで沸かない

お湯が足りない  
(「おまかせ節約」のとき)

お湯があまる  
(「おまかせ」のとき)

「昼間沸き上げなし」設定なのに、昼間沸き上げる

沸き上げ休止中なのに沸き上げる

夜になっても沸き上げをしない

夜間通電時間帯の終了時間よりも早く沸き上げが終わる

停電復旧後や修理後、夜間の沸き上げ湯量が変わった

朝になってもタンクのお湯がいっぱいにならない  
(残湯量表示がすべて点灯しない)

お湯がタンクいっぱいなのに沸き上げをする

お湯が残っているのに、沸き上げをする

## ここをご確認ください

●沸き増しスイッチを押してください。(P.38)

●沸き増し湯量を選び  決定 スイッチを押しましたか? (P.38)

●ほとんどお湯を使わずに、浴そうに残り湯がある状態で追いだきやふる自動などを行った場合、ヒートポンプ給湯機の特性上、新たに沸き上げできない場合があります。そのため、残湯量表示が全点灯にならないことや、設定した湯量まで沸き増しせず自動解除することがあります。(P.38)  
●使用可能湯量の表示は、目安であり、設定した湯量分増えないことがあります。

●沸き上げモードを「おまかせ」にしてください。(P.40)

●少なくしたいときは、沸き上げモードを「おまかせ節約」にしてください。(P.40)

●ヒートポンプ給湯機の凍結予防のため、外気温が低い場合は、昼間沸き上げをすることがあります。(P.58)

●ヒートポンプ給湯機の凍結予防のため、外気温が低い場合は、沸き上げをすることがあります。(P.58)

●朝方に沸き上がるように水温や残湯量によって沸き上げ開始時間を調整するためです。

●前日の残湯量が多かったときは、早く沸き上げを完了することがあります。  
●冬季など外気温が低い場合には沸き上げ終了時間が前後することがあります。

●沸き上げモードの設定が変更になっていないか確認してください。  
●沸き上げの学習は15日間以上電源を切っていたとき、修理時などは初期化されます。7日間で再度学習しますので、そのままお使いください。

●「おまかせ節約」に設定している場合は、お湯をあまり使わない日が続くと、タンクいっぱいまで沸かさずにお湯を節約します。(P.40)

●冬季に外気温が低く、ヒートポンプユニットの能力が低下する場合は、夜間にタンクいっぱいに沸かない場合があります。

●夜間(沸き上げ運転中)にお湯を多く使うと、タンクいっぱいまで沸き上げられないことがあります。

●沸き上げ運転中に長時間の停電が起こると、タンクいっぱいに沸き上がらないことがあります。

●毎日の使用湯量が多いご家庭の場合は、次に使う分のお湯を確保するため、すぐに沸き上げする場合があります。  
●追いだきを使うお湯が多いときや床暖房運転すると沸き上げする場合があります。(P.22、26)

●ふる自動運転中は、保温のため沸き上げ運転をする場合があります。  
●お風呂にお湯はりすることを予測して、昼間に沸かすことがあります。  
→その日、お湯を使う予定がない場合は、「昼停止」で、その日の沸き上げを止めることができます。(P.41)  
●ヒートポンプ給湯機の凍結を予防するために、沸かすことがあります。  
●床暖房ご使用時は、湯切れ防止のために、沸き上げする場合があります。(P.26)

# 故障かな？ (つづき)

## こんなときは

## ここをご確認ください

### 残湯量表示

お湯を使っていないのに残湯量表示が減る

- ふろ保温や追いだき、床暖房の運転をしていませんか？タンクのお湯を使って温めるため、表示は減ります。(P.33)
- お湯を使わなくても、タンクの放熱により湯温が下がり残湯量表示が減ることがあります。
- 自動配管洗浄では約10Lのお湯を使用します。

追いだき中、残湯量表示がすぐに減る

- 「おまかせ」に設定してください。「おまかせ節約」設定時、タンク内の湯温が低い場合など追いだきをすると、すぐに残湯量表示が減ることがあります。

残湯量表示の減りかたが早い／おそい

- 給水温度により使えるお湯の量は変化します。冬場、給水温度が低い場合は残湯量表示の減りかたは早く、夏場、給水温度が高い場合は、おそくなります。
- タンクに残ったお湯は、お湯の温度が低くても、ヒートポンプ給湯機の特性上、新たに沸き上げません。前日のお湯の使用量が少なくて残った場合などは、タンクのお湯の温度が低いために、42℃換算での当日の残湯量表示の減りかたが、早くなります。

使用可能湯量が前日より減った／増えた

- 使えるお湯の量は、使用した湯量を学習しながら変化します。
- タンクに残ったお湯は、お湯の温度が低くても、ヒートポンプ給湯機の特性上、新たに沸き上げません。前日のお湯の使用量が少なくて残った場合などは、タンクのお湯の温度が低いために、42℃換算での当日の使用可能湯量は少なくなります。

### 給湯ガイド (お湯使用量)

使用可能湯量があるのにふる自動運転や追いだきができない

- 使用可能湯量は42℃に換算した湯量を表示しています。タンクに使えるお湯が十分あっても、タンクの湯温が低いときは、ふる自動運転や追いだきが待機することがあります。

使用可能湯量があるのに熱いお湯が出ない  
高温たし湯で熱いお湯が出ない

- 使用可能湯量は42℃に換算した湯量を表示しています。タンクに使えるお湯が十分あっても、タンクの湯温が低いときは、高温のお湯が出ません。

表示される使用湯量とお湯はり湯量が一致しない

- 使用湯量の表示は目安です。

お湯を使っていないのに使用湯量が勝手に増えた  
使用パターンで、お湯を使っていない時間帯にグラフ表示されている

- 自動配管洗浄や凍結予防運転などでも、タンクのお湯を使うため使用湯量に含まれます。また使用パターンにも表示されます。(P.33)

使用湯量の数値が給湯量メーターで表示される数値と一致しない

- 使用湯量には、お風呂の追いだきや保温で使用した湯量を含みますが、給湯量メーターには含まれません。そのため表示される数値が異なります。(P.17, 33)

### 床暖房

使っていない床暖房パネルが暖まる

- 凍結予防運転中です。(P.58)

床暖房リモコンの暖房切/入が点灯し、表示もするが暖まらない

- 床暖房パネルに温水が循環していない、または、循環量不足です。お買い上げの販売店にご連絡ください。

## こんなときは

## ここをご確認ください

### リモコン

リモコンが点灯しない

●配線用しゃ断器（ブレーカー）または漏電しゃ断器が「切」になっていませんか？

バックライトがすぐに点灯しない

●待機電力の節電のため、点灯に約1秒ほどかかります。お待ちください。

リモコンが勝手に点灯する

●浴室リモコンのバックライトが消灯していても、自動配管洗浄やふる凍結予防運転中は点灯して案内表示が出ます。

リモコンが勝手に消灯する

●表示節電設定をしていると設定時間後、節電のためバックライトが消灯します。

浴室リモコン・床暖房リモコンが操作できなくなった

●誤操作防止のロックがかかっていませんか？  
→ロックを解除してください。（P.15、19）

リモコンに何も表示されない

●落雷などでリモコンが一時的に（約10秒間）消灯することがあります。

人がいないのに浴室リモコンのバックライトが勝手に点灯する

●浴室の扉を開けたままにしておくと、人が通るたびに、ひとセンサーが検知して、バックライトが点灯することがあります。

入浴中なのに、浴室リモコンのバックライト表示が消えた

●リモコンの取付位置が高い場合や、約5分間浴室内で人が動かないでじっとしている場合など、人がいないと判断して、バックライトが消えることがあります。

浴室に入っても、エコナビランプが点灯しない

●エコナビ設定が「入」になっていますか？（P.47）  
●ふる保温中以外は点灯しません。

### 通話（浴室モニター）

雑音が混ざる、一瞬途切れる

●故障ではありません。  
機器の設置状況や使用環境などによって起こることがあります。

「プツ」と音がする

●異常ではありません。  
本体とリモコンが通信しているときに、音がすることがあります。

「キーン」という大きい音がする

●通話音量、モニター音量を下げてください。（P.24、25）  
台所リモコンと浴室リモコンの設置場所が近い場合などに生じることがあります。

通話中、ラジオ放送が聞こえる

●異常ではありません。  
ラジオの送信所が数km以内にある場合、ラジオ放送が聞こえることがあります。

### 音声

音声案内をしない

●通話中は音声案内を行いません。  
●音声案内を「切」にしていませんか？（P.43）

音声が小さくなった（浴室リモコン）

●案内音量の設定を高くしてください。  
●スピーカー部（P.10、12）に水がたまると音声が小さくなる場合があります。水をふき取ってください。

故障かな？

# 故障かな？ (つづき)

## こんなときは

## ここをご確認ください

### 本体・運転音

貯湯ユニットの  
排水口・排水配管から  
水が漏れる

●沸き上げ中 (リモコンの「沸上中」点灯時) :  
異常ではありません。タンク内の水が膨張し、逃し弁が作動して水が出ます。

ヒートポンプユニットから  
水や蒸気が出る

●沸き上げ中以外 (リモコンの「沸上中」消灯時) :  
→逃し弁レバーを数回上下に動かした後、逃し弁レバーを下げて  
水が止まることを、確認してください。  
→上記操作後も、水が止まらない場合は、お買い上げの販売店にご連絡ください。  
●漏れたままにしておくと、湯温の低下、湯量不足により水道代、  
電気代が高くなる場合があります。

ヒートポンプユニット底面  
から水が漏れている

●異常ではありません。  
結露した水や、霜取りのための水や蒸気が出ます。

ヒートポンプユニット背面  
が霜で白くなる

●ドレンホースに波打ちや上り勾配があると、ほこりなどが詰まり、  
水漏れの原因になることがあります。お買い上げの販売店にご相談ください。  
●外気温や湿度によって、底面に結露することがあります。

貯湯ユニットから  
音がする

●冬季は運転中に霜がつくことがあります。

●お湯はり中や沸き上げ運転中、床暖房の運転中や配管洗浄中など、ポンプ作動時には音がします。  
●お湯はり開始後、浴そう内に水がない状態で何度かポンプが作動します。そのとき、大きめのポンプ音がしますが異常ではありません。  
●お湯はり完了後も自動で保温を行うためポンプ音がします。

ヒートポンプユニット  
から音がする

●お湯はりや沸き上げ運転以外のときにも動作確認のモーター音がすることがあります。

●凍結予防運転で、お湯を循環させるためにポンプが自動的に作動します。  
→循環口から10cm以上、浴そうに水をはってください。(P.58)  
●凍結予防運転を「しない」に設定していても作動することがあります。

浴そうの水やタイルが青くなる

●沸き上げ運転中や凍結予防運転中、音がします。  
●冬季など、外気温が低くなると運転音が大きくなる場合があります。  
●霜を取るために運転音がします。(運転、停止をくり返します)  
●床暖房の運転を行うと運転音が大きくなる場合があります。

お湯が白く濁っている

●給湯水に含まれている銅イオンによるものです。人体に害はありません。(P.2)

お湯から油が出る、  
お湯がくさい

●異常ではありません。  
水中に溶け込んでいる空気が細かい泡となっているためです。

お湯や水を止めたとき、  
衝撃音(「ゴン、コン」という音)  
がする

●初めて使用するときは、配管工事のときの油や臭いがお湯に混じる  
場合がありますが、しばらくすると消えます。

水栓などを交換する  
ときは…

●水圧が高い地域で発生します。  
→水撃防止装置を取り付けるか、水撃低減機構付シングルレバーの  
混合水栓を使用するなどに対応することができます。  
お買い上げの販売店にご依頼ください。

浴そうの循環口から  
汚れが出てくる

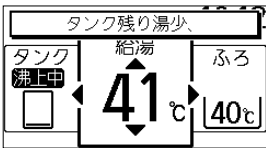
●給水元栓を閉じて、貯湯ユニット内のお湯が出る場合があります。水栓や  
パッキンなどを交換する場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。

●給湯機の使い始めや一定期間使わなかった後にお湯はりすると、ふる  
配管に付着した汚れが循環口から出てくる場合があります。また、長く  
使ってタンクや部品の接水部が汚れてくると、循環口からその汚れが  
出てくる場合もありますが、いずれも異常ではありません。(P.49)

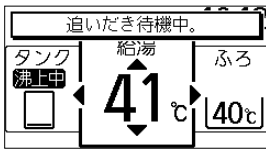
# こんな表示が出たら…

## こんな表示は

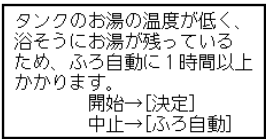
## ここをご確認ください



- 追いだき運転でお湯不足になると、残湯量表示が急に減ることがあります。追いだき運転がいったん停止し、沸き上げ運転をすることがあります。(P.22、66)

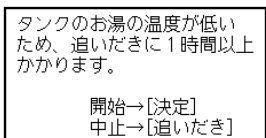


何度も表示が出るときは、沸き上げモードを「おまかせ」にしてください。(P.40)  
手動で沸かすときは、「沸き増し」してください。(P.38)



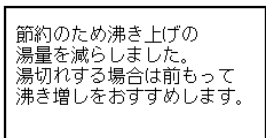
- お湯はりに時間がかかることをお知らせしています。(時間は目安です。浴そうの断熱性能等により時間は異なります)

お湯はりを **ふろ自動** で中止し、浴そうの冷めたお湯を排水後お湯はり(ふろ自動運転)し直すことをおすすめします。  
たびたび表示されるときは、沸き上げモードを「おまかせ」にしてください。(P.40)

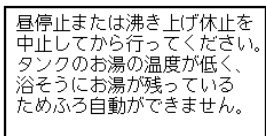


- 追いだきに時間がかかることをお知らせしています。(時間は目安です。浴そうの断熱性能等により時間は異なります)

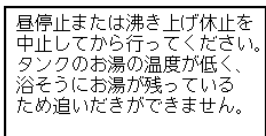
浴そうのお湯が冷めている場合は、タンクに熱いお湯が必要になります。浴そうのお湯を排水した後、お湯はり(ふろ自動運転)し直すことをおすすめします。  
たびたび表示されるときは、沸き上げモードを「おまかせ」にしてください。(P.40)



- おまかせ節約でタンクいっぱいまで沸き上げなかったことをお知らせします。夏場など、お湯の使用量が少ないときは節約のため全量沸かさないことがあります。



- 昼間沸き上げが「昼停止入」(P.41)の場合や、沸き上げが「休止設定」(P.54)の場合に、タンクのお湯がぬるくなり、使えるお湯が足りなくなった状態でふろ自動運転や追いだきを行うと表示します。

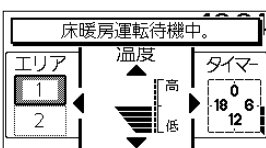


昼間沸き上げを「昼停止切」、沸き上げを「休止取消」に再設定してください。



- 30分以上の停電が発生したことをお知らせしています。

**決定** でもとの表示に戻ります。



- タンクのお湯が足りないため、床暖房の運転がいったん停止しています。
- 床暖房の運転時間は、1日8時間程度(最大16時間以内)を目安としてください。

故障かな? / こんな表示が出たら…

# こんな表示が出たら… (つづき)

## こんな表示は

## ここをご確認ください

■ 次の表示は、「決定」を押して表示を消した後、対処してください。

<p>U22 断水検出 断水が復帰してから ご使用ください。</p> <p>解除は決定スイッチ</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 給水元栓が閉じている場合は、開けてください。</li> <li>● 給水配管やふろ配管が凍結したときに表示されることがあります。</li> <li>● お湯はり中に断水した               <ol style="list-style-type: none"> <li>① 断水が復旧したことを確認する。</li> <li>② 「ふろ自動」を押し、ふろ自動運転する。</li> </ol> </li> </ul>	<p>U22</p>
<p>U51 浴そう栓忘れ 浴そうの栓を確認し てください。</p> <p>解除は決定スイッチ</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 浴そう栓を忘れている               <ol style="list-style-type: none"> <li>① 浴そうの栓をする。</li> <li>② 「ふろ自動」を押し、ふろ自動運転する。</li> </ol> </li> <li>● 浴そうの排水口に小さなゴミや毛髪がたまっている場合は 取り除いてください。</li> </ul>	<p>U51</p>
<p>U53 浴そう満水 ふろ湯量設定を下げ てください。</p> <p>解除は決定スイッチ</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● お湯があふれている</li> <li>● ふろの設定湯量を下げる。(P.19)</li> </ul> <p>続けて保温やたし湯を自動で行いたいときは、「ふろ自動」を 押してください。</p>	<p>U53</p>
<p>U54 初回残水 浴そうの水を抜いて 運転してください。</p> <p>解除は決定スイッチ</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 浴そうの基準水位が設定されていない               <ol style="list-style-type: none"> <li>① 浴そうを空にして、栓をする。</li> <li>② 「ふろ自動」を押し、ふろ自動運転する。</li> </ol> </li> </ul>	<p>U54</p>

■ 次の表示は、対処後、漏電しゃ断器を「切」にし、約1分間後「入」にして異常表示を消してください。

<p>エラーコード H18</p> <p>タンク 給湯 41℃ ふろ 40℃</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 床暖房配管内に空気が入っている →再運転する。</li> <li>● 表示が何度も出る →お買い上げの販売店へご連絡ください。</li> </ul>	<p>H18</p>
<p>エラーコード H94</p> <p>タンク 給湯 41℃ ふろ 40℃</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● ヒートポンプユニットの空気抜き運転が不十分 →ヒートポンプユニットの空気抜きをする。(P.57)</li> <li>● 給水元栓が閉じている→給水元栓を開ける。</li> <li>● 給水管が凍結している →お買い上げの販売店へ、凍結予防工事を依頼する。</li> </ul>	<p>H94</p>

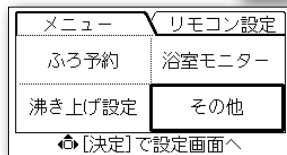
それでも直らないときや次の場合は、以下の対処後、お買い上げの販売店へご連絡ください

- 上記以外の異常表示 (H□□かF□□) が出た  
⇒給水元栓を閉じて、配線用しゃ断器、貯湯ユニットの漏電しゃ断器を「切」にしてください。
- 凍結のおそれがある時期に異常表示が出た  
⇒配管が凍結して故障が拡大する可能性があるため、配線用しゃ断器、貯湯ユニットの漏電しゃ断器および配管の凍結予防ヒーターは「切」にせず、すみやかにご連絡ください。

サービス店に連絡するときに、確認してください。

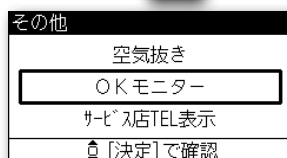
1 **メニュー/戻る** を押して **決定** で操作

2 **メニュー** の **その他** を選び、 **決定**



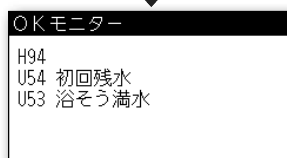
(台所リモコンの場合)

3 確認したい内容を選び、 **決定**



●床暖房リモコンは、OK モニターの  
のみ表示されます。

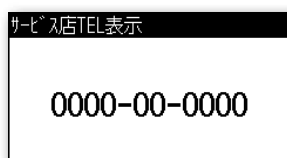
■異常表示を再度確認  
する



(台所リモコンの場合)

●異常表示は順次くり下げて新しい  
ものを最も上に表示します。  
●1分後に自動終了します。

■サービス店の電話番号  
を確認する



●試運転時に登録された場合のみ、  
表示されます。  
●1分後に自動終了します。

■機種情報を確認する



●機種情報は、お買い上げの品番を  
表示しています。  
●1分後に自動終了します。

■終了するとき → **決定**



(台所リモコン)



(床暖房リモコン)

確認する

OK モニター

サービス店 TEL 表示

機種情報

こんな表示が出たら...

次の場合は、以下の対処後、お買い上げ先へご連絡ください

- 貯湯ユニットの排水口・排水配管以外の場所から水が漏れる
- 浴そうへのお湯はりが止まらない

⇒給水元栓を閉じて、配線用しゃ断器、貯湯ユニットの漏電しゃ断器を「切」にしてください。

次のような場合は、お買い上げ先へご連絡ください

- 家庭用ヒートポンプ給湯機を移設したとき
- 浴そうを交換したとき

そのまま使用すると、正常に運転できないことがあります。

# 仕様

システム品番		HE-D37FQS	HE-D37FQMS	HE-D46FQS	HE-D46FQMS
貯湯ユニット品番		HE-D37FQ	HE-D37FQM	HE-D46FQ	HE-D46FQM
ヒートポンプユニット品番		HE-PD45F		HE-PD60F	
システム品番 (耐塩害仕様)		HE-D37FQES	HE-D37FQFS	HE-D46FQES	HE-D46FQFS
貯湯ユニット品番 (耐塩害仕様)		HE-D37FQE	HE-D37FQF	HE-D46FQE	HE-D46FQF
ヒートポンプユニット品番 (耐塩害仕様)		HE-PD45FE		HE-PD60FE	
適用電力制度		時間帯別電灯通電制御型 / 季節別時間帯別電灯通電制御型			
設置場所 (貯湯ユニット)		屋外用	屋内用	屋外用	屋内用
使用電源		単相 200V (50 / 60Hz 両用)			
最大電流		17A			
安全装置		漏電しゃ断器、缶体保護弁			
年間給湯保温効率 (JIS 換算) *1		3.0			
区分名		-			
夜間消費電力量比率 *1		%			
		80			
貯湯ユニット	タンク容量	L	370	460	
	水側最高使用圧力 (減圧弁設定値)	kPa	190 (170)		
ヒートポンプユニット	中間期標準加熱能力 / 消費電力 *2	kW	4.5/0.970		6.0/1.315
	冬期高温加熱能力 / 消費電力 *3	kW	4.5/1.500		6.0/2.000
	中間期標準運転電流 *2	A	5.35		7.30
	運転音 (音響パワーレベル) 中間期 *2 / 冬期 *3	dB	50/56		54/57
	設計圧力 高圧 / 低圧	MPa	14.0 / 9.0 (ゲージ圧)		
	冷媒の種類 / 充填量	g	R744/620		
設置可能最低外気温		°C	- 10		
沸き上げ温度範囲 *4		°C	約 65 ~ 約 90		
給湯温度設定		°C	水、32、35、38 ~ 47 (1°Cきざみ)、50、55、60		
ふろ自動	ふろ温度設定	°C	水、36 ~ 48 (1°Cきざみ)		
	ふろ湯量設定	L	100 *5 ~ 500 (20L きざみ)		
	自動保温		ポンプ循環方式		
	自動たし湯		水位センサー検知方式 (約 2.5cm 以上の水位低下により自動たし湯)		
床暖房適用畳数 (敷設畳数) *6			20 畳まで (12 畳まで)		
床暖房行き口			4 系統まで (熱動弁は貯湯ユニットに内蔵)		
床暖房部屋数			3 部屋まで (A/B エリアの切り替え可)		
暖房回路の循環液			水道水または不凍液		
外形寸法	貯湯ユニット: 高さ × 幅 × 奥行	mm	1880 × 600 × 680		1890 × 732 × 810
	ヒートポンプユニット: 高さ × 幅 × 奥行		660 × 799 (867) × 299 ( ) はカバーを含む		
質量	貯湯ユニット	kg	72	73	86
	貯湯ユニット満水時		442	443	546
	ヒートポンプユニット		48		
付属品	貯湯ユニット	取扱説明書・工事説明書・保証書・ご使用ガイド			
	ヒートポンプユニット	ドレンエルボ			



別売品	コミュニケーションリモコンセット	HE-CQFFWC (台所リモコン：HE-CQFFMC* 浴室リモコン：HE-CQFFSC*)
		HE-CQFFW (台所リモコン：HE-CQFFM* 浴室リモコン：HE-CQFFS*)
	ボイスリモコンセット	HE-CQVFW (台所リモコン：HE-CQVFM 浴室リモコン：HE-CQVFS)
	床暖房リモコン	HE-RUFC (3台まで設置可能)
		HE-RUF (3台まで設置可能)
	増設リモコン	HE-RQVFZC
HE-RQVFZ		

※台所リモコンと浴室リモコンは、同一セットのみ使用可能。セットが異なると通話機能は使えません。

- ※ 1. 年間給湯保温効率 (JIS) は、消費者の使用実態を考慮に入れた給湯保温効率を示すために、1年間を通してある一定の条件のもとにヒートポンプ給湯機を運転した時の単位消費電力量あたりの給湯熱量および保温熱量を表したものです。なお、値は省エネモードである「おまかせ節約」で測定した値であり、実際には、地域条件・運転モードの設定やご使用条件等により変わります。(沸き上げモード「おまかせ」に設定した場合やふろの沸かし直しをすると効率が低下し消費電力量が増える場合があります)
- \*一定の条件とは、東京・大阪を平均とした気象条件・給水温度で 40℃のお湯を 456L 使用しふろの保温時間を 3 時間 (保温熱量 4.12MJ) 行う条件を想定したものです。
- 年間給湯保温効率 (JIS) = 1 年間で使用する給湯とふろ保温に係る熱量 ÷ 1 年間で必要な消費電力量
- \*年間給湯保温効率算出時の条件
- 着霜期高温条件：外気温 (乾球温度 / 湿球温度) 2℃ / 1℃、水温 5℃、沸き上げ温度 90℃
- 給湯保温モード条件 (冬期)：
- 外気温 (乾球温度 / 湿球温度) 7℃ / 6℃、水温 9℃、沸き上げ温度 70℃ (460L タイプは 65℃)
- 給湯保温モード条件 (着霜期)：
- 外気温 (乾球温度 / 湿球温度) 2℃ / 1℃、水温 5℃、沸き上げ温度 70℃ (460L タイプは 65℃)
- \*夜間消費電力量比率：一定条件のもとにヒートポンプ給湯機を 1 日運転した時の総消費電力量に対する夜間消費電力量の比率
- ※ 2. 中間期：外気温 (乾球温度 / 湿球温度) 16℃ / 12℃、水温 17℃、沸き上げ温度 65℃
- ※ 3. 冬期高温：外気温 (乾球温度 / 湿球温度) 7℃ / 6℃、水温 9℃、沸き上げ温度 90℃
- ※ 4. ヒートポンプユニットで沸き上げる温度です。タンク内の湯温は配管の放熱などにより低くなります。
- ※ 5. 最少湯量は、浴そうの循環口の位置や、浴そうの大きさによって変化します。
- ※ 6. 床暖房パネルの下には指定の断熱材を設置していることが条件です。
- 運転使用範囲は -10℃～43℃ です。
  - 沸き上げ運転をしていないときでも電力を消費します。リモコン点灯時：約 7 W リモコン消灯時：約 4 W (※ 1, ※ 2, ※ 3 の値は、日本産業規格 JIS C 9220 : 2018 に準拠します)
  - 仕様は、床暖房パネルにパナソニック株式会社 取り扱い適用品を使用した場合のものです。

# 保証とアフターサービス

よくお読みください

使いかた・お手入れ・修理などは

■まず、お買い上げ先へご相談ください。

▼お買い上げの際に記入されると便利です

販売店名
電話 (       )       -
お買い上げ日                      年       月       日

修理を依頼されるときは

「故障かな?」「こんな表示が出たら…」(P.62～71)で確認のあと、直らないときは漏電しゃ断器を「切」にして、お買い上げ日と下の内容をご連絡ください。

●製品名	家庭用ヒートポンプ給湯機
●品番	HE-
●故障の状況	できるだけ具体的に

●保証対象は、ヒートポンプ式給湯機（ヒートポンプユニット・貯湯ユニット・リモコン）です。

これ以外の別販部材、床暖房パネルなどは保証対象外です。

●保証期間中は、保証書の規定に従って出張修理いたします。

保証期間：お買い上げ日から本体・リモコンは1年間。ただし、ヒートポンプ冷媒系統は3年間、タンクは5年間（水漏れ現象に適用）です。

●保証期間終了後は、診断をして修理できる場合はご要望により修理させていただきます。

※修理料金は次の内容で構成されています。

技術料	診断・修理・調整・点検などの費用
-----	------------------

部品代	部品および補助材料代
-----	------------

出張料	技術者を派遣する費用
-----	------------

※補修用性能部品の保有期間 **10年**

当社は、この家庭用ヒートポンプ給湯機の補修用性能部品（製品の機能を維持するための部品）を、製造打ち切り後10年保有しています。

■転居や贈答品などでお困りの場合は、裏表紙に記載のご相談窓口にご相談ください。



# ご相談窓口

使いかた・お手入れ・修理などはまず、お買い上げの販売店へご相談ください。  
転居や贈答品などでご困りの場合は、次の窓口にご相談ください。

## サポート総合窓口

<https://panasonic.jp/support/>

**給湯・電化**  
使い方・お手入れなどのご相談窓口

受付時間 9:00~18:00 月曜日~土曜日（祝日・正月三が日を除く）

個人のお客様  **0120-878-695**  
■上記電話番号がご利用いただけない場合 **06-6907-1187**

法人のお客様  **0120-187-910**  
■上記電話番号がご利用いただけない場合 **06-6904-4583**

■FAX フリーダイヤル  **0120-872-460**

Help desk for foreign residents in Japan  
Tokyo (03) 3256-5444 Osaka (06) 6645-8787  
Open: 9:00 - 17:30 (closed on Saturdays/Sundays/national holidays)

- 掲載サイトおよび動画の視聴は無料ですが、通信料金はおお客様のご負担となります。（パケット定額サービスに未加入の場合、高額になる可能性があります）
- ご使用の回線（IP 電話やひかり電話など）によっては、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。
- 上記の URL はお使いの携帯電話等により、正しく表示されない場合があります。

**修理に関するご相談窓口**

家電専門店・量販店でご購入されたお客様へ

 **0120-878-554**  
■上記電話番号がご利用いただけない場合 **03-6633-6700**

<https://panasonic.jp/support/repair.html>

住宅会社・工務店・工事店でご購入されたお客様へ

 **0120-087-704**

<https://sumai.panasonic.jp/support/repair/>

### 【ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて】

パナソニック株式会社およびグループ関係会社は、お客様の個人情報をご相談対応や修理対応などに利用させていただき、ご相談内容は録音させていただきます。また、折り返し電話をさせていただくために発信番号を通知いただいております。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示・提供いたしません。個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきました窓口にご連絡ください。

パナソニックの会員サイト「**CLUB Panasonic**」で「**商品登録**」をお願いします

特典

- お持ちの家電商品、消耗品情報が一元管理できる！
- 登録商品に関するお知らせやサポート情報が入手できる！
- 登録者限定のキャンペーンに参加できる！

詳しくはこちら

<https://club.panasonic.jp/aiyo/>



### 愛情点検

長年ご使用の家庭用ヒートポンプ給湯機の点検を！



こんな症状はありませんか

- 漏電しゃ断器が自動的に「切」になる。
- 使用中にこげ臭いにおいがしたり、異常な音や振動がする。
- 熱いお湯が出続ける。
- 運転中以外に逃し弁から水が漏れる。
- 貯湯ユニット、配管から水が漏れる。
- その他の異常や故障がある。

ご使用中止

事故防止のため、必ずお買い上げの販売店に点検をご依頼ください。

パナソニック株式会社 水ソリューションズビジネスユニット

〒525-8520 滋賀県草津市野路東2丁目3番1-1号

© Panasonic Corporation 2023

ACXF55-37990  
H0523F0